

NACCS業務講習会 海上編 (保稅業務)

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

目次

● 輸出貨物業務(保税蔵置場)

● 輸出業務フロー(輸出コンテナ貨物)	4
● 輸出業務フロー(輸出在来貨物)	5
● 保税蔵置場における搬出入業務フロー	6
● 搬入業務一覧	7
● 搬出業務一覧	8
● BIC:搬入確認登録(輸出未通関)	10
● BIC:搬入確認登録(輸出未通関)注意	11
● BID:搬入確認登録(輸出許可済)	12
● BIE:システム外搬入確認(輸出許可済)	13
● BIF:輸出貨物情報訂正	14
● BOC:搬出確認登録(輸出許可済)	15
● バンニング情報登録の種類	16
● VAN:バンニング情報登録(コンテナ単位)	17
● VAE:バンニング情報登録(輸出管理番号単位)	19
● VAD:バンニング情報訂正	20
● VAA:バンニング情報追加	21
● VAC:バンニング情報取消し	22
● VAC:バンニング情報取消し注意	24
● 航空貨物の取り扱い	25

● 輸入貨物業務(保税蔵置場)

● 輸入業務フロー(輸入コンテナ貨物)	31
● 輸入業務フロー(輸入在来貨物)	32
● 保税蔵置場における搬出入業務フロー	33
● 搬入・搬出業務一覧	35
● BIA:搬入確認登録(保税運送貨物)	36
● BIA:搬入確認登録(保税運送貨物)注意	38
● BIB:システム外搬入確認(輸入貨物)	39
● BIX:システム外搬入確認取消	40
● BOA:搬出確認登録(保税運送貨物)	41
● SAI:輸入貨物情報訂正	42
● SAI:輸入貨物情報訂正注意	43
● 保税運送業務	
● 保税運送申告フロー	45
● 保税運送申告の自動起動(搬入時・開庁時識別)	46
● OLC:保税運送申告	47
● OLA:保税運送申告事項登録	49
● SOT:保税運送申告(承認)変更	50
● 保税運送申告の訂正・取消し	51

目次

共通業務

- 保税蔵置場での主な搬出入業務一覧 53
- 保税蔵置場での取扱業務一覧 54
- 蔵置中の保税貨物に行う各種業務一覧 55
- 見本持出業務一覧 57
- SHN:貨物取扱登録(内容点検) 58
- SHS:貨物取扱登録(改装・仕分け) 59
- CHU:貨物取扱登録(仕合せ) 64
- CHD:貨物取扱許可申請 66
- CHJ:貨物情報仕分け 67
- 仕分け等業務可能な貨物について 69
- SHC:貨物取扱取消 71
- CHI:貨物取扱結果通知 72
- MHA:見本持出許可申請 73
- MHC:見本持出取消 74
- MHO:見本持出確認登録 75
- UHN:搬出入業務代行者登録 76
- CSN:貨物状況通知予約登録 77

輸入混載貨物にかかる業務処理

- 輸入混載貨物フロー 81
- 輸入混載貨物にかかる業務一覧 83
- NVC01:ハウスB/L貨物情報登録(登録・訂正・削除) 84
- NVC02:ハウスB/L貨物情報登録(関連付け) 88
- 混載仕分のタイミングと搬入確認登録 89
- CTS:ハウスB/L貨物確認登録 95
- NVC01/NVC02の訂正・取消・削除 97
- INV:ハウスB/L貨物情報照会 99

参考

- ICG:貨物情報照会 102
- ICN:コンテナ情報照会 105
- IWS:貨物在庫状況照会 107
- その他情報照会業務 108
- 業務リンク機能 109

管理統計資料

- 管理統計資料について 111
- 管理統計資料の取出し 113
- 管理統計資料の展開 114
- 管理統計資料の活用(保税台帳の作成について) 115
- 保税管理資料保存サービス 117

輸出貨物業務（保稅藏置場）

輸出業務フロー(輸出コンテナ貨物)

通
関
業



輸出貨物
登録情報

許可・承認
貨物情報

保
税
蔵
置
場

BIC
搬入確認登録
(輸出未通関)

BOC
搬出確認登録
(輸出許可済)

BID
搬入確認登録
(輸出許可済)

保税蔵置場A

保税蔵置場B

CY

保税蔵置場Aにおいて
バンニングを行う場合

VAN または VAE
バンニング情報
登録

CY
CY搬入
確認登録

CLR
船積情報
登録

船
会
社

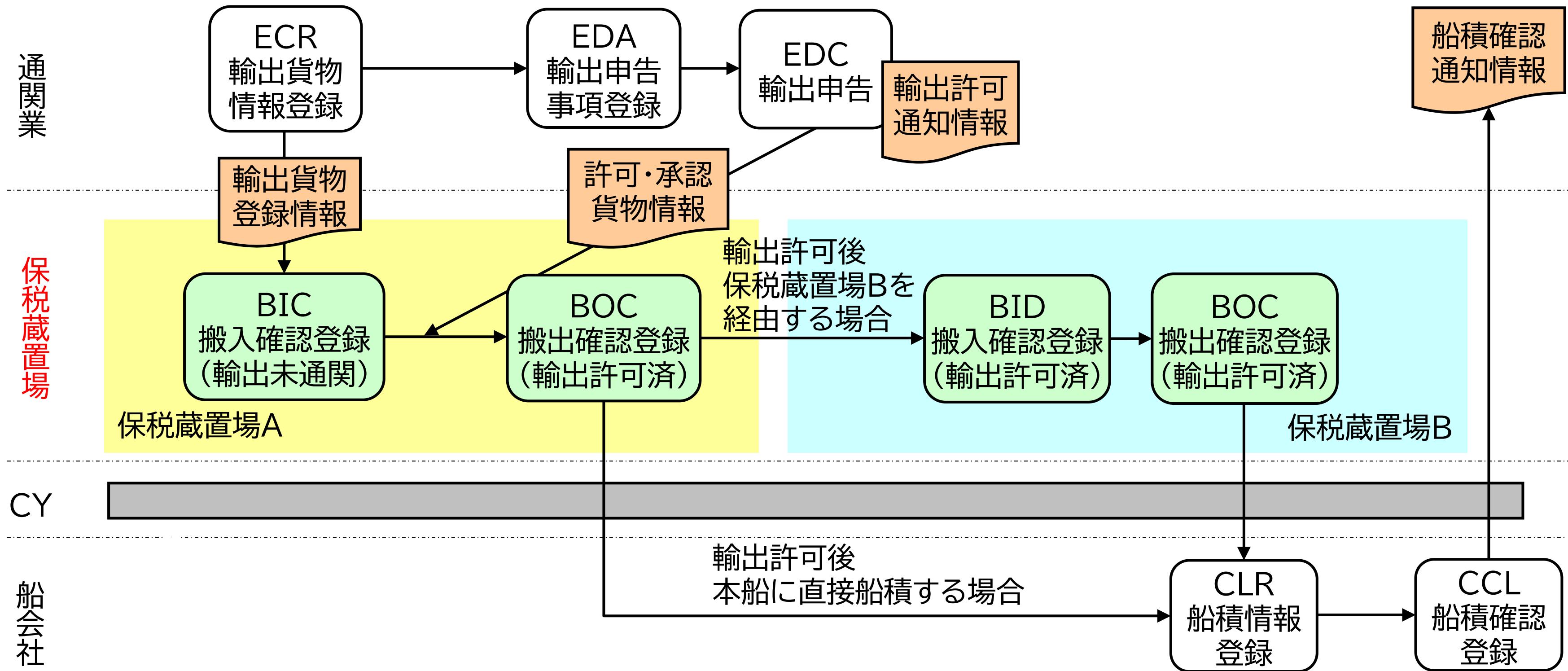
積コンテナ・船積区分「A」または「B」の場合
積コンテナリストの提出処理が可能
(コンテナ自体の通関処理)

船積確認
通知情報

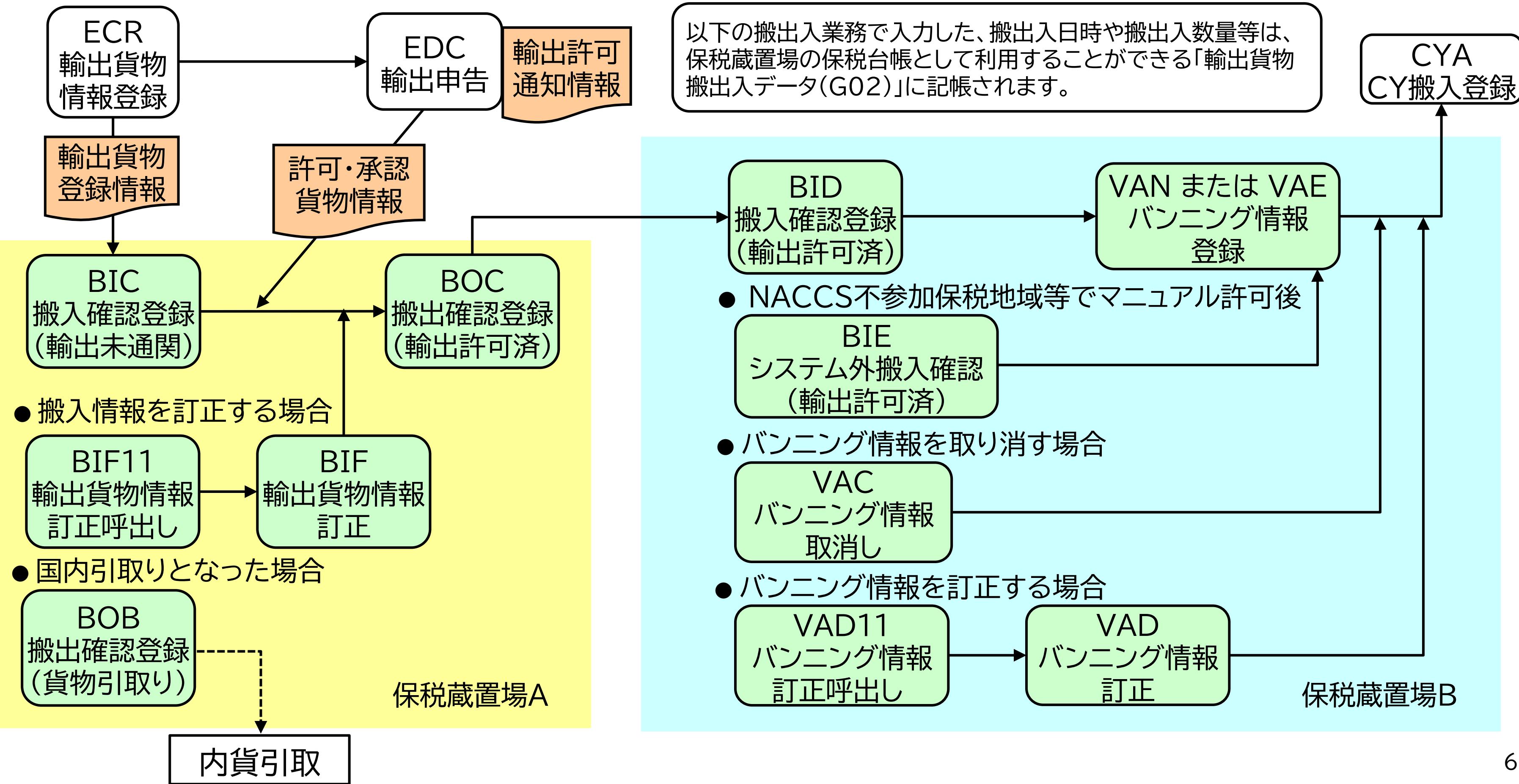
CCL
船積確認
登録

- コンテナ詰め貨物の場合、VAN(バンニング情報登録(コンテナ単位))業務・VAE(バンニング情報登録(輸出管理番号単位))業務は輸出貨物とコンテナを関連付ける業務であり、必須業務です。
- VAN業務はコンテナ単位にバンニングする場合、VAE業務は輸出管理番号単位にバンニングする場合に行います。
- VAN業務・VAE業務は搬出業務を兼ねています。

輸出業務フロー（輸出在来貨物）



保税蔵置場における搬出入業務フロー



BIC 搬入確認登録 (輸出未通関)	<p>未通関輸出貨物 及び 未通関積戻し貨物を保税地域等に搬入した場合は、本業務により輸出貨物管理番号単位で搬入確認を行います。</p> <p>特定輸出申告によるコンテナ詰めされていない許可済貨物であって、ECR(輸出貨物情報登録)業務で搬入予定先に指定された場合は、本業務により搬入確認を行います。</p>
BID 搬入確認登録 (輸出許可済)	<p>前保税地域等でBOC(搬出確認登録(輸出許可済))業務が行われている貨物をコンテナ詰めされていない状態で搬入した場合は、本業務により輸出貨物管理番号単位で搬入確認を行います。</p> <p>特定輸出申告によるコンテナ詰めされていない許可済貨物であって、ECR業務で搬入予定先が自社施設コード等のNACCS不参加保税地域等の場合は、本業務により搬入確認を行います。</p>
BIE システム外搬入確認 (輸出許可済)	<p>本業務では貨物情報を新規に登録する処理を行い輸出管理番号を払い出します。</p> <p>前保税地域等がNACCS不参加の場合であって、NACCSを使用せずに輸出申告がされた許可済貨物(積戻し許可を含む)をコンテナ詰めされていない状態で保税地域等に搬入した場合は、本業務により搬入確認を行います。</p>
BIF 輸出貨物情報訂正	<p>NACCS参加保税地域等 または 他所蔵置場所に蔵置されている輸出申告中 あるいは 輸出許可済の貨物情報を訂正する場合は、BIF11(輸出貨物情報訂正呼出し)業務で貨物情報を呼び出し、本業務により訂正を行います。</p> <p>本業務を送信した結果「P(訂正保留)」となつた場合は、税関に保留解除の依頼が必要です。</p>

搬出業務一覧

BOC 搬出確認登録 (輸出許可済)	保税地域等に蔵置中のコンテナ詰めされていない輸出許可(積戻し許可含む)済貨物を保税地域等から搬出する場合は、本業務により搬出確認を行います。
BOB 搬出確認登録 (貨物引取り)	保税地域等に蔵置中のコンテナ詰めされていない貨物を内貨引取によって搬出する場合は、本業務により搬出確認を行います。 滅却・収容のため搬出する場合も本業務により搬出確認を行います。
VAN バンニング情報登録 (コンテナ単位)	輸出貨物をコンテナにバンニングした場合は、本業務は必須業務です。 本業務によりコンテナ番号と輸出管理番号の関連付けと共に搬出確認を行います。 NACCS不参加保税地域等でバンニングした場合は、通関業・海貨業が実施する必要があります。
VAE バンニング情報登録 (輸出管理番号単位)	
VAP バンニング情報予定登録 (コンテナ単位)	本業務は任意業務です。 VAN業務 または VAE業務に先立ちあらかじめ予定情報を登録する場合に実施します。 コンテナ番号をキーとして輸出管理番号を関連付ける場合はVAP業務、輸出管理番号をキーとしてコンテナ番号を関連付ける場合はVPE業務にてバンニング予定情報を登録を行います。 コンテナ番号が不明な場合は仮コンテナ番号を払い出します。
VPE バンニング情報予定登録 (輸出管理番号単位)	

搬出業務一覧

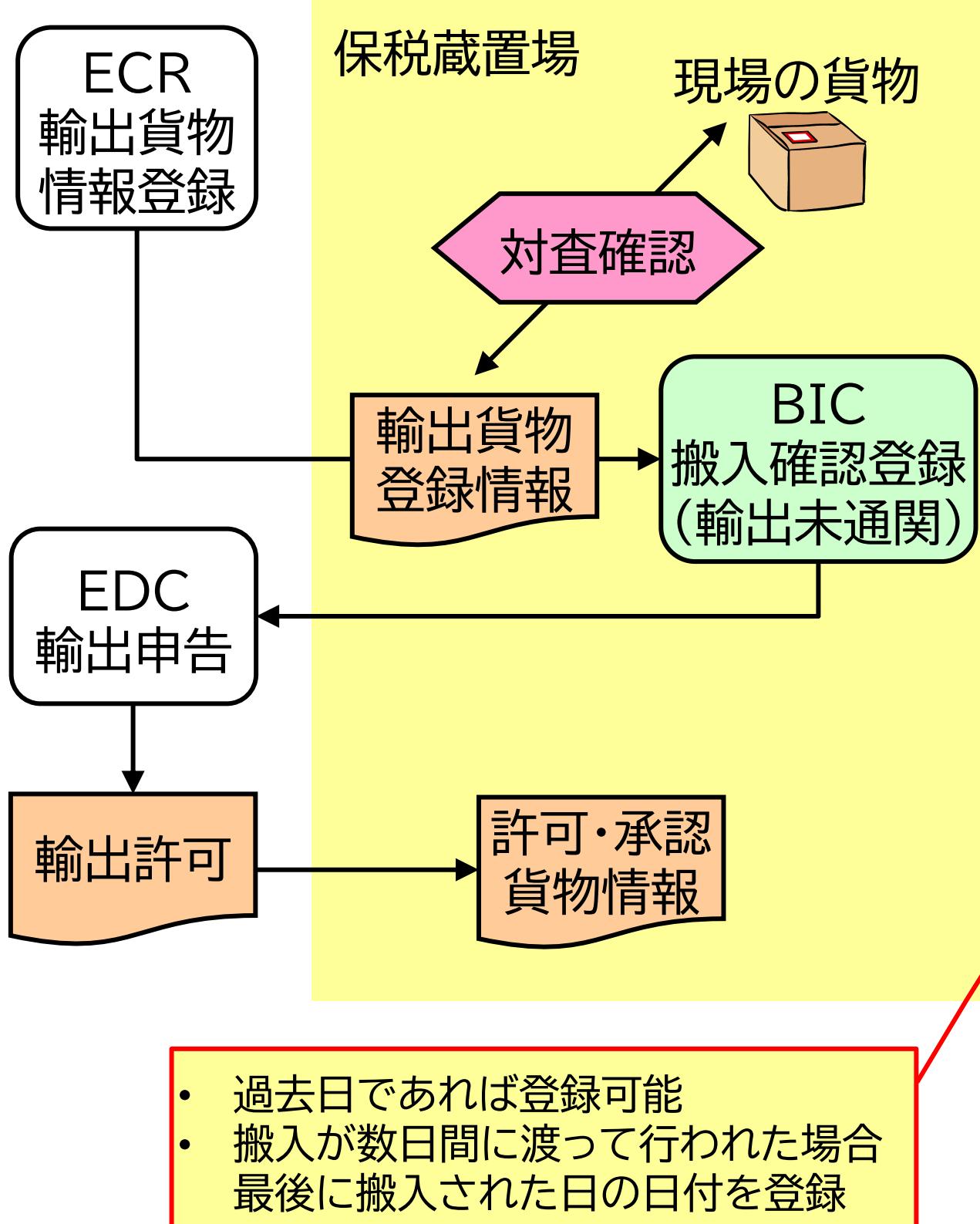


VAD バンニング情報訂正	VAN業務 または VAE業務にて登録されたバンニング情報のバンニング個数・重量・容積等を訂正する場合は、VAD11(バンニング情報訂正呼出し)業務によりバンニング情報を呼び出し、本業務により訂正を行います。
VAA バンニング情報追加	VAN業務 または VAE業務にて登録されたバンニング情報に輸出管理番号を追加する場合は、VAA11(バンニング情報追加呼出し)業務によりバンニング情報を呼び出し、本業務により追加を行います。
VAC バンニング情報取消し	VAN業務 または VAE業務にて登録されたバンニング情報について、関連付けられたコンテナ番号または 輸出管理番号の一括取消し あるいは 一部取消しを行う場合は、本業務により取消しを行います。

BIC:搬入確認登録(輸出未通関)

通関業・海貨業

通関業



ECR業務 出力情報

輸出貨物登録情報	
搬入予定先	1HE05 - ZOUCHI-E05
搬入予定年月日	2025/10/15
N-S/I番号	
輸出管理番号	0000779061
登録者	TU100
輸出者	8800123456789-0000
輸出者名	NACCS SHOJI CO., LTD.
申告予定者	TU100
貨物識別	
品名	VEGETABLE PRODUCTS
個数	10 - 10 - CT
重量	100.000 - 100.000 - KGM
容積	1.000 - 1.000 - MTQ
経由地	
船会社	9999
	10 - JNACMARU-S310

BIC業務 入力画面

輸出管理番号*	0000779061
搬入場所	
搬入日時*	2025/10/15 - 13:00
搬入個数*	10 - CT
危険貨物等	
事故税関通知識別	
事故	1 2 3 4 5
保稅運送承認番号	
ブッキング番号	
記事	

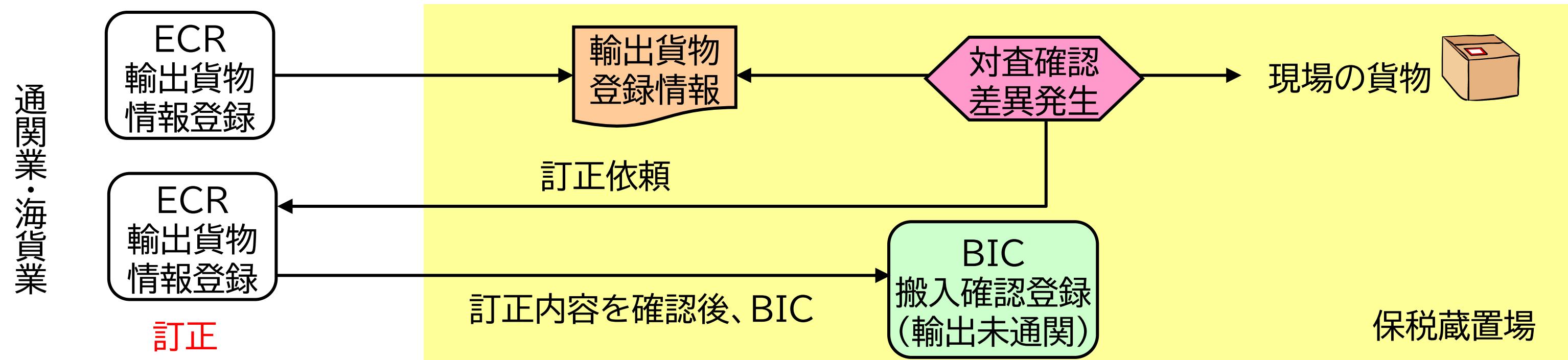
積戻し貨物の場合のみ入力可能

積戻し貨物の場合必須入力

基本的に「輸出管理番号」「搬入日時」「搬入個数(単位)」の必須項目を入力するのみです。

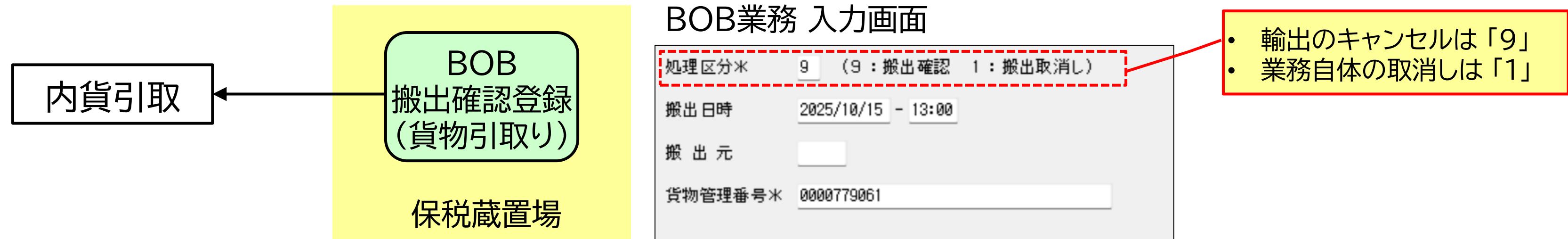
BIC:搬入確認登録(輸出未通関)注意

(1) ECR業務と搬入貨物の個数等が合致しなかった場合



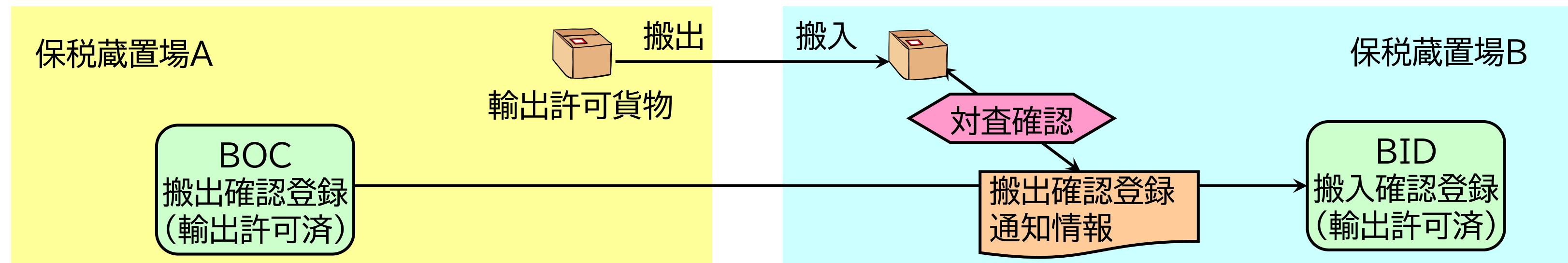
- **BIC業務を行わずに**ECR業務実施者へ連絡し、情報の訂正を依頼し、訂正が確認できてからBIC業務を実施します。

(2) 搬入した貨物の輸出がキャンセルになった場合



- 本業務には取消し業務がないので、BOB業務にて搬出確認登録を行います。
- BOB業務を実施すると、実施日を含む2日後(日曜・祝日除く)に貨物情報が削除されます。

BID:搬入確認登錄(輸出許可済)



(1) 全ての貨物を一度に搬入する場合

BID業務 入力画面

「T : 一括」を入力

処理単位*	T (T : 一括 K : 個別)
搬出番号	107110010
搬入場所	<input type="text"/>
搬入日時*	2025/10/15 - 13:00

「T : 一括」の場合は必須入力

輸出管理番号	発送個数	到着個数	税関通知識別	事故コード
01	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
02	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
03	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

(2) 一部の貨物を搬入する場合

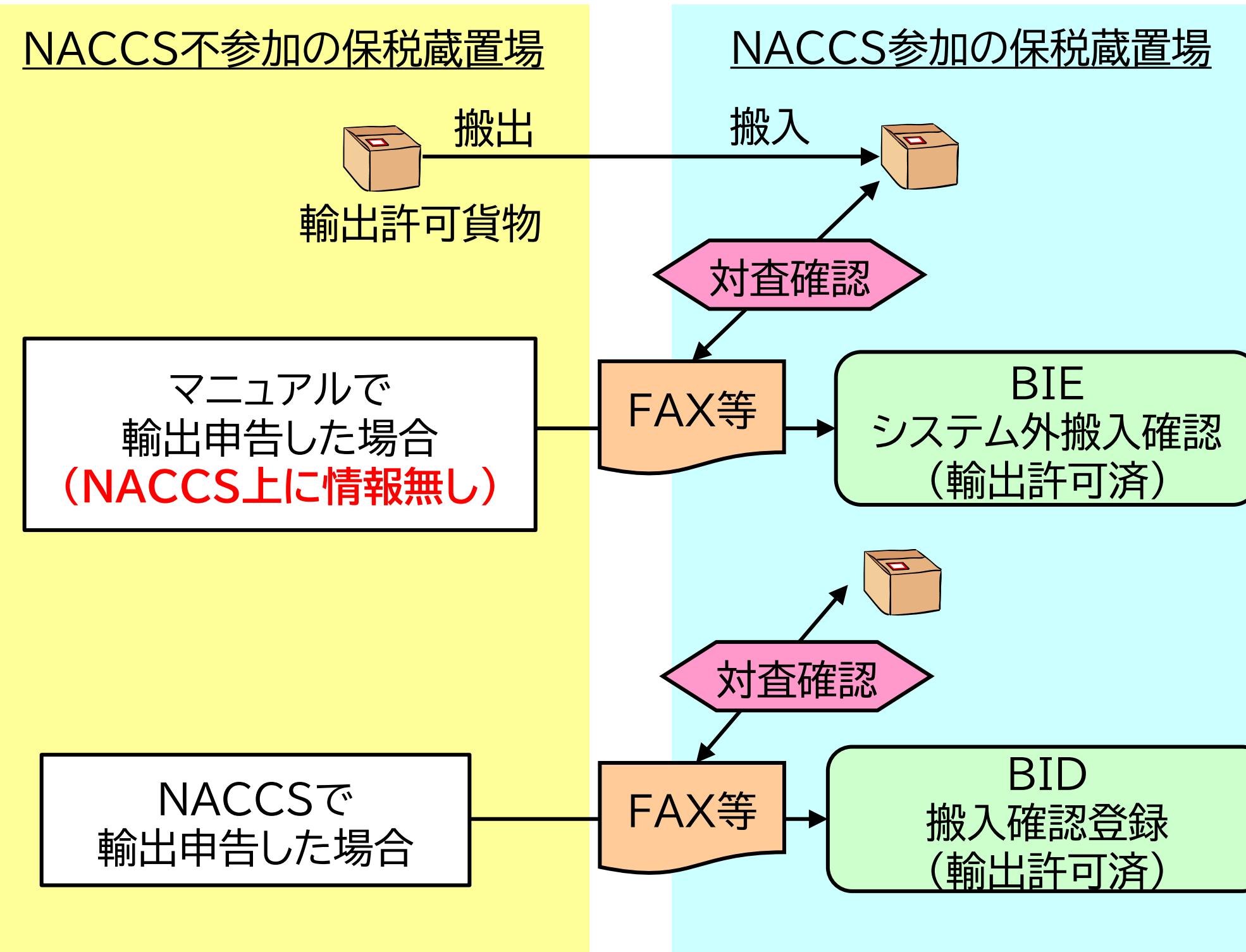
BID業務 入力画面

BID業務 入力画面

処理単位*	<input type="radio"/> K (T:一括 K:個別)	「K:個別」を入力		
搬出番号	107110010	搬出元がNACCS不参加保税地域等の場合は入力不要		
搬入場所				
搬入日時*	2025/10/15 - 13:00			
輸出管理番号	発送個数	到着個数	税関通知識別	事故コード
01 <input type="text" value="0000779061"/>	<input type="text" value="10"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
02	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
03	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

- 搬入日時が輸出管理番号毎に異なる場合は、処理単位「K：個別」で本業務を実施します。
 - 搬出番号は、以下の欄に表示されます。
 - * ICG(貨物情報照会)業務の指定情報「TRN：搬出入情報」の許可承認番号欄
 - * BOC業務実施時に出力される帳票「搬出確認登録通知情報」の左側最上部

BIE:システム外搬入確認(輸出許可済)



BIE業務 入力画面

許可年月日を入力

輸出許可番号 *	1234567890	許可年月日 *	2025/10/15		
搬入日時 *	2025/10/15 - 15:00				
積戻し許可	<input type="button" value="▼"/>				
発送個数	到着個数 *				
重量 *	100 - KGM	容積	<input type="button" value="▼"/>		
輸出者	8800123456789-0000				
輸出者名					
品名 *	VEGITABLE PRODUCTS				
船会社	9999	積載予定船舶 *	9999 - NACCSMARU		
入港日	2025/10/20	積出港 *	JPTYO		
荷受形態 *	52	荷渡形態	52		
社内整理番号					
記号番号 *	NACCS SHOJI C/NO 1-10 MADE IN JAPAN				
最終仕向地 *	USSFO	ブッキング番号	NACCS001		
事故税関通知識別	<input type="button" value="▼"/>				
事故	1	2	3	4	5
危険貨物等	<input type="checkbox"/>				
記事					

- 本業務は、NACCS不参加保税地域等でマニュアルで輸出申告された場合に実施します。
- NACCS不参加保税地域等でNACCSで輸出申告された場合は、BID業務を実施します。

BIF:輸出貨物情報訂正

BIF11業務 入力画面

輸出管理番号＊ 0000779061

蔵置場所

入力者が当該貨物が蔵置されている
保税蔵置場の場合は入力省略可能

- 1 個数・重量・容積の入力ミス
- 2 個数・重量・容積のカウントミス
- 3 税関に事故通知した貨物の訂正のため
- 4 品名に誤りがあるため
- 5 貨物の記号番号に誤りがあるため
- 6 その他の理由のため

個数訂正の場合は、「総個数」だけでなく「搬入個数」も
訂正が必要

BIF業務 入力画面

輸出管理番号＊ 0000779061

訂正理由＊

蔵置場所 1HE05

輸出者 8800123456789-0000

輸出者名 NACCS SHOJI CO., LTD

申告予定者 TU100

品名＊ VEGITABLE PRODUCTS

総個数＊ 10 - CT 総重量＊ 100 - KGM 総容積 1 - MTQ

船会社 9999 積載予定船舶 9999 - NACCSMARU

航海番号 777

入港日 2025/10/20 積出港 JPTYO 出港日 2025/10/20 船卸港 USSFO

荷受形態＊ 52 荷渡形態 52

社内整理番号

荷主セクションコード

荷主 Ref. No.

記事

最終仕向地＊ USSFO ブッキング番号 NACCS001 積戻許可済

搬入日時 2025/10/15 - 13:00

搬入個数＊ 10 搬入重量＊ 100 搬入容積 1

記号番号＊ NACCS SHOJI
C/NO 1-10
MADE IN JAPAN

入庫管理番号 1 2 3

- ・ 本業務は、貨物が当該蔵置場に「蔵置中」の時に実施可能です。
- ・ BIF11業務で貨物情報を呼び出してから訂正すると入力ミスを防げます。
- ・ 既に通関業者がEDA(輸出申告事項登録)業務を実施している場合は、通関業へ輸出申告情報の変更依頼が必要です。
輸出許可後である場合は、許可後訂正が必要です。
- ・ 「訂正保留」となった場合は、税関に保留解除の依頼が必要です。

BOC:搬出確認登録(輸出許可済)

BOC業務 入力画面

処理区分*	9 (9 : 搬出確認 1 : 搬出取消し(一括) 3 : 搬出取消し(個別))
搬出番号	搬出日時 2025/10/15 - 13:00
発送地	搬入先 1HE05
船会社	通知先
運送会社等	
輸出管理番号	発送個数 発送重量 発送容積
01 0000770961	10 100
02	
03	
04	
05	
06	
07	
08	

- 9 : 搬出確認 搬出確認の場合
 1 : 搬出取消し(一括) 全ての貨物の搬出を一度に取り消す場合
 3 : 搬出取消し(個別) 一部の貨物の搬出を取り消す場合

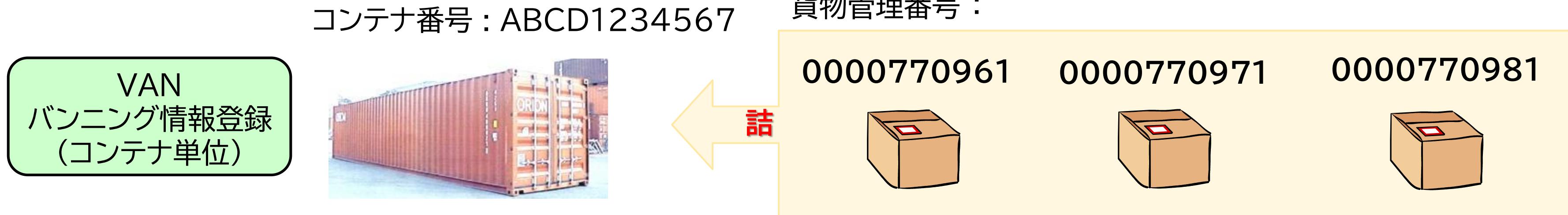
- 搬出後に保税地域等を経由する場合
 搬入先 : 次に貨物が搬入される保税地域等コードを入力
 船会社 : 船会社コードを入力
- 搬出後に保税地域等を経由せず直接本船へ積む場合
 搬入先 : 船舶コード(コールサイン)を入力
 船会社 : 船会社コードを入力
- 不明な場合
 搬入先 : 「9999」を入力
 船会社 : 「9999」を入力

重量・容積は入力値で上書きされる

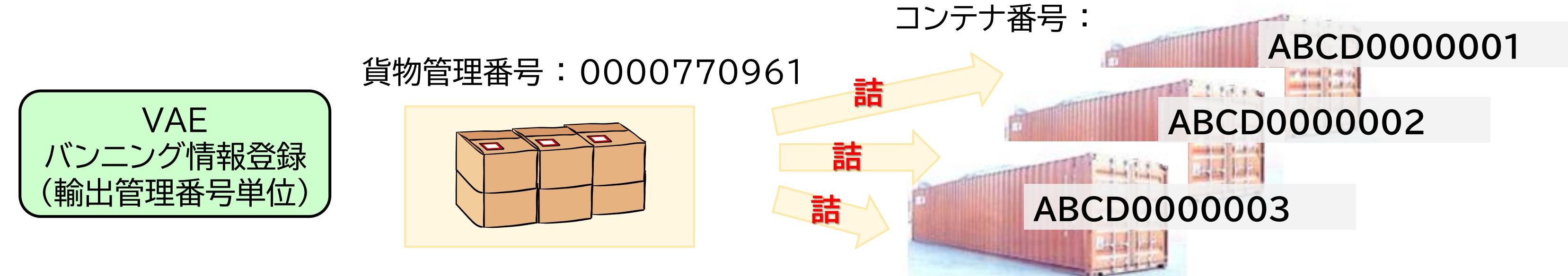
本業務の取消し可能期間は、実施日を含む60日間(日曜・祝日含む)ですが、次の保税蔵置場でBID業務が行われた場合は取消し不可です。

バンニング情報登録の種類

- 1本のコンテナに複数の輸出管理番号の貨物をバンニングする場合



- 1つの輸出管理番号の貨物を複数コンテナにバンニングする場合



VAN:バンニング情報登録(コンテナ単位)

- 1本のコンテナに複数の輸出管理番号の貨物をバンニングする場合

VAN11業務 入力画面

呼出区分 * A (A : コンテナ情報呼出し
B : ブッキング情報呼出し
C : バンニング予定情報呼出し)

コンテナ番号 ABCD1234567 船会社

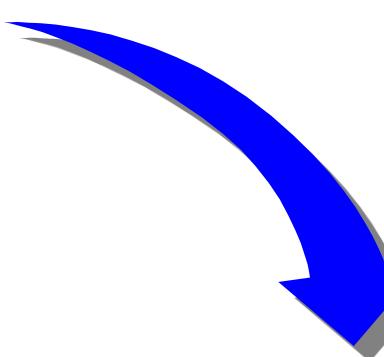
仮コンテナ番号 社内整理番号

バンニング場所

輸出管理番号等

001 0000779061	002 0000779071
003 0000779081	004

呼出区分 : A
コンテナ番号 : 入力
輸出管理番号 : 入力



VAN業務 入力画面 (共通部)

必須入力

- 直接本船に船積しない場合
搬入先の保税地域コードを入力
- 直接本船に船積する場合
積載予定船舶コードを入力

搬入先コード * 1HE05 経由地コード

積載予定船舶 * 9999 航海番号 * 777 船会社 * 9999

積出港 JPTY0

搬出日時 * 2025/10/15 -

コンテナ番号 * ABCD1234567

コンテナ自重 2200 - KGM

シール番号 1 SEAL100 2 3
4 5 6

コンテナサイズ 22 コンテナタイプ GP

バンニング場所

ブッキング番号 (コンテナ)

必須入力

- フラットラックコンテナの場合
「NIL」と入力

コンテナサイズコード	長さ x 高さ	コード
20' x 8' 0"	20	
20' x 8' 6"	22	
20' x 9' 0"	24	
20' x 9' 6"	25	
40' x 8' 0"	40	
40' x 8' 6"	42	
40' x 9' 0"	44	
40' x 9' 6"	45	

コンテナ形式コード	コンテナタイプ	コード
ドライ	GP	
冷凍	RT	
オープントップ	UT	
フラットラック	PF	
タンクコンテナ	TN	
その他	SN	

VAN業務 入力画面 (繰返部)

001 輸出管理番号等 0000779061
バンニング個数 10 - CT 重量 100 - KGM 容積

002 輸出管理番号等 0000779071
バンニング個数 4 - CS 重量 1000 - KGM 容積

003 輸出管理番号等 0000779081
バンニング個数 3 - PP 重量 300 - KGM 容積

- 経由地バンニングの場合は、経由地コードを入力し、シール番号は入力不可です。
- 1本のコンテナに輸出管理番号100件まで登録可能です。

VAN:バンニング情報登録(コンテナ単位)

経由地バンニング(バンニング後、別の保税蔵置場で同コンテナにバンニング)をする場合



VAN業務 入力画面 (共通部)

必須入力

次のバンニング場所の
保税地域等コードを入力

入力不可

搬入先コード*	1HE05	経由地コード	1HB07
積載予定船舶*	9999	航海番号*	777
積出港	船会社*		
搬出日時*	2025/10/15 - : :		
コンテナ番号*	ABCD0000004		
コンテナ自重			
シール番号	1	2	3
	4	5	6
コンテナサイズ	22	コンテナタイプ	GP
バンニング場所	1HE05	-	
ブッキング番号 (コンテナ)	NACCS001		

VAN業務 入力画面 (共通部)

通常どおりバンニング登録を実施

搬入先コード*	1HB07	経由地コード	
積載予定船舶*	9999	航海番号*	777
積出港	船会社*		
搬出日時*	2025/10/15 - : :		
コンテナ番号*	ABCD0000004		
コンテナ自重			
シール番号	1	SEAL100	2
	4		5
コンテナサイズ	22	コンテナタイプ	GP
バンニング場所	1HB07	-	
ブッキング番号			

VAE:バンニング情報登録(輸出管理番号単位)

- 1つの輸出管理番号の貨物を複数コンテナにバンニングする場合

VAE11業務 入力画面



輸出管理番号等 0000770961

バンニング場所

社内整理番号

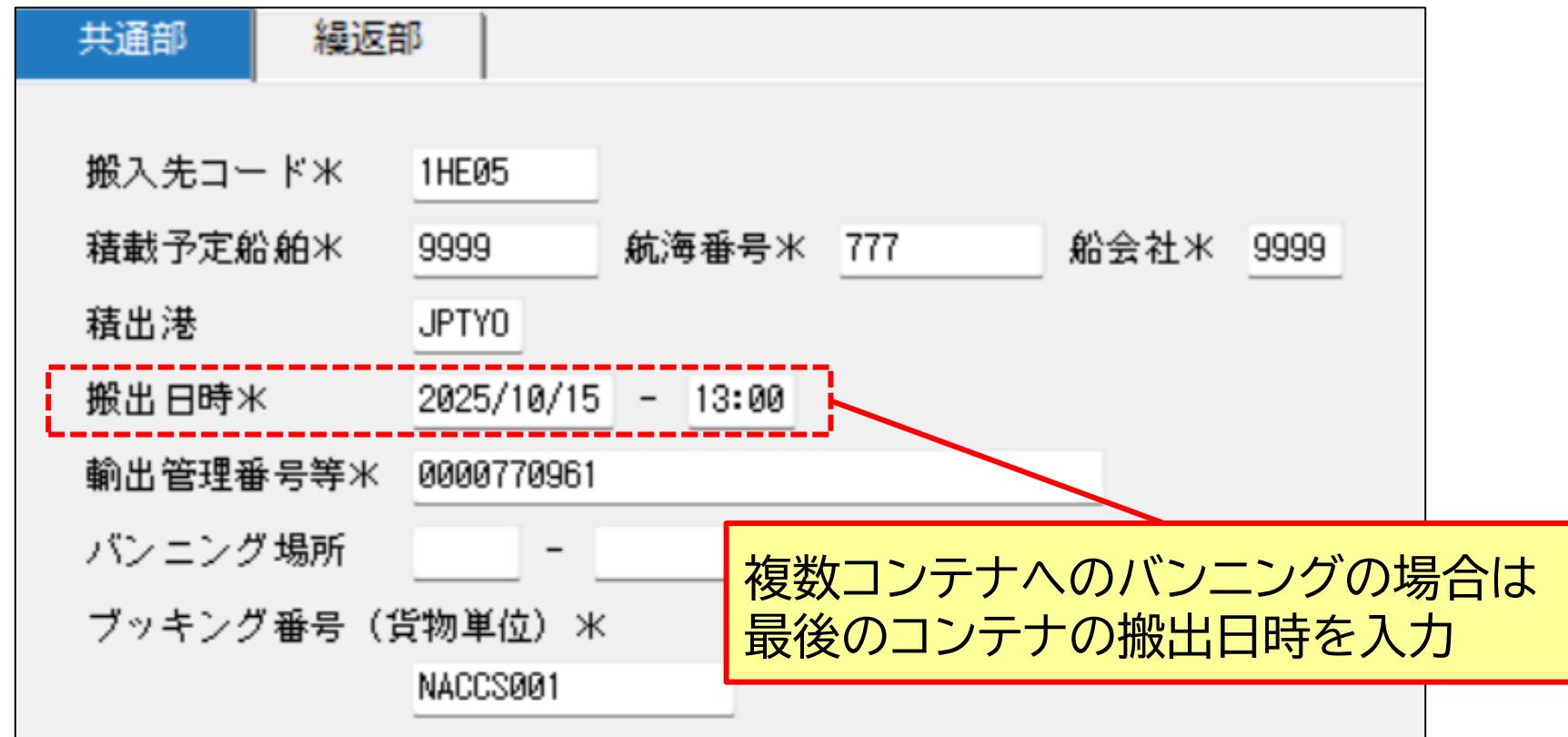
バンニング予定情報呼び出し識別

コンテナ番号

01 ABCD0000001 02 ABCD0000002 03 ABCD0000003

04 05 06

VAE業務 入力画面（共通部）



搬入先コード＊ 1HE05

積載予定船舶＊ 9999 航海番号＊ 777 船会社＊ 9999

積出港 JPTYO

搬出日時＊ 2025/10/15 - 13:00

輸出管理番号等＊ 0000770961

バンニング場所

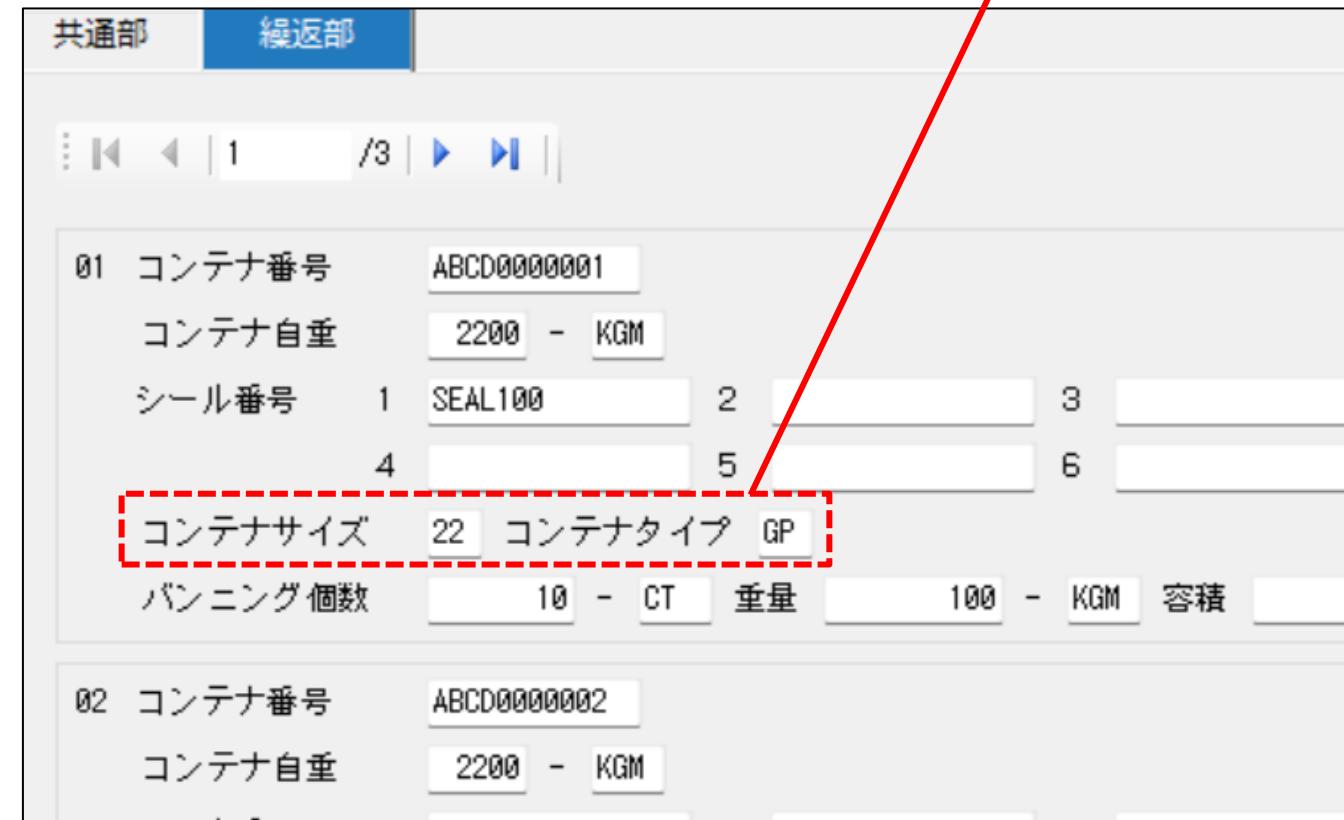
ブッキング番号（貨物単位）＊ NACCS001

複数コンテナへのバンニングの場合は最後のコンテナの搬出日時を入力

コンテナサイズコード 長さ x 高さ	コード
20' x 8' 0"	20
20' x 8' 6"	22
20' x 9' 0"	24
20' x 9' 6"	25
40' x 8' 0"	40
40' x 8' 6"	42
40' x 9' 0"	44
40' x 9' 6"	45

コンテナ形式コード コンテナタイプ	コード
ドライ	GP
冷凍	RT
オープントップ	UT
フラットラック	PF
タンクコンテナ	TN
その他	SN

VAE業務 入力画面（繰返部）



01 コンテナ番号 ABCD0000001
コンテナ自重 2200 - KGM
シール番号 1 SEAL100 2 3
4 5 6

コンテナサイズ 22 コンテナタイプ GP

バンニング個数 10 - CT 重量 100 - KGM 容積

02 コンテナ番号 ABCD0000002
コンテナ自重 2200 - KGM

本業務1回につき、コンテナ30本まで登録可能です。
30本を超過する場合は、複数回本業務の実施が必要です。

VAD:バンニング情報訂正

VAD11業務 入力画面

処理区分＊ 3 (5 : コンテナ情報の訂正
4 : 貨物情報の訂正
3 : バンニング個数、重量、容積の訂正)

輸出管理番号等 0000770961

コンテナ番号 ABCD1234567

バンニング場所

- 複数コンテナにバンニング登録した場合
訂正したいコンテナ番号を入力
- 貨物情報や個数等の訂正する場合
任意で1本のコンテナ番号を入力

CY搬入の取消が必要

残個数なし	残個数あり
残個数 : 0(ゼロ)	入力
重量 : ブランク	入力
容積 : ブランク	入力

*CY搬入後でも訂正が可能

VAD業務 入力画面

処理区分＊ 3 (5 : コンテナ情報の訂正 4 : 貨物情報の訂正 3 : バンニング個数、重量、容積の訂正)

輸出管理番号等 0000770961

コンテナ番号 ABCD1234567

バンニング場所 1HE05 - ZOUCHI-E05

積出港

コンテナ自重

シール番号

1	2	3
4	5	6

コンテナサイズ

コンテナタイプ

ブッキング番号 (コンテナ)

ブッキング番号 (貨物)

バンニング個数 11 - CT

重量 110 - KGM

容積

重量

容積

処理区分 : 5

処理区分 : 4

処理区分 : 3

- VAD11業務で登録情報を呼び出し、本業務で必要箇所を上書き訂正します。
- CLR(船積情報登録)後は、実施不可です。
- コンテナ番号の訂正は、VAC(バンニング情報取消し)を実施します。

VAA:バンニング情報追加

VAA11業務 入力画面

コンテナ番号＊ ABCD1234567
バンニング場所

1 / 3

001 0000770991	002 0000770992
003 0000770993	004 0000770994
005	006

例：1コンテナに対し、1,700件の輸出管理番号を追加登録する場合

バンニング蔵置場

バンニング 情報登録	■VAN入力内容 輸出管理番号：1～100件
VAN	
バンニング 情報追加	■1回目VAA入力内容 輸出管理番号：101～200件 追加識別：Y 全件登録完了表示：スペース
VAA	：
バンニング 情報追加	■15回目VAA入力内容 輸出管理番号：1,501～1,600件 追加識別：Y 全件登録完了表示：スペース
VAA	
バンニング 情報追加	■16回目VAA入力内容 輸出管理番号：1,601件～1,700件 追加識別：Y 全件登録完了表示：E
VAA	

VAA業務 入力画面

コンテナ番号＊ ABCD1234567
バンニング場所

追加後登録総件数が101件以上となる場合
追加識別 全件登録完了表示

1 / 10

001 輸出管理番号等 0000770991 バンニング個数 15 - CT 重量 150 - KGM 容積
002 輸出管理番号等 0000770992 バンニング個数 5 - CS 重量 1250 - KGM 容積
003 輸出管理番号等 0000770993 バンニング個数 1 - PP 重量 100 - KGM 容積
004 輸出管理番号等 0000770994 バンニング個数 100 - BG 重量 1000 - KGM 容積
005 輸出管理番号等 バンニング個数 重量 容積 ブッキング番号 (貨物単位)

1コンテナに対して101件以上の輸出管理番号を登録する場合に「Y」を入力

101件以上の輸出管理番号を登録する場合
(追加識別「Y」を入力した場合)で、輸出管理番号の登録を終える際に「E」を入力

- VAN業務 または VAE業務で登録されたバンニング情報において、1コンテナ番号に対し輸出管理番号の紐付けを追加したい場合に行います。
- 本業務1回につき、輸出管理番号100件が登録でき、1コンテナに対して最大6,000件登録が可能です。
- 1輸出管理番号にコンテナ番号の紐付けを追加したい場合は、VAE業務にて行います。

VAC:バンニング情報取消し

VAC業務 入力画面

コンテナ番号	ABCD1234567
輸出管理番号等	
バンニング場所	□ - □□□□□

コンテナ番号	
輸出管理番号等	0000770961
バンニング場所	□ - □□□□□

コンテナ番号	ABCD1234567
輸出管理番号等	0000770961
バンニング場所	□ - □□□□□

(バンニング情報取消しの入力パターン)

	コンテナ番号単位の 一括取消し*	輸出管理番号単位の 一括取消し*	輸出管理番号等の 取消し	コンテナ番号の 取消し
1 コンテナ番号	○	×	○	○
2 輸出管理番号等	×	○	○	○
3 バンニング場所コード	△ (入力者蔵置場は省略可能)	△ (入力者蔵置場は省略可能)	△ (入力者蔵置場は省略可能)	△ (入力者蔵置場は省略可能)
4 バンニング場所地域等名	△ (3で登録無い場合は必須)	△ (3で登録無い場合は必須)	△ (3で登録無い場合は必須)	△ (3で登録無い場合は必須)

*輸出管理番号とコンテナ番号とが1対1の時は、輸出管理番号とコンテナ番号のどちらかを入力

○：必須項目 △：任意項目 ×：入力不可項目

(1) 未申告の場合 (CFS通関 / CY通関)

VAC業務にてコンテナ番号を取消し、正しいコンテナ番号で再度VAN業務 または VAE業務が必要です。

既にCY搬入済であっても、CY輸出申告前 または 船積登録前であれば、VAC業務は可能です。

ただし、**コンテナ番号単位 及び 輸出管理番号単位**での「一括取消し」はできません。

VAC → VAN または VAE

(2) 輸出申告済 または 輸出許可済の場合 (CY通関)

税関によるPAE(許可・承認等情報登録(輸出通関))の実施が必要です。

- ・ 輸出申告済

PAE「TEK(輸出等申告撤回)」→ VAC → VAN または VAE

- ・ 輸出許可済

PAE「CEP(輸出取止再輸入許可)」→ VAC → VAN または VAE

(3) CYA (CY搬入確認登録) 業務後に特定輸出許可となった場合

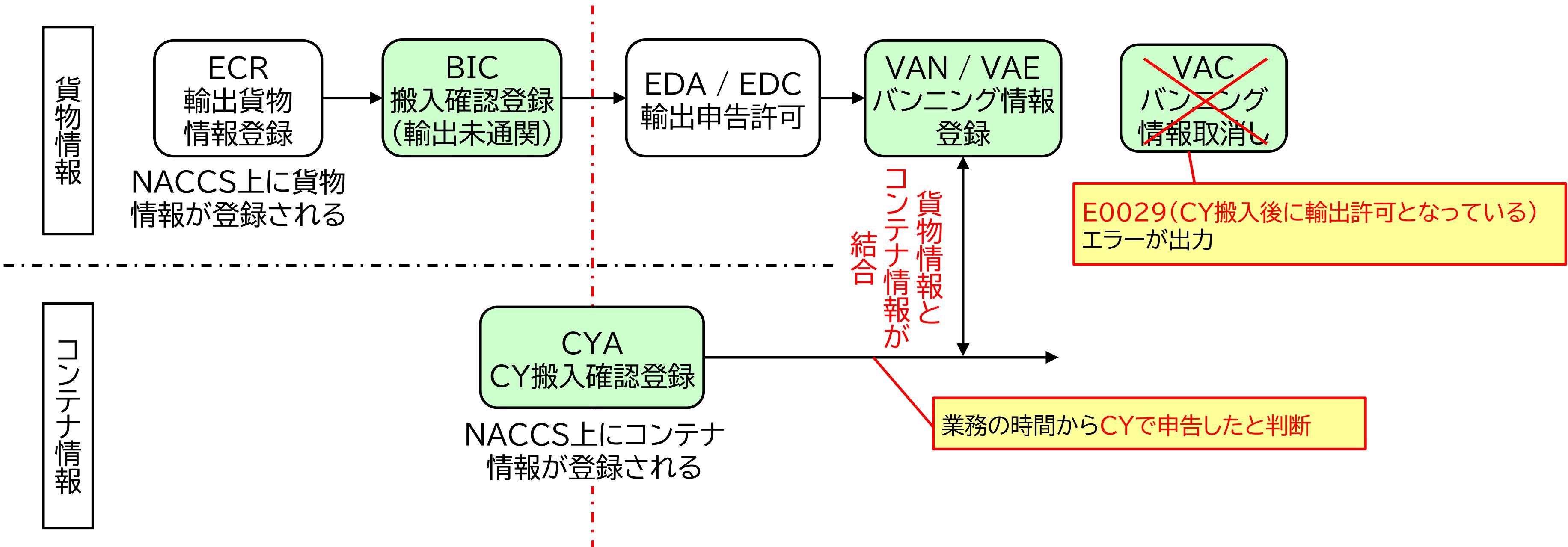
税関によるPAE業務の実施が必要です。

この場合はCYに必ず連絡した上で行ってください。

PAE「TOK(特定輸出許可取消し)」→ CYO(CY搬出確認登録)「9：搬出確認」→ ECRからやり直し

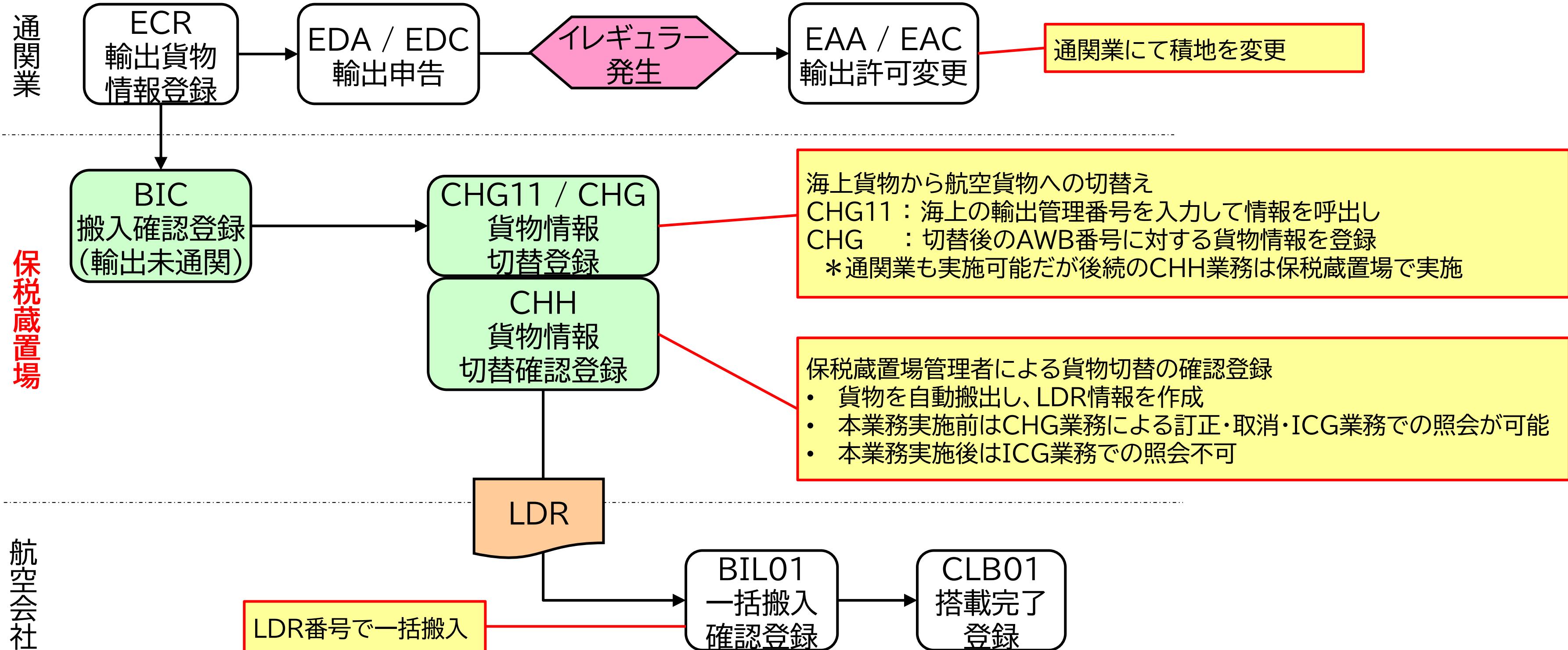
VAC:バンニング情報取消し 注意

下記の場合はシステム上、CYで申告したと判断されるため、コンテナ番号の入力ミス等におけるVAC業務はできません。



- 対処方法は、「① 輸出申告の撤回 ⇒ 輸出許可取り消し or 取り止め再輸入後、再度輸出申告」または「② 誤ったコンテナのままで後続業務を行い、マニュアルで処理を行う」といった方法がありますが、いずれも税関の指示を受けてください。
- システム上は輸出申告・許可前に通関蔵置場から搬出されてCYに貨物が搬入されている「空通関」の状態ですので、税関から指導を受けることもあります。

(1) 当初は海上貨物として輸出する予定であったが、許可後に航空貨物して輸出する場合(イレギュラーケース①)

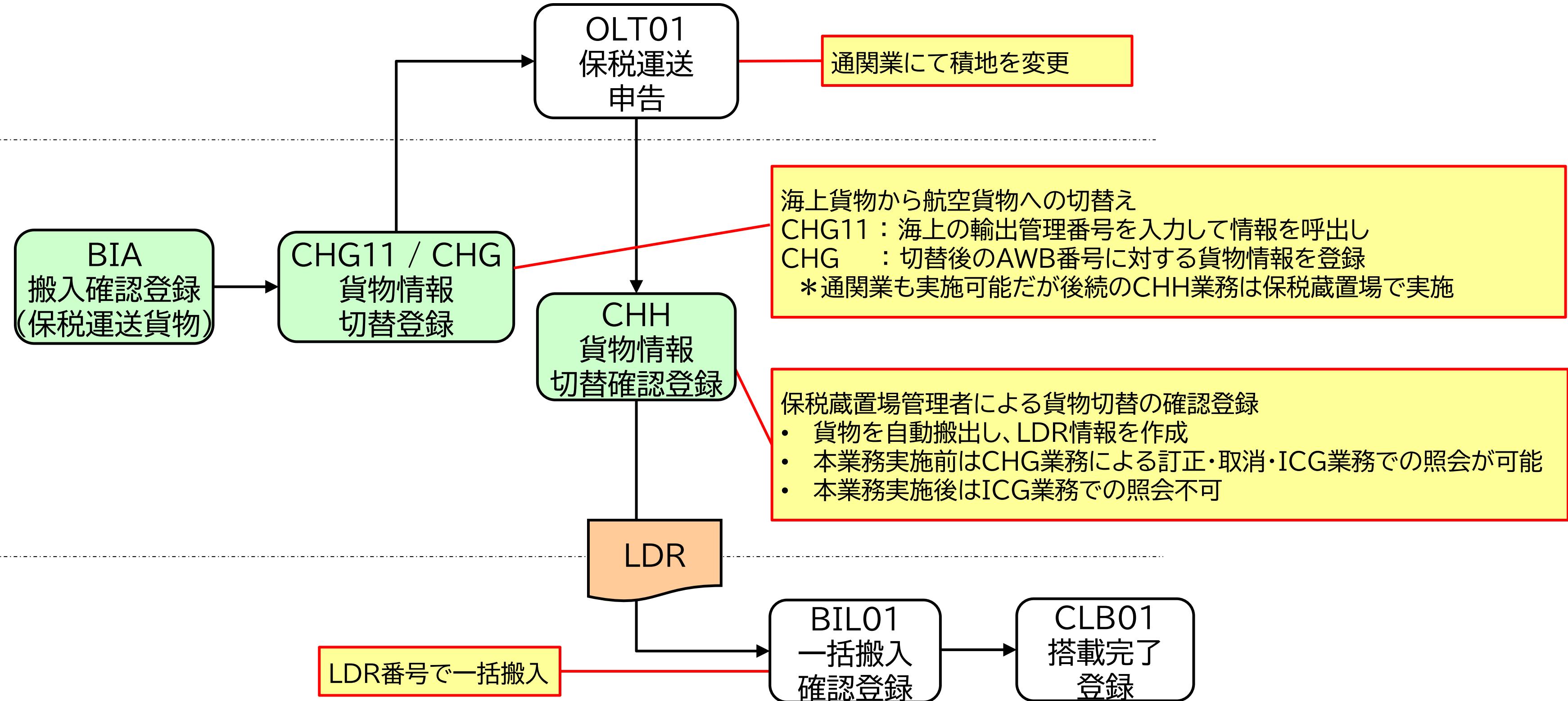


(2) 船舶から仮陸揚げされた海上貨物を航空貨物として積み戻す場合（イレギュラーケース②）

通関業

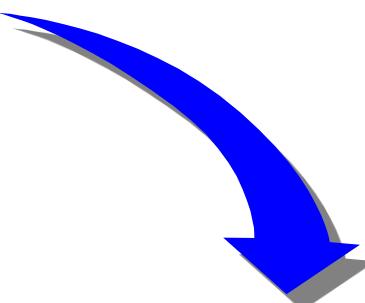
保税蔵置場

航空会社



CHG11業務 入力画面

処理区分*	9 (9:登録 5:訂正 1:取消し)
貨物管理番号*	3087776041



CHG業務 入力画面

処理区分*	9 (9:登録 5:訂正 1:取消し)		
搬出先保税蔵置場	1AW99		
航空貨物代理店	1T999		
貨物管理番号*	3087776041		
貨物識別	H		
A W B番号	HAB - NACCS001		
個数	1	重量	50
仕向地	LAX		
SPC			
代理店営業所	000		
混載業	1T999		
航空会社			
積込港	KIX		
品名	PARTS		

A : AWB
H : HAWB

T : 輸出許可済(海上申告)
O : 積戻し許可済貨物(海上申告)
K : 仮陸揚貨物

貨物識別欄が「H」(HAWB)の場合は必須入力

貨物識別欄が「A」(AWB)の場合は必須入力

本業務が行われた場合、当該貨物に対してCHG11(貨物情報切替呼出し)業務・CHH11(貨物情報切替確認登録呼出し)業務・CHH(貨物情報切替確認登録)業務及びICG業務以外の海上業務は実施不可です。

CHH業務 入力画面

搬出先保税蔵置場	1AW99	• 航空での搬出先保税蔵置場を入力 • 輸出貨物 または 積戻し貨物の場合は必須入力
貨物管理番号*	3087776041	

LDR(LOCAL DELIVERY RECEIPT) サンプル

<AIR/EXP>
 LDR 9544986
 LOCAL DELIVERY RECEIPT
 2025/10/15 14:19 1 / 1
 TO 4MM49 FROM 1AW99 PORT KIX DATE 2017.08.04 KND TRK TRM
 (1H999) TPCS 1
 B AWB PCS ZPCS WT (KGM) COMMODITY
 SPC PCL LED A/L FLT ULP DST AG/CD RMK
 * H HAB TEST001 /00 1 52.5 PARTS
 / / LAX 1T999 N

CHH業務が実施されると海上貨物から航空貨物に切り替わるため、ICG業務での照会が不可になります。

貨物情報切替登録における留意点

(1) 貨物情報の照会

- ・ CHH業務実施前はICG業務で照会可能ですが、CHH業務実施後はICG業務での照会不可であるため、IGS(輸出貨物情報照会)業務で照会します(*)。
 - ・ 貨物情報移行は、該当AWB番号が航空システムでの輸出貨物情報に存在していないことが条件です。
- *IGS業務実施可能者は、搬入予定蔵置場・通関業・搭載予定航空会社等であり、搬出元蔵置場は照会不可です。

(2) 搭載確認通知情報

- ・ 輸出申告時に「要搭載」である旨を登録した場合、FLI(搭載便割当情報登録)業務により割り当てられた便に搭載完了後、当該搭載便について行われたCLA01(搭載完了登録(便単位))業務 または CLB01(搭載完了登録(AWB単位))業務により「搭載確認通知情報」が出力されます(*)。

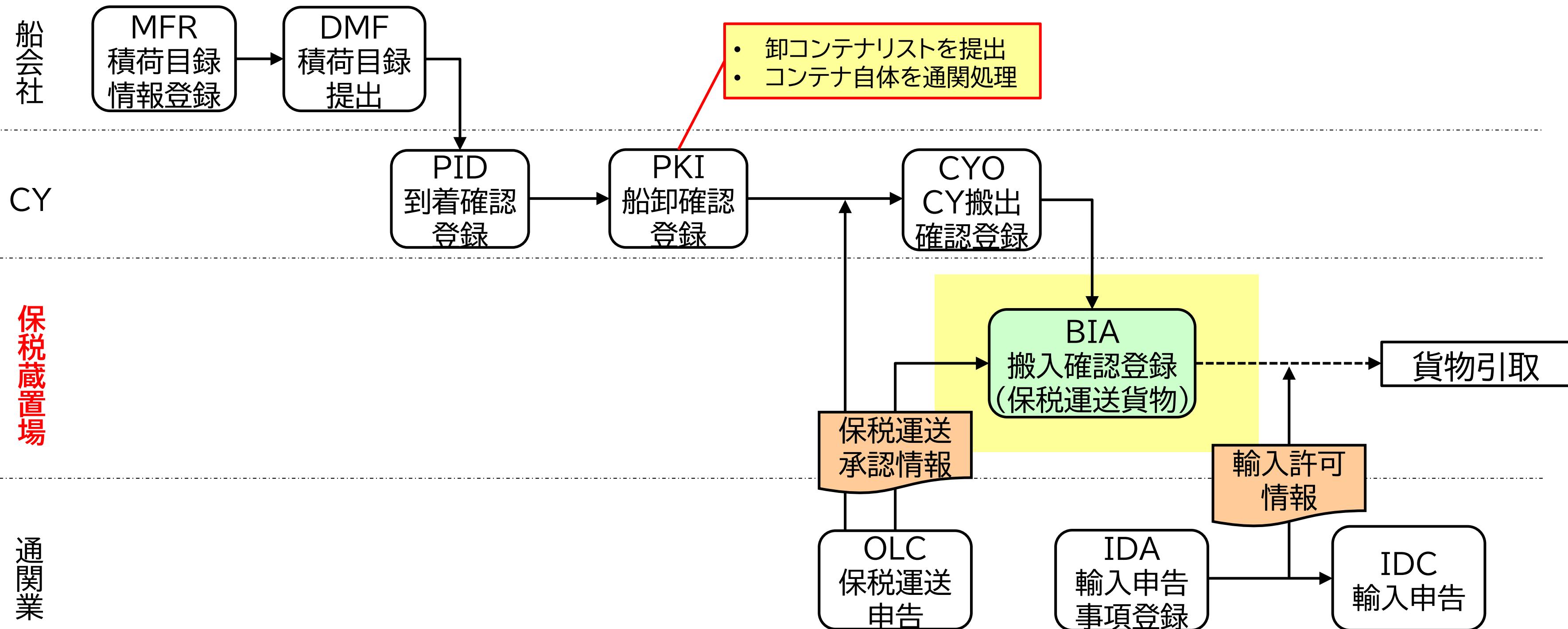
- ・ 輸出申告時に「要搭載」である旨が未登録である場合、海上システムから航空システムへ貨物情報の移送後、輸出許可内容変更により「要搭載」である旨を登録しても「搭載確認通知情報」は出力されません。

*CHG業務により海上貨物から航空貨物へ切り替えられた貨物情報が以下の場合は、「搭載確認通知情報」は出力されません。

- ① AHS(輸出貨物取扱登録(仕分け))業務 または AHT(輸出貨物取扱登録(仕合せ))業務 が実施された。
- ② 海上システムから航空システムへ貨物が移送された後に追加搬入が行われた。
- ③ 輸出許可 または 積戻し許可後に一定期間経過し、搭載確認された貨物に係る輸出申告ファイルがシステムから削除された。

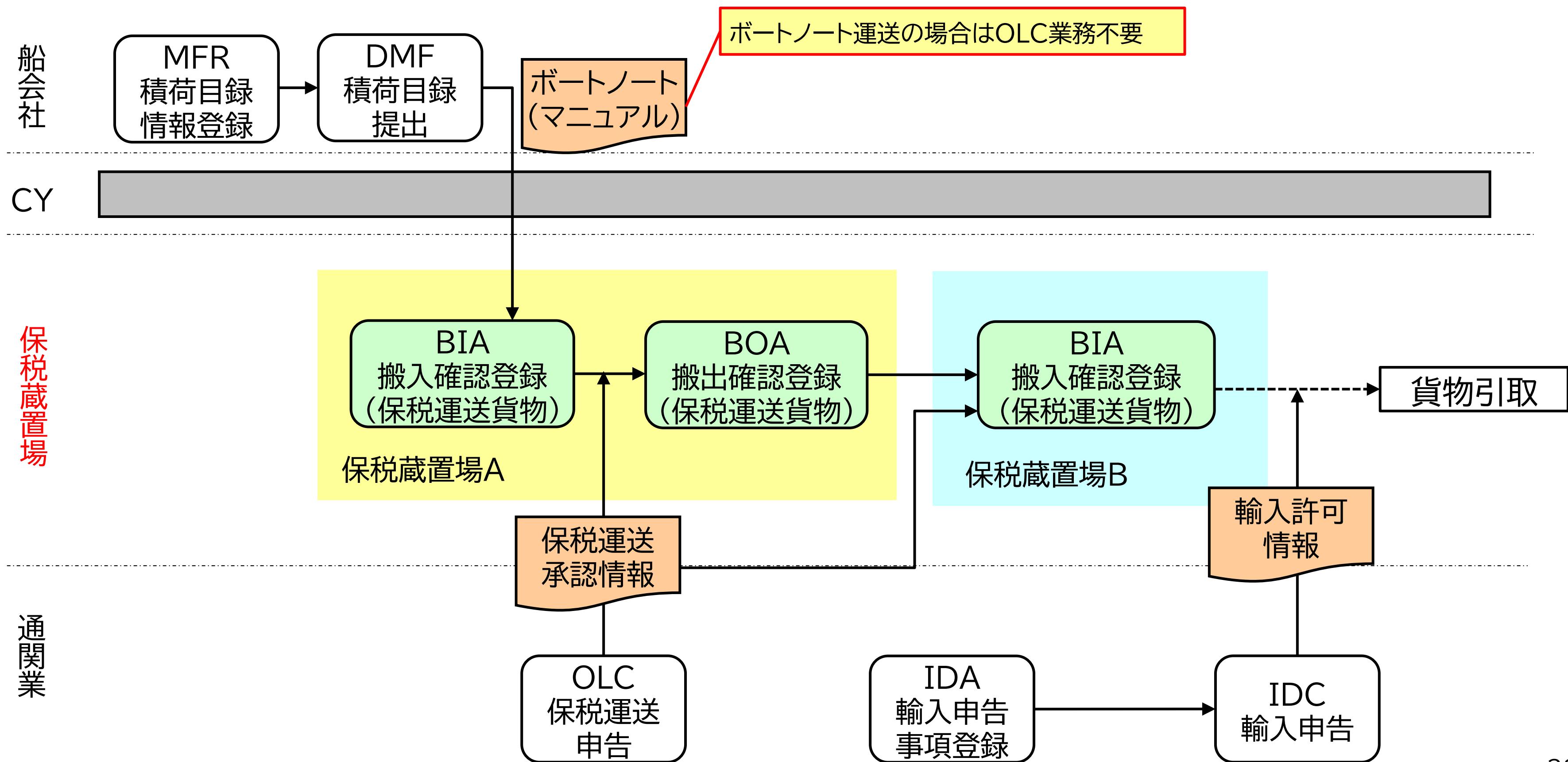
輸入貨物業務（保稅藏置場）

輸入業務フロー(輸入コンテナ貨物)

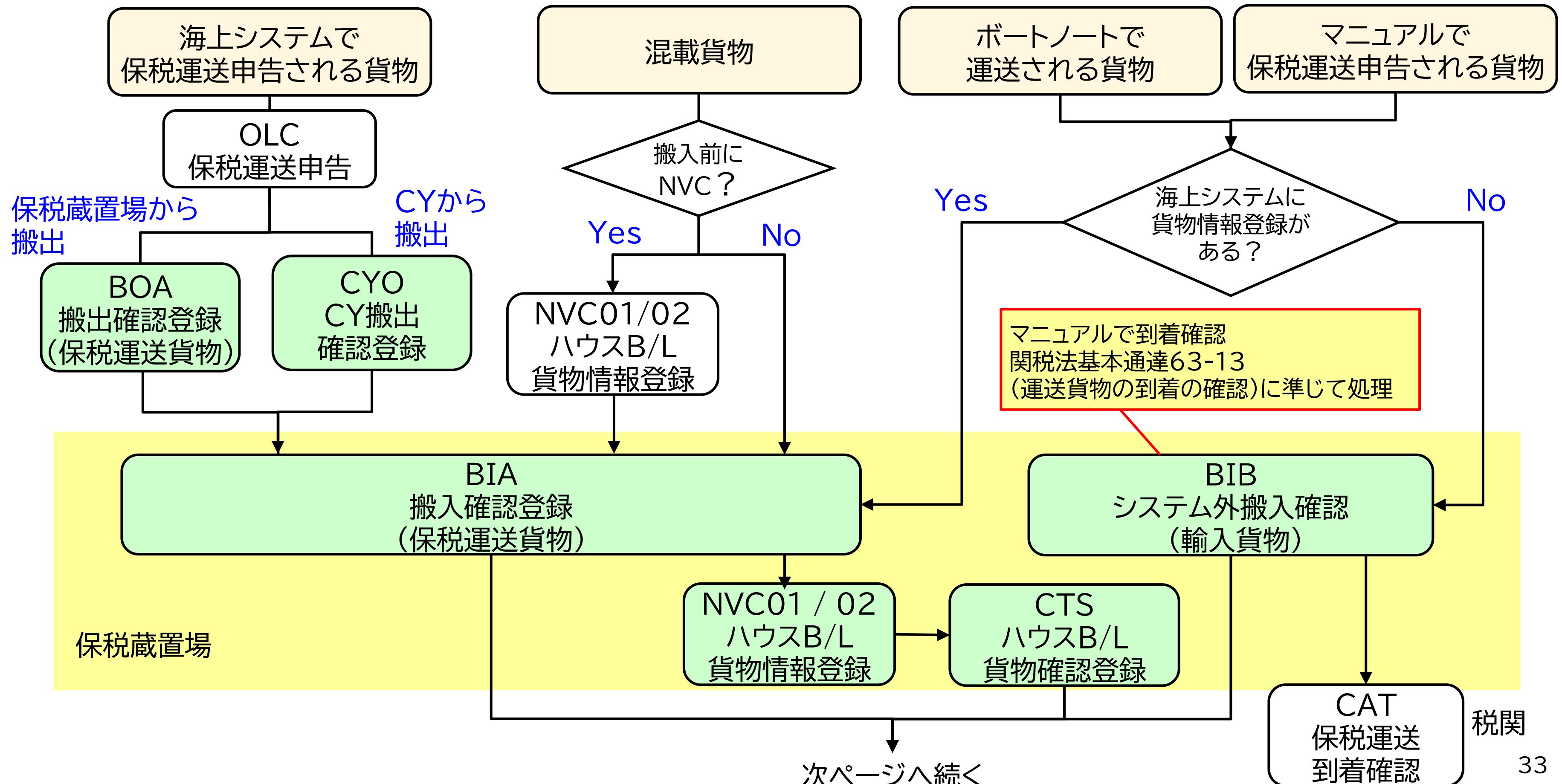


- 輸入通関する保税蔵置場への貨物搬入時は、保税蔵置場のNACCS参加・不参加にかかわらず、貨物の搬入 または 到着の情報をシステム登録する必要があります。
- NACCS参加保税地域等は、BIA(搬入確認登録(保税運送貨物))業務を行います。
- NACCS不参加保税地域等は、書類を税関窓口に持参し、税関によるSAT(保税運送到着確認)業務を依頼します。

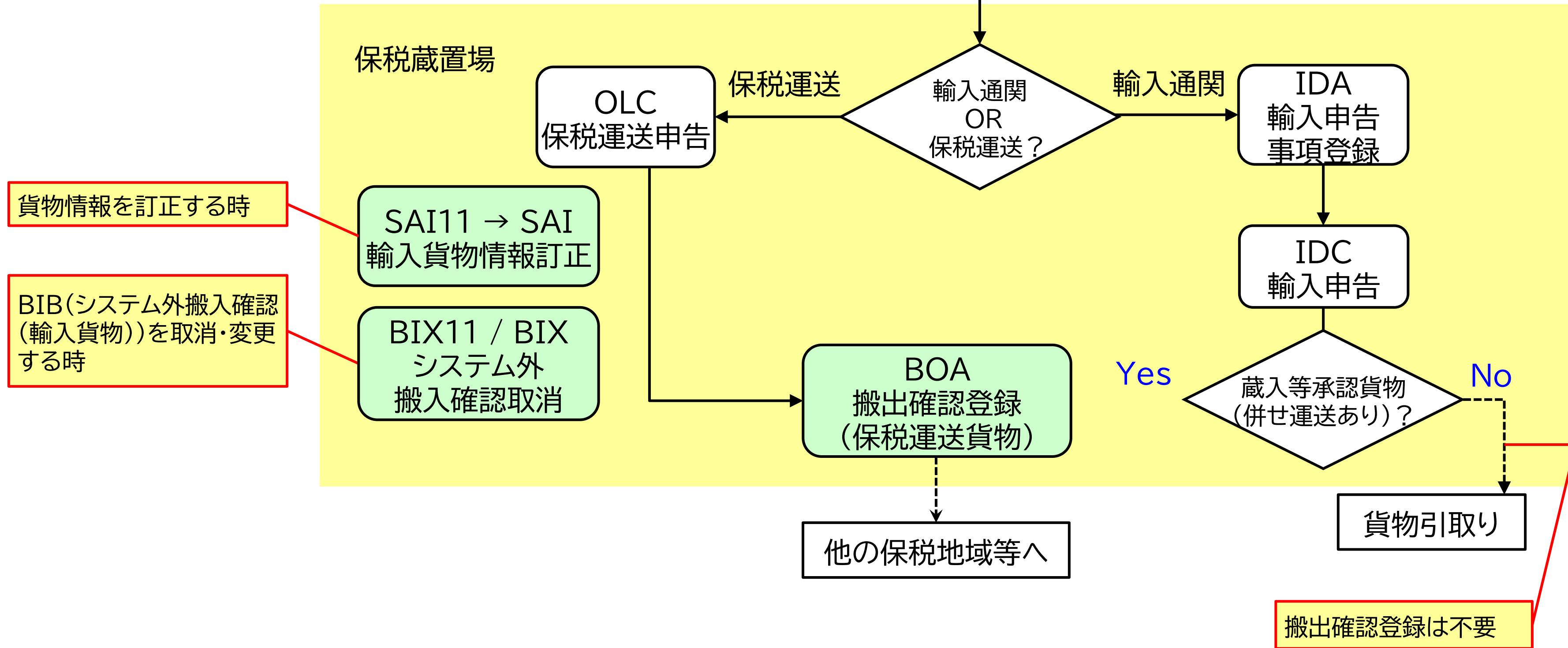
輸入業務フロー(輸入在来貨物)



保税蔵置場における搬出入業務フロー



保税蔵置場における搬出入業務フロー



保税蔵置場の管理資料として、貨物の搬出 または 輸入許可情報が登録された日の翌週に「G01. 輸入貨物搬出入データ」が出力されます。

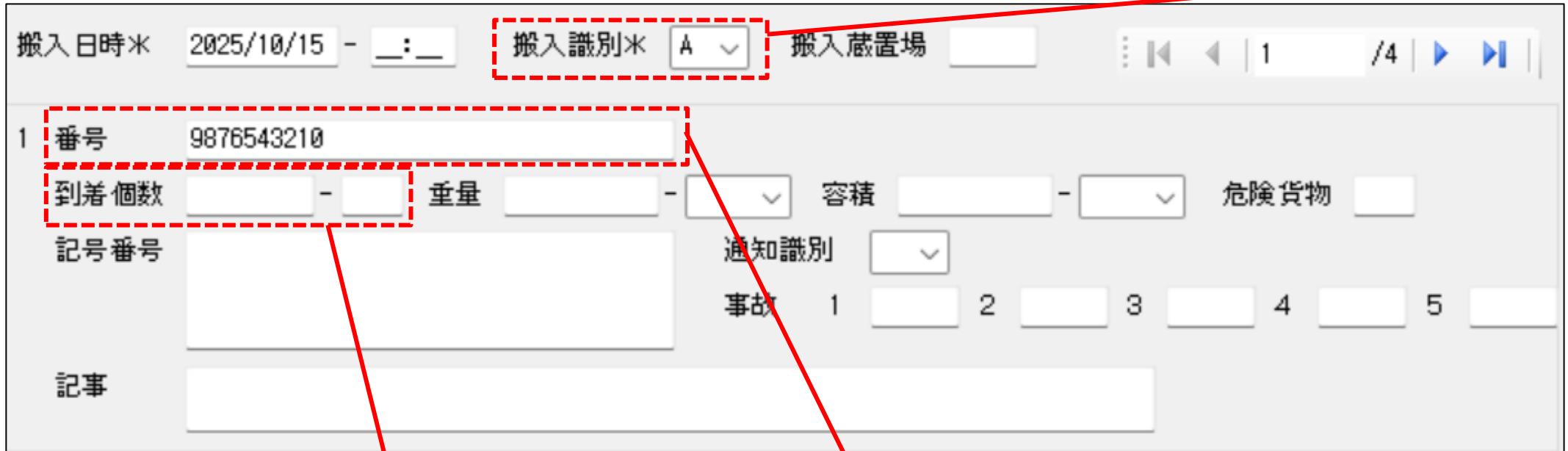
搬入・搬出業務一覧



BIA 搬入確認登録 (保税運送貨物)	NACCS参加保税地域等から保税運送した貨物を保税蔵置場に搬入する場合は、本業務により搬入確認を行います。船卸場所からのポートノート運送等された貨物も本業務により搬入確認を行います。
BIB システム外搬入確認 (輸入貨物)	NACCS不参加保税地域等から到着した輸入貨物 または 仮陸揚貨物を保税蔵置場に搬入する場合は、本業務により搬入確認を行います。
BIX システム外搬入確認取消	BIB業務・CYB(システム外搬入確認(コンテナ単位))業務・CYD(システム外搬入確認(B/L単位))業務により登録された貨物情報の削除 または B/L番号の訂正をする場合は、本業務により貨物情報の削除 または B/L番号の訂正を行います。 本業務実施後に税関がCAR(訂正保留解除)業務を実施することにより後続業務が可能となります。
BOA 搬出確認登録 (保税運送貨物)	保税蔵置場に蔵置中のコンテナ詰めされていない貨物を保税運送のために搬出する場合は、本業務により搬出確認を行います。 コンテナ詰めされている貨物はCYO業務により搬出確認を行います。
SAI 輸入貨物情報訂正	保税地域等に蔵置されている貨物 または 仮陸揚貨物の情報を訂正する場合は、SAI11(輸入貨物情報訂正呼出し)業務により貨物情報を呼び出し、本業務により訂正します。 当該訂正は、PKI業務が行われてから輸入許可等が行われるまで行うことができます。 訂正保留となった場合は、税関によるCAR業務が行われるまで当該貨物の移動・取扱等を行うことができません。

BIA:搬入確認登録(保税運送貨物)

BIA業務 入力画面



搬入日時 * 2025/10/15 - __:__ 搬入識別 * A 搬入蔵置場 /4

番号	9876543210
到着個数	-
記号番号	

重量 容積 危険貨物

通知識別

事故 1 2 3 4 5

記事

- A : 保税運送申告番号で登録するとき
(一度に登録できるのは1申告)
- B : コンテナ番号で登録するとき
(一度に登録できるのは1コンテナ)
- C : B/L番号で登録するとき
(一度に登録できるのはB/L20件まで)
- D : ボートノート搬入貨物 または 揚地詮議有りの貨物のとき
(B/L番号を入力。一度に登録できるのは20件まで)
- E : コンテナ検査後に運送指定され到着する貨物のとき
(輸入申告番号を入力。一度に登録できるのは1件)

搬入識別が「C」「D」の場合は
必須入力

選択する「搬入識別」により
入力する番号が異なる

- OLC業務が実施された貨物を保税蔵置場に搬入する場合は、本業務を行います。
- 本業務によりコンテナ情報と貨物情報が切り離されます。(本業務はデバンニングの搬入です)
- BIA業務で登録した情報を訂正するには、SAI11業務により貨物情報を呼び出し、SAI業務を行います。
- BIA業務は取り消すことができないので、取消しが必要な場合は税関にご相談ください。

BIA:搬入確認登録(保税運送貨物)

BIA業務の入力パターン

	保税運送申告番号 単位	コンテナ番号 単位	B/L番号 単位	ポートノート 揚地詮議有貨物	コンテナ検査
1 搬入年月日(システム日より過去1年)	○	○	○	○	○
2 搬入時刻	△	△	△	△	△
3 搬入識別	A	B	C	D	E
4 搬入確認蔵置場(入力者と異なる場合)	△	△	△	△	△
5 搬入確認する番号	○ 保税運送申告番号	○ コンテナ番号	○ B/L番号	○ B/L番号	○ 輸入申告番号
6 到着個数・個数単位コード	×	×	○	○	×
7 重量・重量単位コード	×	×	×	○	×
8 容積・容積単位コード	×	×	×	○	×
9 危険貨物等コード	×	×	△	△	×
10 記号番号	×	×	△	△	×
11 事故税関通知識別コード・事故コード	×	×	△	△	×
12 記事	×	×	△	△	×

○：必須項目 △：任意項目 ×：入力不可

*揚地詮議有貨物：貨物の数量が揚地(本邦輸入地)の保税蔵置場に搬入の際に確定する貨物のこと

BIA:搬入確認登録(保税運送貨物)注意

搬入確認時に事故(不足・破損等があった場合)のBIA業務

BIA業務 入力画面



搬入日時 * 2025/10/15 - _:_ 搬入識別 * C 搬入蔵置場

1 番号 ONEY0ABC123456789

到着個数 998 - BG 重量 _____ 容積 _____ - _____ 危険貨物

記号番号

通知識別 Z

事故 1 SHORT 2 WETTO 3 4 5

記事

「C」または「D」の場合のみ事故通知が可能

Z : 税関への通知を要する事故
M : 税関への通知を要しない事故

OVERR(数量超過)・DENTE(へこみ)・BROKN(破損) など
NACCS掲示板 > NACCS業務仕様・関連資料 > 業務コード集 > 「事故種別コード」参照

本業務で税関に事故通知(Z)をした場合は、貨物情報は保留状態となり、税関でのDMC(事故確認登録)が必要となりますので税関にご連絡下さい。

BIB:システム外搬入確認(輸入貨物)

BIB業務 入力画面



B/L番号 * ONEY0ABC123456789
 保税運送承認番号 * 9876543210
 搬入日時 * 2025/10/15 - 搬入場所
 船舶 * 9999 - NACCSMARU
 仮陸揚識別
 最終仕向地 JPTYO -
 荷受人
 名称 NACCS CHINA CO., LTD.
 住所 999 SILVER STREET, SHANGHAI, CHINA
 住所 St. 1
 St. 2
 City
 Country-sub
 Postcode
 Country
 電話番号 1112220000
 荷受人 P005A5550000 -
 名称
 住所
 住所 St. 1
 St. 2
 City
 Country-sub
 Postcode
 Country
 電話番号
 品名 * VEGITABLE PRODUCTS
 品目番号
 記号番号 * NACCS IN DIA MADE IN CHINA
 発送個数 110 到着個数 * 100 - BG
 総重量 * 1000 KG
 原産地 CN 危険貨物
 通知識別 Z 事故 1 SHORT 2 3 4 5

- 海上貨物の場合、先頭4桁は船会社コード(NACCS用船会社コード)
- B/L番号が不明の場合は先頭4桁は「OTH0(ゼロ)」と入力し、その後に別途定める規定により入力
- 5桁以上で入力
- カンマは入力不可

必須入力
 保税運送承認番号が無い場合はポートノート番号などを入力

- 法人番号がある場合：法人番号
- 法人番号がない場合：輸出入者コード
- 法人番号と輸出入者コードの紐づけがない場合：ブランク
 *名称・住所等：入力
- 輸出入者コードがないまたはわからない場合：ブランク
 *名称・住所等：入力

*住所は連続入力用 または 4分割入力用のいずれかに入力

Z : 税関への通知を要する事故
 M : 税関への通知を要しない事故

NACCS掲示板 > NACCS業務仕様・関連資料 > 業務コード集 >
 「事故種別コード」参照

- マニュアルで保税運送承認された貨物を搬入する場合は、本業務によりNACCS上に貨物情報を登録します。
- 本業務の取消し 及び 登録したB/L番号の訂正は、BIX(システム外搬入確認取消)業務により行います。

BIX:システム外搬入確認取消

BIX11業務 入力画面

削除貨物管理番号＊ OTH0ABC12345678

削除するB/L番号または輸出管理番号を入力

BIX業務 入力画面

削除貨物管理番号 OTH0ABC12345678 貨物種別 I

削除理由コード＊ (DBL:貨物の二重登録 MIS:B/L番号の入力ミス OTH:その他)

削除理由

新貨物管理番号

許可承認番号 9876543210

シス外搬入確認実施日 2025/10/15 - 17:13 搬入日時 2025/10/15 - :

船舶コード 9999 - ZEIKAN MARU

入港年月日 2025/10/20 船卸港 JPTYO 積出港 CNSHA

輸出入者 P005A5550000 - NACCS SYOUJI CO., LTD.

- 削除理由コードが「DBL」の場合
正しい貨物管理番号(削除を伴わない貨物管理番号)を入力
- 削除理由コードが「OTH」の場合
具体的な削除理由を入力

削除理由コードが「MIS」の場合は訂正後のB/L番号を入力

品名 VEGETABLE PRODUCTS

記号番号 NACCS IN DIA MADE IN CHINA

個数 100 - BG 重量 1000.00 - KGM 容積 - -

最終仕向地 JPTYO 危険貨物 - 社内整理番号

コンテナ番号

- 本業務により貨物情報は保留となるため、税関によるCAR業務実施後に後続業務が可能になります。
- 本業務の実施可能期間は、システム外搬入確認登録を行った日を含む3日間(日曜・祝日除く)です。
ただし、輸入申告・保税運送申告等の後続のNACCS業務が行われた場合は実施不可です。

BOA:搬出確認登録(保税運送貨物)

BOA業務 入力画面

処理区分*	9 (9:搬出確認 1:搬出取消し)
搬出日時	2025/10/15 - _:_
発送地	
貨物管理番号	1 ONEY0ABC123456789 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

- ・全量搬出したことを確認してから入力
- ・搬出日が複数日にまたがった場合は、最後に全量搬出された日を入力

発送地が入力者の管理する保税地域等の場合のみ入力省略可能

B/L番号 または 輸出管理番号を入力
1回で20件まで入力可能

- ・コンテナ詰めされていない貨物を保税運送申告後に搬出する場合は、本業務を行います。
- ・コンテナ詰めされている貨物をCYから搬出する場合は、CYO業務を実施します。
- ・本業務の取消しは、処理区分「1:搬出取消し」にて貨物管理番号単位での取消しが可能です。
ただし、到着地の保税蔵置場で搬入がされている場合は、取消不可です。

SAI:輸入貨物情報訂正

SAI11業務 入力画面

B/L番号＊ ONEY0ABC123456789

必ずSAI11業務にて情報を呼出し

SAI業務 入力画面（共通部）

共通部 繰返部

B/L番号＊ ONEY0ABC123456789

訂正理由＊ 6

保税運送承認番号等 9876543210

搬入日時 2025/10/15 - __:__

船舶 9999 - NACCSMARU

船卸港 JPTYO 入港日＊ 2025/10/20 船積港 CNSHA

最終仕向地 JPTYO - TOKYO - TOKYO

荷送人 _____ - _____

名称 NACCS CHINA CO., LTD.

- 1: 個数・重量・容積の入力ミス
- 2: 個数・重量・容積のカウントミス
- 3: 税関に事故を通知した(事故税関通知識別(Ｚ)を入力した) 貨物に関する訂正
- 4: 品名に誤りがある
- 5: 貨物の記号番号に誤りがある
- 6: その他の理由

*蔵入承認済貨物の場合は、先頭に「S」を付与
(例) 個数・重量・容積の入力ミスの場合は「S1」

記号番号 NACCS IN DIA MADE IN CHINA

個数＊ 200 - BG 重量＊ 2000.000 - KGM

ネット重量 - 容積 -

原産地 CN

SAI業務画面で訂正箇所を上書き

本業務を実施した結果、帳票(SAS0760)の「訂正保留表示」欄が
「P(訂正保留)」となつた場合は、税関でのCAR業務が行われるまで
後続業務ができません。

輸入貨物情報訂正情報

B/L番号 0TH0ABC12345678

訂正保留表示 P 訂正実施者 1AHE5 訂正理由 6
(訂正前)

保税運送承認番号等 9876543210

(1) SAI業務で訂正できない項目

- ・税関のみ訂正が可能な項目
仮陸揚識別 / 仮陸揚事由コード / 仮陸揚期間
- ・システム外搬入確認により登録された場合のみ訂正が可能な項目
船舶コード / 積載船名 / 船卸港コード

(2) 輸入申告情報の訂正が必要な場合

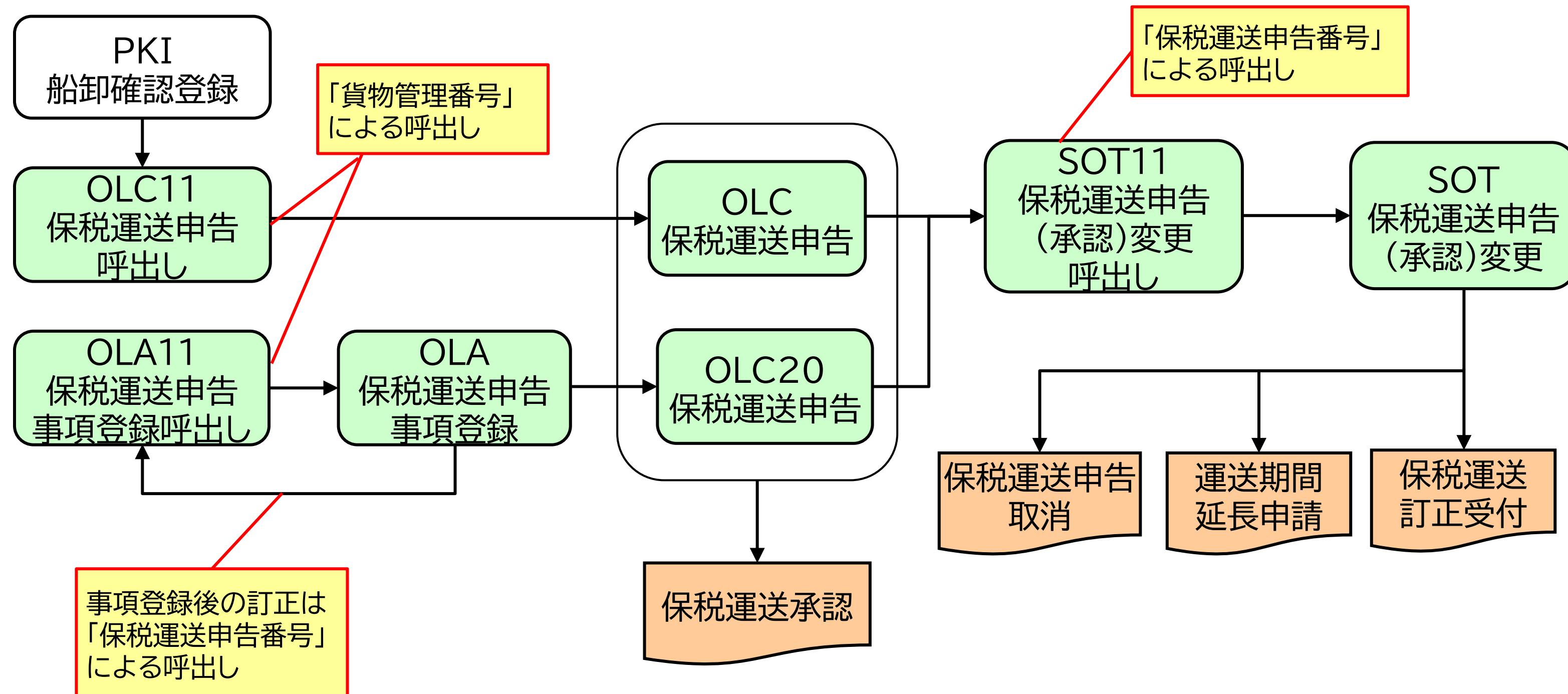
IDA(輸入申告事項登録)業務が行われている場合、SAI業務を実施しても輸入申告情報の下記の項目は訂正されません。
貨物情報と輸入申告情報の内容を一致させるため、別途通関業が輸入申告情報の訂正も行う必要があります。

輸入申告情報の訂正も必要な項目

- ・船舶コード / 積載船名 / 入港年月日 / 船卸港コード / 船積港コード
- ・荷受人コード / 荷受人名 / 荷受人住所 / 荷受人郵便番号 / 荷受人電話番号
- ・個数 / 個数単位コード / 総重量 / 重量単位コード / 記号番号

保税運送業務

保税運送申告フロー



OLC(保税運送申告)業務・OLC20(保税運送申告)業務が書類審査扱いとなった場合、及びSOT(保税運送申告(承認)変更)業務による変更は、税関によるSET(保税運送申告審査終了)業務により承認されます。

保税運送申告の自動起動(搬入時・開庁時識別)

(1) 通常の申告(自動起動なし)

即時に申告を行います。

税関の開庁時間外に申告を行う場合は、OSA(時間外執務要請届)業務を行う必要があります。

(2) 開庁時自動起動

税関の開庁時間到来を契機に申告を行います。

開庁時間内は開庁時自動起動の登録はできません。

(3) 搬入時(船卸時)自動起動

発送地への搬入(「搬入確認登録」または「船卸確認登録」業務)を契機に申告を行います。

起動時刻が税関の開庁時間外の場合は、開庁時自動起動に切り替わります。

OLC:保税運送申告

OLC11業務 入力画面

保税運送申告番号 (個別運送管理番号)	<input type="text"/>
貨物管理番号 1	<input type="text"/>
2	<input type="text"/>

- 保税申告DBから呼出し
「保税申告番号」を入力
- 貨物情報DBから呼出し
「貨物管理番号」を入力

OLC業務 入力画面 (共通部上段)

共通部	繰返部							
処理区分 * (9 : 登録 5 : 訂正 1 : 取消し)								
保税運送申告番号 (個別運送管理番号)	<input type="text"/>							
包括保税運送承認番号	<input type="text"/>							
搬入時・開庁時識別	<input type="button" value="▼"/>	申告官署	<input type="text"/>					
申告者	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>					
住所	<input type="text"/>							
自社・他社	<input type="button" value="▼"/>	運送目的	<input type="button" value="▼"/>					
運送種別	<input type="button" value="▼"/>							
運送期間	2025/10/15	から	<input type="text"/> / <input type="text"/> / <input type="text"/>	まで	<input type="text"/>			
発送地	保税地域	<input type="text"/>	バース	<input type="text"/>	港	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>
到着地	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>					
記事 1	<input type="text"/>							

通関業が代理申告を行う場合に入力

代理申告を行う場合に入力
J : 自社運送する場合
T : 他社運送する場合

NR	一般運送
EA	一般運送(船側発送で揚地詮議有の場合)
QU	検疫の経由運送
KR	仮陸揚貨物の運送
MK	市内運送
KK	仮陸揚貨物の市内運送
KS	簡易運送
AU	特定保税運送

* 包括保税運送に係る個別運送情報及び
特定保税運送の登録の場合は入力不可

SHI	荷主指定蔵置場へ搬入のため
RES	RE-SHIPのため
FED	FEEDER運送
BAG	旅具通関のための運送
KNU	輸入申告中の運送
OTH	その他

* 包括保税運送に係る個別運送情報及び
特定保税運送の登録の場合は「KNU」は
入力不可

OLC:保税運送申告

OLC業務 入力画面 (共通部下段)

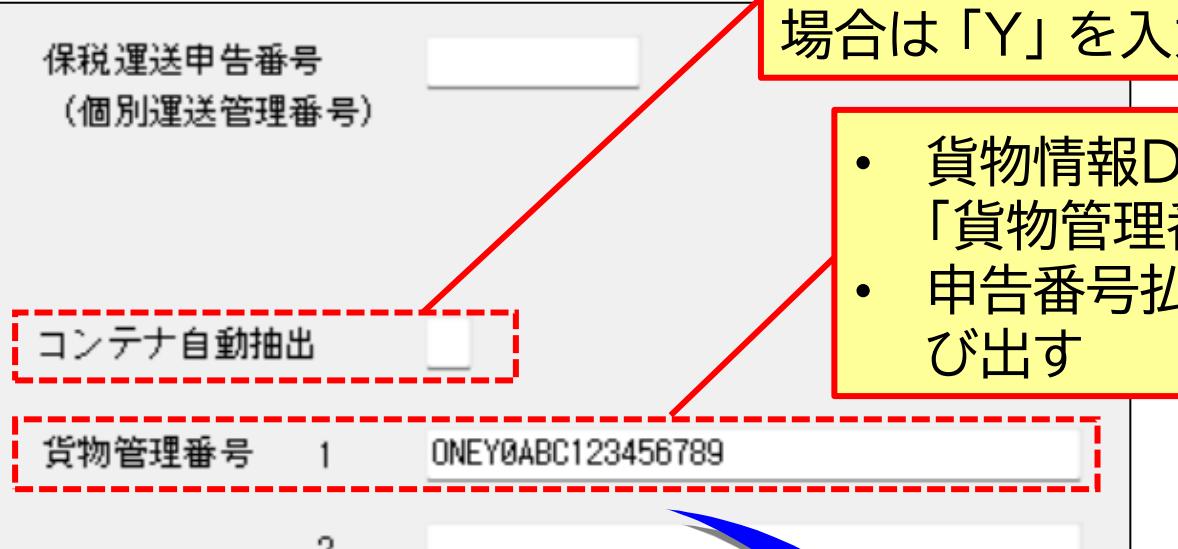
1 貨物管理番号	<input type="text"/>				
品名	<input type="text"/>				
品目番号	<input type="text"/>				
記号番号	<input type="text"/>				
最初蔵入・総保入日	<input type="text"/> / <input type="text"/> / <input type="text"/>	保税工場製品	<input type="checkbox"/>	原産地	<input type="text"/>
船舶	<input type="text"/> - <input type="text"/>	積出地 <input type="text"/> 入港日 <input type="text"/> / <input type="text"/> / <input type="text"/>			
輸入者	<input type="text"/> ① - <input type="text"/>	② <input type="text"/>			
他法令1	<input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/>	個数 <input type="text"/> - <input type="text"/> 総重量 <input type="text"/> - <input type="text"/> 容積 <input type="text"/> - <input type="text"/>			
価格	<input type="text"/> - <input type="text"/>				
発送地リマーク1	<input type="text"/> 2 <input type="text"/> 3 <input type="text"/> 4 <input type="text"/> 5 <input type="text"/>				

- 輸入貨物の場合は輸入者コード、未通関積戻し貨物の場合には輸出者コードを入力
- 貨物情報DBに登録されていない場合 または 貨物情報 DBに登録されている荷受人コード または 荷送人コードと異なる場合は必須入力
- ①は法人番号の入力が可。
ただし、輸出入者符号と紐づけのない法人番号で入力した場合は名称入力が必要
- ①は法人番号と紐づけのない輸出入者コードの入力が可
- 法人番号・輸出入者符号のない無符号者は、②のみ入力

- 貨物情報DBの「積出地コード」「船舶コード」「積載船名」「個数」「個数単位コード」「総重量」「重量単位コード」「収容先コンテナ番号(注：1申告で登録できるコンテナ本数は200本)」と申請項目内容が一致していないとエラーになります。
- 品名欄等、貨物情報DBから補完されない場合に必須入力となる項目もあります。

OLA:保税運送申告事項登録

OLA11業務 入力画面



保税運送申告番号
(個別運送管理番号)

コンテナ自動抽出

貨物管理番号 1 ONEY0ABC123456789

コンテナ番号を貨物情報DBから自動抽出する場合は「Y」を入力

- ・ 貨物情報DBから情報を呼び出す場合は「貨物管理番号」を入力
- ・ 申告番号払い出し後は、「申告番号」から呼び出す

- ・ OLA業務で払い出された保税運送申告番号を入力
- ・ OLA業務の入力控の画面を再送信することで申告可能
- ・ OLA業務を行った申告は、OLC20業務でのみ申告可能
- ・ OLC20業務実施までの事項登録内容の訂正はOLA11業務で保税運送申告番号から呼び出し訂正を行う。

OLA業務 入力画面(共通部)



共通部 繰返部

保税運送申告番号 (個別運送管理番号)

包括保税運送承認番号

申告官署

申告者 _____ - _____

住所 _____

自社・他社

運送具 運送目的 運送種別

運送期間 2025/10/15 から _____ / _____ まで

発送地 保税地域 1HE05 バース _____ 港 _____ - _____

到着地 1AWWW - NACCS(HOZEI SOKO)

記事 1 _____

コンテナ自動抽出

1 貨物管理番号 ONEY0ABC123456789

品名 VEGITABLE PRODUCTS

入力控



共通部 繰返部

保税運送申告番号 (個別運送管理番号) 9876543210

包括保税運送承認番号

申告官署 1A

申告者 1ATC5 _____ - _____ NACCS TSUKAN-05

住所 TOKYO TO MINATO KU

自社・他社

運送具 運送目的 運送種別

運送期間 2025/10/15 から _____ / _____ まで

発送地 保税地域 1HE05 バース _____ 港 _____ - _____

到着地 1AWWW - NACCS(HOZEI SOKO)

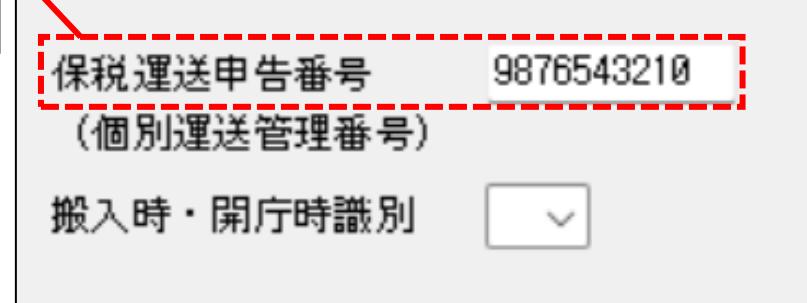
記事 1 _____

コンテナ自動抽出

1 貨物管理番号 ONEY0ABC123456789

品名 VEGITABLE PRODUCTS

OLC20業務 入力画面



保税運送申告番号 (個別運送管理番号) 9876543210

搬入時・開庁時識別

- ・ 払い出された保税運送申告番号
- ・ 入力控の出力情報コードは「SAS1360」

SOT:保税運送申告(承認)変更

SOT11業務 入力画面

処理区分*	5 (5:訂正 1:取消し 4:運送期間延長)
保税運送申告番号*	9876543210 (個別運送管理番号)

SOT業務 入力画面（共通部）

共通部	戻る				
処理区分* 5 (5:訂正 1:取消し 4:運送期間延長)					
保税運送申告番号 (個別運送管理番号) * 9876543210					
住所 TOKYO TO MINATO KU					
自社・他社	▼				
運送具	31 ▼	運送目的	SHI ▼	運送種別	NR ▼
運送期間	2025/10/15	から	2025/10/21	まで	
到着地	1A***** - NACCS (HOZEI SOKO)				
記事1					
1 訂正区分 <input type="checkbox"/> (2:追加 3:取消し 5:訂正または訂正なし)					

【参考】 貨物管理番号単位の訂正・取消・追加の入力方法

複数の貨物管理番号をまとめて1つの保税運送申告をしている場合で、貨物管理番号単位での訂正・取消・追加が発生したときは以下のとおり入力します。

*入力例：1つの保税運送申告において、貨物A,Bを申告していた場合

項目	処理区分 (共通項目)	貨物Aの 訂正区分 (欄項目)	貨物Bの 訂正区分 (欄項目)	貨物Cの 訂正区分 (欄項目)
訂正	共通部のみを訂正	5 (訂正)	5 (訂正なし)	5 (訂正なし)
	貨物Aの欄項目訂正	5 (訂正)	5 (訂正)	5 (訂正なし)
	貨物Bの取消し	5 (訂正)	5 (訂正なし)	3 (取消し)
	貨物Cの追加	5 (訂正)	5 (訂正なし)	2 (追加)

- SOT11(保税運送申告(承認)変更呼出し)業務で申告情報を呼び出し、必要箇所を入力し、上書き訂正します。
- 「申告官署」「申告者」「発送地」「運送期間の開始日」は訂正できません。
本業務にて保税運送申告を取消し後、再度OLC業務にて保税運送申告を行います。

保税運送申告の訂正・取消し

(1) 保税運送申告前(自動起動前)の訂正・取消し

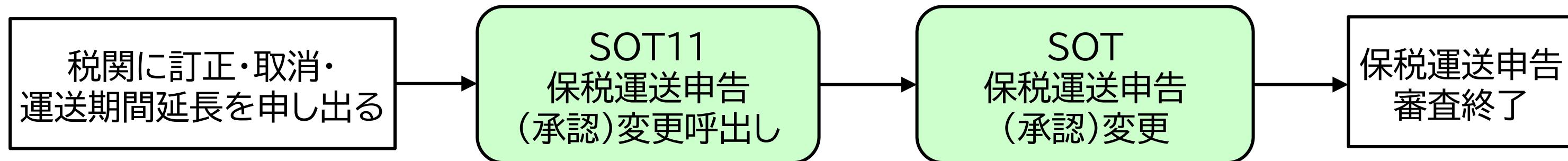
「開庁時自動起動」あるいは「搬入時(船卸時)自動起動」にて登録した保税運送の自動起動前の場合の訂正・取消しは、OLC11(保税運送申告呼出し)業務で呼び出しのうえ、OLC業務にて行います。



(2) 保税運送申告後(承認前・承認後)の訂正・取消・運送期間延長申請

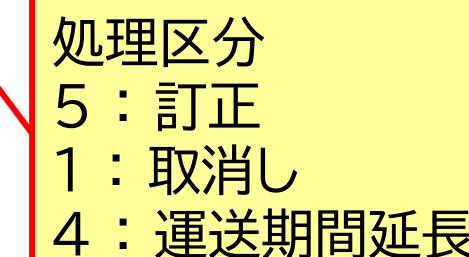
- 保税運送申告後(承認前・承認後)の訂正・取消し、及び 承認後の運送期間延長申請は、税関に申し出た後、SOT11業務にて呼び出しのうえ、SOT業務にて行います。
- SOT業務は税関による審査終了により承認されます。
- 「到着地の訂正」を除き、既に発送された貨物の訂正・取消しはできません。

税関の了解を得た上で一旦発送地での搬出確認登録を取消し後、SOT業務にて訂正・取消しを行います。



以下の場合には、システムでの訂正・取消しができません。

- 保税運送期間を過ぎた後の運送期間の延長
- 保税運送申告後の訂正が9回を超える場合
- 輸入申告中の運送申告の訂正
- 運送期間延長承認申請の訂正 及び 撤回 など



共通業務

保税蔵置場での主な搬出入業務一覧

	業務区分	業務コード	許可状況等	搬出入時の貨物情報の有無	取消業務	備考欄	
輸出搬出入業務	搬入	BIC	・輸出未許可貨物 (特定輸出申告済貨物等含む) ・未通関積戻し貨物	有り	取消不可	搬入後の貨物情報訂正業務 BIF	
		BID	輸出許可貨物				
		BIE	無し	BIX			
	搬出	BOC	輸出許可貨物	有り	BOC (処理区分：取消し)	VAN・VAE後の訂正業務 VAD	
		VAN VAE	・輸出未許可貨物 (特定輸出申告済貨物等含む) ・未通関積戻し貨物 ・輸出許可貨物		VAC		
	搬入	BIA	保税運送貨物等	有り	取消不可	搬入後の貨物情報訂正業務 SAI	
		BIB		無し	BIX		
輸入搬出入業務	搬出	BOA	保税運送貨物等	有り	BOA (処理区分：取消し)		

保税蔵置場での取扱業務一覧

	業務コード	取消業務		保税蔵置場での確認業務		対象貨物
		業務コード	期間	業務コード	期間	
内容点検	SHN	SHC	登録日含め 3日間	CHI	登録日含め 3日間 *CHIの登録を行わなくても 後続業務には影響ありません	輸出入貨物 (積戻し貨物含む)
改装・仕分け	SHS					
仕合せ	CHU	MHC	許可前	MHO	持出期間終了日含め 7日間(日曜・祝日除く)	輸出貨物 (積戻し貨物含む)
取扱許可申請	CHD					
見本持出許可申請	MHA					輸出入貨物 (積戻し貨物含む)

蔵置中の保税貨物に行う各種業務一覧

SHN 貨物取扱登録 (内容点検)	保税地域等に蔵置されている貨物について、関税法第40条第1項に基づく「内容点検」「その他の手入れ」を行う場合に、本業務により必要事項を登録します。
SHS 貨物取扱登録 (改装・仕分け)	保税地域等に蔵置されている貨物について、関税法第40条第1項に基づく「改装」「仕分け」を行う場合に、本業務により必要事項を登録します。
CHU 貨物取扱登録 (仕合せ)	保税地域等に蔵置されている輸出貨物(積戻し貨物を含む)について、複数の輸出管理番号単位の貨物を1つの輸出管理番号単位の貨物に仕合せする場合は、本業務により必要事項を登録します。これにより取扱場所へ貨物取扱情報が通知されます。本業務を行った場合は、以降の業務は仕合せした単位で行うことになります。
CHD 貨物取扱許可申請	保税地域等に蔵置されている貨物について、関税法第40条第2項に基づく「見本の展示」「簡単な加工」及び「その他これらに類する行為」を行う場合は、本業務により税関に対し許可申請を行います。システムは申請を「簡易審査扱い」または「書類審査扱い」のいずれかに選定します。「簡易審査扱い」に選定された申請は即時に許可となり、「書類審査扱い」に選定された申請は、税関が行うCHE(貨物取扱許可申請審)業務により許可となります。
CHJ 貨物情報仕分け	システム参加保税地域等に蔵置されているコンテナ詰め輸入貨物について、B/L番号単位と異なる単位で輸入申告等を行うため、貨物情報を複数の情報に仕分けする場合は本業務により必要事項を登録します。「通常情報仕分け」「先行到着分情報仕分け」「分散蔵置情報仕分け」の3種類の情報仕分けが可能です。本業務を行った場合は、以降の業務は仕分けた単位で行うことになります。情報仕分けをした旨を取り消す場合も本業務で行います。

蔵置中の保税貨物に行う各種業務一覧

SHC 貨物取扱取消	SHN業務・SHS業務・CHU業務・CHD業務を取り消す場合は、本業務によりその旨を登録します。
CHI 貨物取扱結果通知	保税地域等は、SHN業務・SHS業務・CHU業務・CHD業務で登録された取扱いについて、取扱いが終了した旨を通知します。 当該通知を取り消す場合も本業務で行います。 本業務は貨物取扱登録 または 貨物取扱許可申請を行った利用者への通知が必要な場合のみ入力を行います。

取扱業務は、CHI業務を除き、保税地域等(業種：保税蔵置場・CY)以外に通関業・海貨業・NVOCCでも実施可能です。

見本持出業務一覧



MHA 見本持出許可申請	貨物情報が登録されている貨物を見本として一部持ち出す場合に申請する業務です。関税法基本通達32-3に規定する包括許可に係る申請は、本業務の対象外であり、マニュアルによる申請を行います。(HYS(汎用申請)業務も可能)見本持出申請を行った場合、簡易審査扱い(区分1)の場合は即時に、書類審査扱い(区分2)の場合は税関によるMHE(見本持出審査終了)業務により見本持出許可通知情報が配信されます。
MHC 見本持出取消	MHA業務を行った利用者が、税関の許可前にあらかじめ税関保税担当部門に申し出た後に行う業務です。許可後に取り消す場合は、「NACCS登録情報変更願」を税関へ提出し、税関が取消すこととなります。
MHO 見本持出確認登録	MHA業務にて許可となった見本が保税地域等から一時持出しされた場合は、蔵置場所の倉主等は本業務により速やかに一時持出しされた旨の登録を行います。本業務は任意業務ですが、管理統計資料「G05. 貨物取扱等一覧データ」の一時持出年月日に出力する必要がある場合は、本業務が必要となります。本業務の取消しは、本業務で行います。

SHN:貨物取扱登録(内容点検)

SHN業務 入力画面

取扱種別*	A (A : 内容点検 B : その他の手入れ)
取扱場所	
取扱開始日時*	2025/10/15 - 14:00
取扱終了日時*	2025/10/15 - 15:00
記事	
01	貨物管理番号 ONEY0ABC123456789 コンテナ番号 取扱個数 10 取扱数量 100 - KGM
02	貨物管理番号 コンテナ番号 取扱個数 取扱数量
03	貨物管理番号 コンテナ番号 取扱個数 取扱数量
04	貨物管理番号 コンテナ番号

- A : 「内容点検」
貨物を開けてその内容品の品質若しくは数量を点検し、またはその機能について簡単な点検を行うこと
B : 「その他の手入れ」
貨物の記号・番号の刷換え・さびみがき・油差し・虫干し・風入れ・洗浄及びワックスかけ等
- 入力者が取扱貨物が蔵置されている保税蔵置場のときは入力省略可能
- 1業務で入力可能なB/L番号 または 輸出管理番号は最大9件
- コンテナ詰めされている場合はコンテナ番号を入力
- *数量単位コード**
- | | |
|-----|-----------------|
| KGM | キログラム |
| TNE | メトリックトン |
| LBR | ポンド |
| MTQ | 立方メートル |
| FTQ | 立方フート |
| BFT | フートボードメジュラー(木材) |
- 取扱場所に蔵置されている個数以下であること
 - 輸出貨物(積戻し貨物含む)でかつコンテナ番号を入力した場合は、コンテナ詰めされている個数以下であること

《改装・仕分け・内取りの基礎知識》

【業務概要】

CY または 保税蔵置場等に蔵置されている貨物について、関税法第40条第1項にいう「改装」及び「仕分け」を行う場合に登録します。

これにより取扱場所へ貨物取扱情報が通知されます。

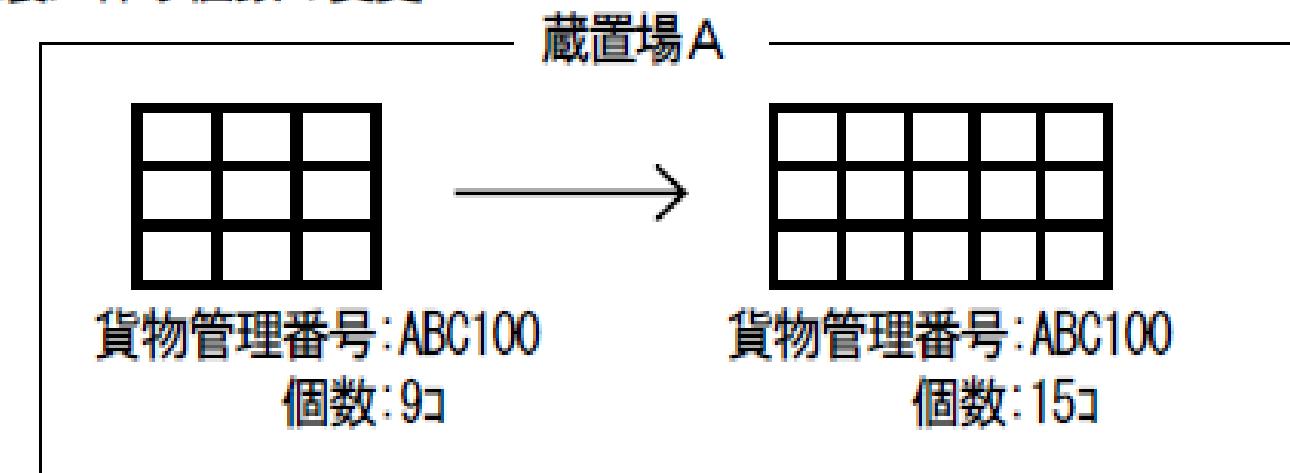
また、他所蔵置場所に蔵置されている貨物については、本業務をもって、関税法第36条第2項にいう税関への届出となります。

なお、「仕分け」を行った場合は、以降の業務は仕分けた単位に行うこととなります。

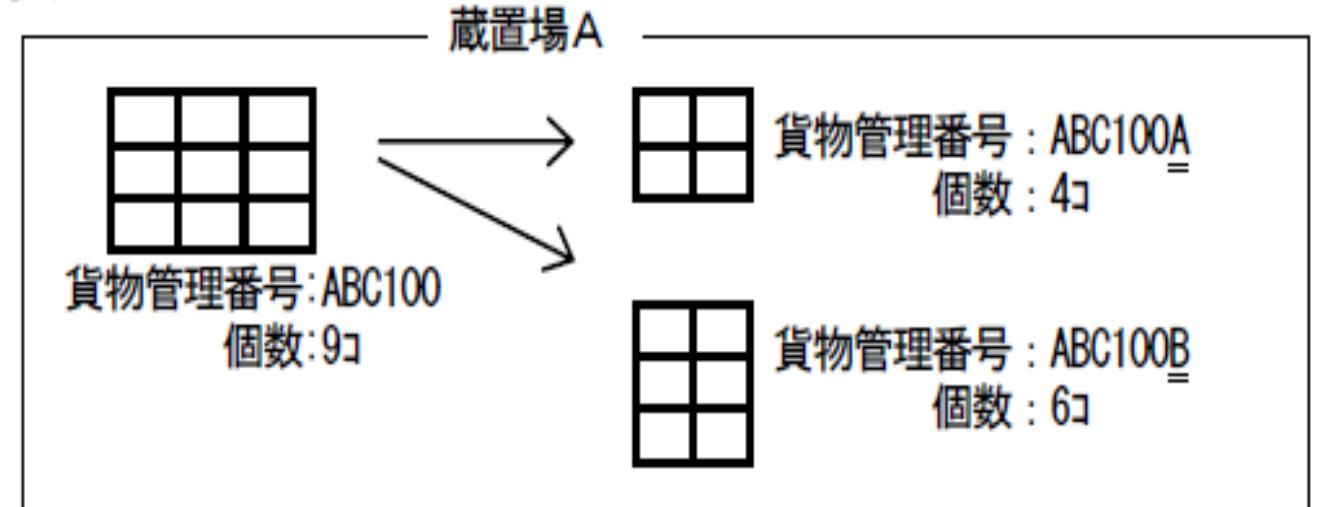
【本業務にて行う機能】

- ①改装に伴う個数・重量・容積 及び 記号番号の変更
- ②貨物管理番号に係る貨物の仕分け(貨物管理番号の内取り分仕分けを含む)

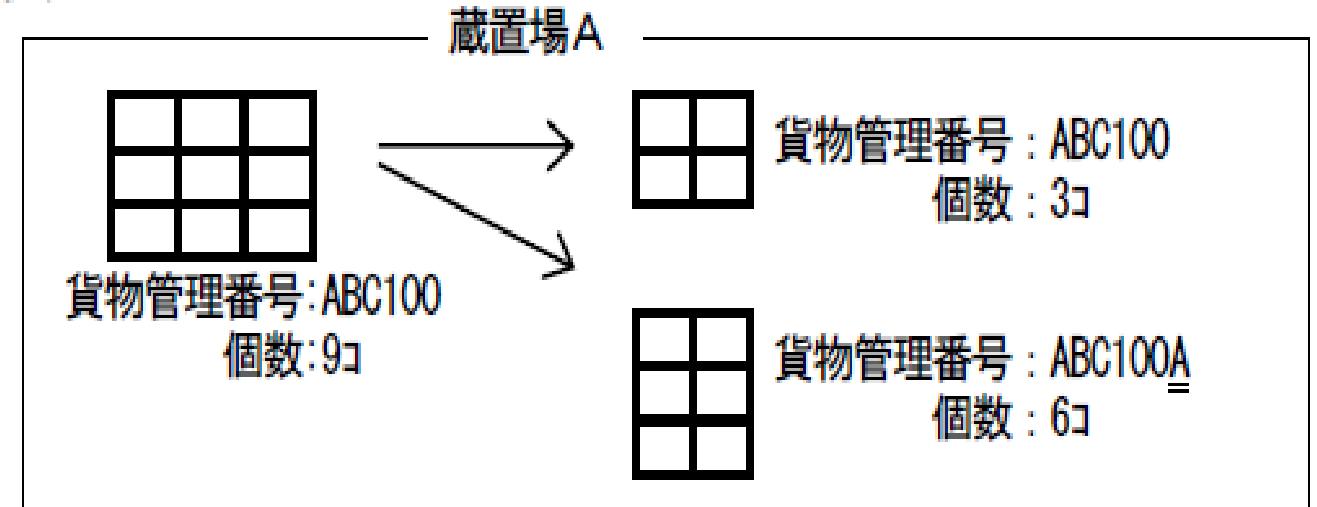
例1. 改装に伴う個数の変更



例2. 仕分け



例3. 内取り



SHS:貨物取扱登録(改装・仕分け)

SHS業務 入力画面 (共通部)

共通部
戻返部

許可申請番号

仕分数＊ (改装: 1 仕分け: 2~20 内取り: 0)

取扱場所

取扱開始日時＊ -

取扱終了日時＊ -

仕分前貨物管理番号＊

記事

CHD業務を受けた行為(見本の展示・簡単な加工その他これらに類する行為で税関長の許可を受けたもの)で、「改装」及び「仕分け」を行う場合は、貨物取扱許可申請番号を入力
*ただしシステムで申請した場合のみ

入力者が取扱貨物が蔵置されている保税蔵置場のときは入力省略可能

時刻は、取扱場所を管理する保税蔵置場であれば任意入力
それ以外の通関業等であれば必須入力

仕分けを行う対象貨物の貨物管理番号を入力

- ・ 仕分け(仕合せ)を実施する度に桁数が増加します。
- ・ 本業務では、仕分数の項目に「内取り: 0(ゼロ)」を入力することで内取りの実施が可能です。
この場合、内取り元の番号は変わりません。

SHS:貨物取扱登録(改装・仕分け)

SHS業務 入力画面 (繰返部)

共通部 繰返部

01 仕分後個数 100 - CT 重量 1000 - KGM 容積 - -

仕分後品名 VEGETABLE PRODUCTS

仕分後記号番号 NACCS IN DIA MADE IN U.S.A.

仕分後危険貨物等

仕分後コンテナ番号

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

仕分け後、貨物それぞれの情報を
仕分け毎にページを移動して入力

次ページ以降で入力する記号番号が同一内容であれば
右クリックし「行コピー」→「行貼り付け」で入力可能

- コンテナ詰め貨物の場合は必須入力
- コンテナ詰め輸出貨物の場合は、仕分けできる最小単位はコンテナ1本ごと

輸出入申告中 または 輸出許可後貨物を仕分けした場合、申告・許可情報は繰返部の先頭へ入力した貨物情報へ引き継がれます。

SHS:貨物取扱登録(改装・仕分け)

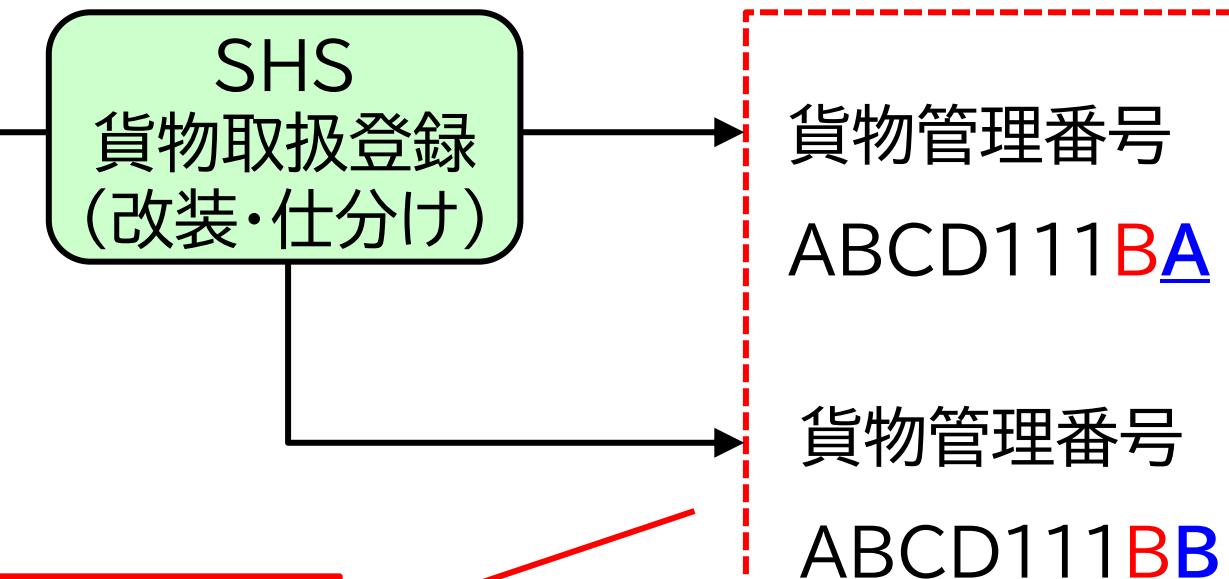
管理番号枝番の払い出し

(例1)

仕分け1回目



仕分け2回目



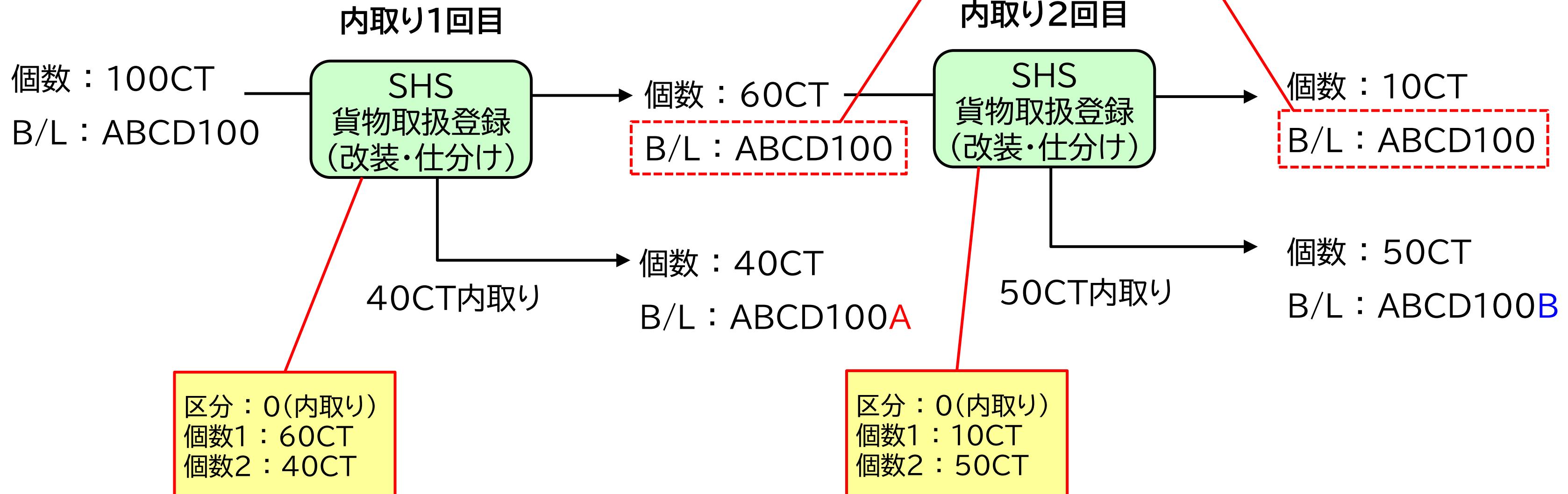
直前の仕分親番号(この場合はABCD111Bが親)に対し取扱枝番を払い出し

- 直前の仕分親番号に対し、AからV、その後AAからVVの順に払い出されます。
- I・O(オー)・W・X・Y・Zは、枝番には使用されません。
- 仕分けを行った以降の業務は枝番が付された仕分け後の貨物管理番号にて行います。

SHS:貨物取扱登録(改装・仕分け)

管理番号枝番の払い出し

(例2)



- 内取り元の番号は変わりません。
- 内取り分の番号は、直前の仕分親番号に対し、AからV、その後AAからVVの順に払い出されます。
- I・O(オー)・W・X・Y・Zは、枝番には使用されません。

CHU:貨物取扱登録(仕合せ)

CHU業務 入力画面

入力者が取扱貨物が蔵置されている保税地域等のときは、入力省略可能

1業務で仕合せ可能な輸出管理番号は最大9件

取扱開始年月日 \leq 取扱終了年月日 を入力
*保税地域等が登録する場合、時間の入力省略可能



取扱場所

取扱開始日時* 2025/10/15 - __:__ 取扱終了日時* 2025/10/15 - __:__

仕合前輸出管理番号

1	0000770961
2	0000770971
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	

仕合後個数* 200 - CT 仕合後重量* 2000 - KGM 仕合後容積 - - -

仕合後品名* VEGETABLE PRODUCTS

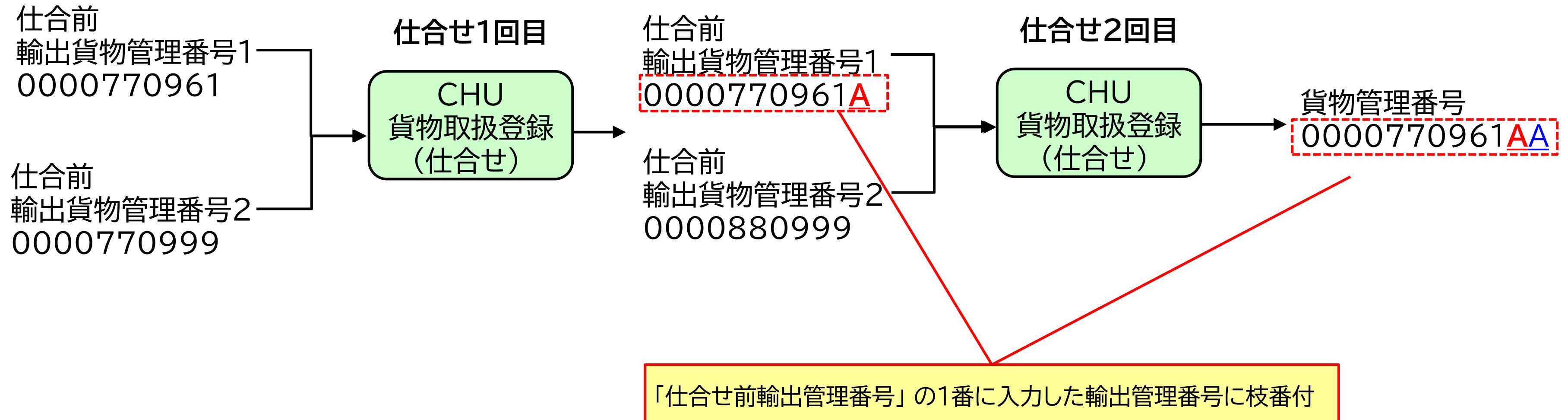
仕合後記号番号* NACCS IN DIA MADE IN JAPAN

仕合後危険貨物等コード

記事

- 輸出貨物 及び 積戻し貨物のみ実施可能です。輸入貨物の仕合せはできません。税関にご相談ください。
- 全て同一の個数単位・コンテナ詰めされていない貨物・同一の蔵置場所 であることが条件です。
- 仕合せ前の貨物個数の総計と仕合せ後の貨物個数が一致しているかのチェックはありません。

(例)



- 仕合せを行った以降の業務は、枝番が付与された輸出管理番号にて行います。
- 輸出貨物 及び 積戻し貨物のみ実施可能です。輸入貨物の仕合せはできません。税関にご相談ください。
- 全て同一の個数単位・コンテナ詰めされていない貨物・同一の蔵置場所であることが条件です。
- 仕合せ前の貨物個数の総計と仕合せ後の貨物個数が一致しているかのチェックはありません。

CHD:貨物取扱許可申請

CHD業務 入力画面

貨物管理番号＊ ONEY0ABC123456789

申請官署

取扱種別＊ H

場所

開始日時＊ 2025/10/20 - 09:00

終了日時＊ 2025/10/21 - 17:00

品目

品名＊ VEGETABLE PRODUCTS

取扱個数＊ 100

数量＊ 1000.00 - KGM

取扱貨物明細＊ 野菜を洗浄してビニール袋に梱包する。

コンテナ番号

記事

取扱種別

F : 見本の展示
簡単な加工(次のいずれかに該当するもの)
①食料品等の加熱
②金属くず又は纖維製品のくず若しくはぼろとして
改造用に使用する目的で輸入される貨物のうちに
G : 関税率表上のくず又はぼろとは認められないが
商習慣上のくず又はぼろと認められる範囲のものが
混入している場合において、これを関税率表上の
くず又はぼろとする加工
③糖みつの変性(不可飲食処理)加工
H : 簡単な加工(例示なし)
J : その他これらに類する行為

システム日(CHD業務実施日) ≤ 取扱開始年月日 ≤ 取扱終了年月日

貨物取扱いの具体的な内容を必須入力(日本語入力可)

- 見本の展示・簡単な加工等の許可申請を行う業務です。
- 「簡易審査扱い」に選定された申請は、即時に許可となります。
- 「書類審査扱い」に選定された申請は、税関が行うCHE業務により許可となります。

CHJ:貨物情報仕分け

CHJ業務 入力画面 (共通部)

共通部 繰返部

処理区分 (9:登録 1:取消)

情報仕分区分 (P:通常 Q:先行到着分 R:分散蔵置)

貨物取扱番号 (取消のみ入力)

仕分数 (通常:2~20 先行到着分:1 分散蔵置:2)

仕分前B/L番号

記事

- 「通常情報仕分け」の場合は、仕分数を「2~20」で入力
- 「先行到着分情報仕分け」の場合は入力省略可能（入力時は「1」で入力）
- 「分散蔵置情報仕分け」の場合は入力省略可能（入力時は「2」で入力）

- システム参加保税地域等に蔵置されているコンテナ詰め輸入貨物について、B/L番号単位と異なる単位で輸入申告等を行うため、貨物情報を複数の情報へ仕分けする業務です。
- コンテナ詰めされていない貨物のみの場合は、本業務はできません。
- 情報仕分けをした旨を取り消す場合も本業務「処理区分：1」で行います。
- 取消可能期間は、業務実施日を含む3日間(日曜・祝日除く)です。
- 輸入申告や保税運送等の後続業務が行われている場合は、取消しはできません。

CHJ業務 入力画面（繰返部）

共通部 繰返部

1 /20

仕分後蔵置場所	1HE05				
仕分後個数	50 - CT	重量	500.00 - KGM	容積	
仕分後品名	VEGETABLE PRODUCTS				
仕分後記号番号	NACCS IN DIA MADE IN U.S.A.				
仕分後危険貨物等					
仕分後コンテナ番号	1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30
	31	32	33	34	35
	36	37	38	39	40
	41	42	43	44	45
	46	47	48	49	50
	51	52	53	54	55
	56	57	58	59	60

(1) 通常情報仕分け

システム参加保税地域等に全量蔵置されている
貨物の情報を仕分ける

例：コンテナ詰め貨物を2つに情報仕分けする

(2) 先行到着分情報仕分け

保税運送中の貨物で、先行到着分の貨物の情報を
仕分ける

例：1B/Lで複数コンテナの貨物をCYから保税蔵置場へ
保税運送し、保税蔵置場でコンテナ分の情報仕分けする

(3) 分散蔵置情報仕分け

1B/Lで複数コンテナの貨物であって、CYから
同一保税地域内運送され分散蔵置後の貨物の情報を
仕分ける

例：あるコンテナを同一保税地域内の保税蔵置場へ運送し、
デバンニング後に情報仕分けする

仕分け等業務可能な貨物について

仕分け等業務可能な貨物

		貨物種別		貨物状態			蔵置場		先行到着	分散蔵置	仕分け前後 数量チェック
		輸入	輸出	コンテナ詰め されている	コンテナ詰め されていない	混在	参加	不参加			
SHS業務		<input type="radio"/>									
CHJ業務	通常	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>			<input type="radio"/>				
	先行到着	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>
	分散蔵置	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>		

*1：輸出許可等 または SAT業務後の貨物に限る

*2：保税運送貨物 または 検査搬出貨物に限る

*3：同一保税地域運送貨物(保税運送貨物不可)に限る

仕分け等業務可能な貨物について

留意事項

	SHS業務	CHJ業務
仕分けを行わない改装の可否 *数量(合計)・荷姿は仕分け登録時に変更可能 *先行到着仕分けでは不可	改装のみ：可 「改装」及び「仕分け」：可	改装のみ：不可 「改装」及び「仕分け」：可
管理資料 (G05. 貨物取扱一覧データ(SBS1700))の 計上有無	あり	なし
蔵置場でのCHI業務の可否	可 (任意)	不可
登録後の取消業務 (登録・許可日含む、日曜・祝日除く3日間)	SHC業務	CHJ業務 (処理区分：1)
取消後の枝番処理	枝番払出し後に取消業務を実施し、再度SHS業務・CHJ業務を実施した場合 ①「A100」→仕分け→「A100A」「A100B」 ②取消し→「A100」 ③仕分け→「A100C」「A100D」	

SHC:貨物取扱取消

SHC業務 入力画面

貨物取扱番号または
貨物取扱許可申請番号＊
12345678900

記事 取消理由: 誤って二重取扱申請をしてしまったため。

取消理由等を入力

- SHN業務・SHS業務・CHU業務で登録された貨物取扱情報・CHD業務で登録された貨物取扱許可申請について取消しを行います。
- CHD業務で登録された貨物取扱許可申請を取消す場合は、あらかじめ税関に申出後に行います。
- 取消可能期間は、SHN業務・SHS業務・CHU業務の実施日、CHD業務の貨物取扱許可後より3日間(登録・許可日含む、日曜・祝日除く)です。
- CHI業務が行われた状態では取消できません。業務取消し後に行います。
- CHD業務の許可後は、税関のみ実施可能です。利用者では取消できません。

CHI:貨物取扱結果通知



CHI業務 入力画面

処理区分＊	<input checked="" type="radio"/> 9 (9:通知 1:取消し)
貨物取扱または 貨物取扱許可申請番号＊	<input type="text"/> 12345678900

- SHN業務・SHS業務・CHU業務で登録された貨物取扱情報・CHD業務で登録された貨物取扱許可申請について取扱いが終了した旨を通知します。
- 任意業務であり**、登録有無が管理資料(貨物取扱一覧データ)へ反映されることはありません。
- 取消可能な期間は、SHN業務・SHS業務・CHU業務の実施日、CHD業務の貨物取扱許可後より3日間(登録・許可日含む、日曜・祝日除く)です。
CHI業務自体の取消しも同様です。

MHA:見本持出許可申請



MHA業務 入力画面

貨物管理番号*	ONEY0ABC123456789
申請官署	
蔵置場所	
持出期間開始日*	2025/10/20
終了日*	2025/10/26
持出先*	食品検査場 1
個数	10 - CT
数量*	100.000 - KGM
品目	
見本品名*	VEGETABLE PRODUCTS
価格*	1000.00 - USD
持出事由*	FOD
記事	検査のためのサンプルとして。

開始日・終了日は下記の範囲内のみ入力可能
システム日(MHA業務実施日) ≤ 持出期間開始年月日

NACCS掲示板 > NACCS業務仕様・関連資料 > 業務コード集 >
「包装種類コード」参照

NACCS掲示板 > NACCS業務仕様・関連資料 > 業務コード集 >
「通関用数量換算単位コード」> NACCS数量単位コード(B列) 参照

NACCS数量単位コード(一例)

コード	単位
KG	キログラム
MT	メトリックトン
LB	ポンド
CM	立方メートル
CF	立方フィート
KL	キロリットル

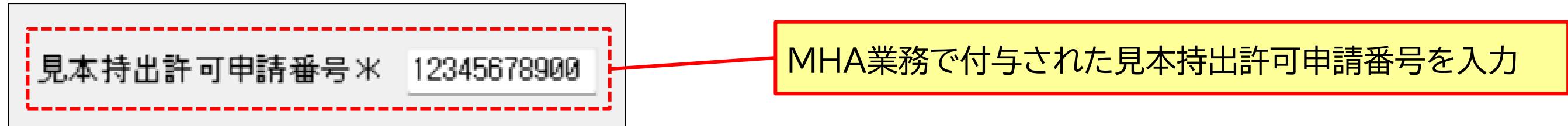
持出事由

- KNP : 荷主検品
FOD : 他法令該当(食品衛生法)
LAW : 他法令該当(食品衛生法以外)
OTH : その他

- 見本持出許可申請を行うと、「簡易審査扱い」または「書類審査扱い」のいずれかに選定されます。
- 「簡易審査扱い」に選定された申請は、即時に許可となります。
- 「書類審査扱い」に選定された申請は、税関が行うMHE業務により許可となります。

MHC:見本持出取消

MHC業務 入力画面



見本持出許可申請番号 *

123456789000

MHA業務で付与された見本持出許可申請番号を入力

- MHA業務により登録された内容を取消す業務です。
- MHA業務の許可前は申請者、許可後は税関が取消業務を行います。
- 入力された見本持出許可申請番号に対するMHO業務が行われていると取消しができなくなります。
- MHA業務の内容訂正業務はありませんので、内容訂正の場合は取消し後に再度申請となります。

MHO業務 入力画面

処理区分*	<input checked="" type="radio"/> 9 (9:一時持出 1:一時持出取消し)
見本持出許可申請番号*	12345678900
一時持出日時	2025/10/20 - 13:00

MHA業務でシステムで付与された見本持出許可申請番号を入力

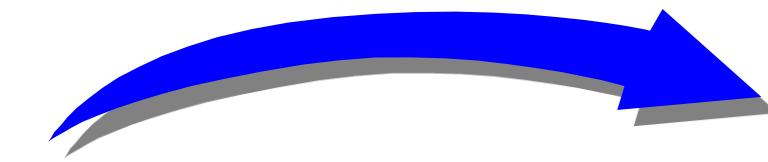
- ・持出年月日(西暦)は必須
- ・時間(24時間制)は任意
- ・下記のMHA業務による持出許可期間範囲内のみ入力可能
(持出期間開始年月日 \leq 一時持出年月日 \leq 持出期間終了年月日)

- ・取消可能な期間は、実施日含め2日間(日曜・祝日除く)です。
- ・保税地域等から一時持出しされた場合は、蔵置場所の倉主等は本業務により速やかに一時持出しされた旨の登録を行います。
- ・MHA業務による持出期間終了日の7日後(日曜・祝日除く)に見本持出情報が削除されるため、それ以降は実施できません。
ただしMHA業務実施後、MHO業務前にSHS業務が行われた場合は、仕分親貨物情報が見本持出許可申請の持出期間終了年月日から7日後(日曜・祝日除く)まで保存されます。

UHN:搬出入業務代行者登録

UHN11業務 入力画面

保税地域コード*	1HE05
----------	-------



「I：(追加)」を選択し、代行登録する通関業・海貨業の利用者コードを入力

搬出入業務代行者が実施可能な業務

BIC	搬入確認登録(輸出未通関)
BID	搬入確認登録(輸出許可済)
BOC	搬出確認登録(輸出許可済)
VAE	バンニング情報登録(輸出管理番号単位)
VAN	バンニング情報登録(コンテナ番号単位)
BIA	搬入確認登録(保税運送貨物)
BIB	システム外搬入確認(輸入貨物)
BOA	搬出確認登録(保税運送貨物)
BOB	搬出確認登録(貨物引取り)

UHN業務 入力画面

保税地域コード*	1HE05
----------	-------

変更前の設定状況

0 1	1ABC0	0 2	1ABC0	0 3	1ABC0
0 6	1ABC0	0 7	1ABC0	0 8	1ABC0

変更する内容

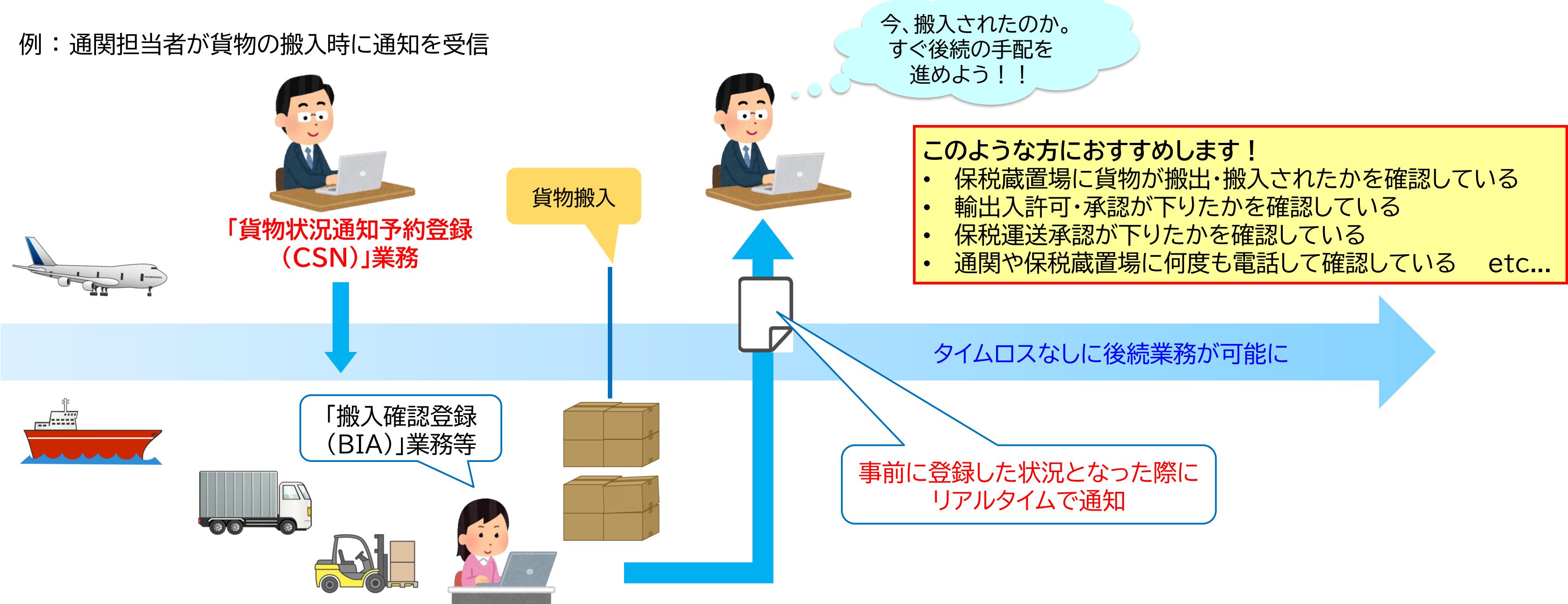
0 1	1ABC0	I	▼	0 2	1ABC0	0 3	1ABC0
0 6	1ABC0	▼	▼	0 7	1ABC0	0 8	1ABC0

- システム参加保税蔵置場等において、倉主が何らかの事情で搬入確認業務を行えない場合に、緊急避難的措置として倉主があらかじめ本業務にて登録した利用者(通関業・海貨業)が電話等で搬入を確認した上で、倉主に代わって搬入業務の入力を行う「代行入力」ができます。
- 通関業や海貨業で代行して入力された行為は、倉主の責任で行われた行為となります。
- 代行者は、訂正業務(SAI業務など)は実施できません。倉主自身が訂正業務を行う必要があります。**
- 管理統計資料(搬出入データ)に代行者の利用者コードは表示されないため、代行者が実施した業務か否かの区別はできません。

CSN:貨物状況通知予約登録

通知を必要とする貨物番号と通知契機を事前に登録しておき、貨物の搬出入や輸出入許可時などの貨物情報の更新時に、リアルタイムに登録者端末宛てに通知する業務

例：通関担当者が貨物の搬入時に通知を受信



- ICG・IAW・IGS(貨物情報照会)や、ICN(コンテナ情報照会)の照会業務の通知が可能！
- CSN11(貨物状況通知予約呼出し)業務で呼出し、訂正や取消しも可能です。

CSN:貨物状況通知予約登録

CSN業務 入力画面

処理区分
スペース : 登録
5 : 訂正
1 : 取消し

対象保税地域によらず、搬出入・保税運送承認の度に通知を受けたい場合は、貨物単位の通知予約にチェックを入れる。保税地域を指定して通知を受けたい場合は、保税地域単位の通知予約にチェックを入れる。

*貨物単位の通知 / 保税地域単位の通知のいずれか一方のみにチェック

保税地域毎の通知を要する場合は、保税地域コードとあわせて入力
・ 搬入
・ 搬出
・ 保税運送承認(発送地を入力)

処理区分

貨物識別＊ S 貨物番号等＊ BLN0000001

貨物単位の通知

檢査終了
 許可承認
 搬入
 搬出
 保税運送承認

保税地域単位の通知

保税地域コード 1 1AABC 搬入
 搬出
 保税運送承認

保税地域コード 2 1ADEF 搬入
 搬出
 保税運送承認

保税地域コード 3 搬入
 搬出
 保税運送承認

通知先利用者ID 1ANACY01 通知先端末名 YNAC1Y

貨物識別

S : 海上貨物管理番号 (ICG業務相当)

C : 海上コンテナ番号 (ICN業務相当)

I : 航空輸入AWB番号 (IAW業務相当)

E : 航空輸出AWB番号 (IGS業務相当)

貨物番号等

「S」

・海上輸入(仮陸) : B/L番号

・海上輸出(積戻) : 輸出管理番号

「C」

・海上コンテナ : コンテナ番号

「I / E」

・航空輸出入貨物 : AWB番号

通知先が入力者・入力元端末と異なる場合は、通知先利用者ID・通知先端末名を入力。

CSN:貨物状況通知予約登録

通知情報 出力情報

通知契機
C : 審査終了
P : 許可承認
I : 搬入
O : 搬出
T : 保税運送承認
X : 通知権限エラー
(通知済日時は出力しない)

複数回の通知履歴がある場合は、
最新の通知済日時を出力

貨物状況通知情報			
貨物識別 S 貨物番号等 BLN0000001	今回通知契機 P	今回通知保税地域	今回通知処理日時 2025/12/04 10:00
貨物単位の通知			
通知済日時			
<input type="checkbox"/> 審査終了	/	/	:
<input checked="" type="checkbox"/> 許可承認	2025/12/04	10:00	
<input type="checkbox"/> 搬入	/	/	:
<input type="checkbox"/> 搬出	/	/	:
<input type="checkbox"/> 保税運送承認	/	/	:
保税地域単位の通知			
保税地域コード 1 1AABC	<input type="checkbox"/> 搬入	通知済日時	/ / :
	<input checked="" type="checkbox"/> 搬出	2025/12/02	11:30
	<input checked="" type="checkbox"/> 保税運送承認	2025/12/01	10:00
保税地域コード 2 1ADEF	<input checked="" type="checkbox"/> 搬入	2025/12/03	12:10
	<input type="checkbox"/> 搬出	/	/
	<input type="checkbox"/> 保税運送承認	/	:
保税地域コード 3	<input type="checkbox"/> 搬入	/	:
	<input type="checkbox"/> 搬出	/	:
	<input type="checkbox"/> 保税運送承認	/	:
通知先利用者ID 1ANACA01	通知先端末名 NAC01W	最終予約登録実施者	1CNACA0A

通知契機が以下の場合に保税地域コードを出力
I : 搬入
O : 搬出
T : 保税運送承認(発送地を出力)

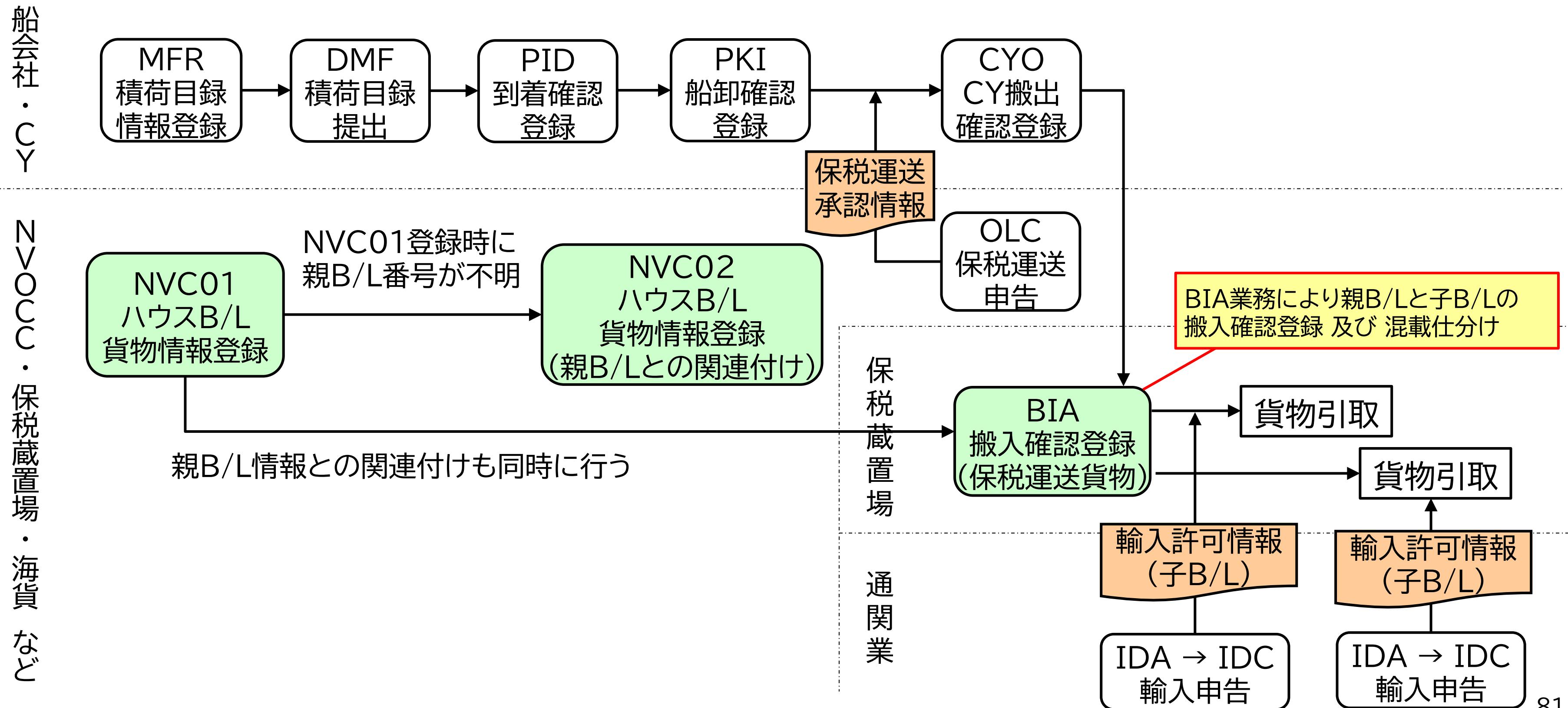
通知済の予約情報がある場合は、通知済日時を出力

予約登録 または 最後に訂正した利用者IDを出力

輸入混載貨物にかかる業務処理

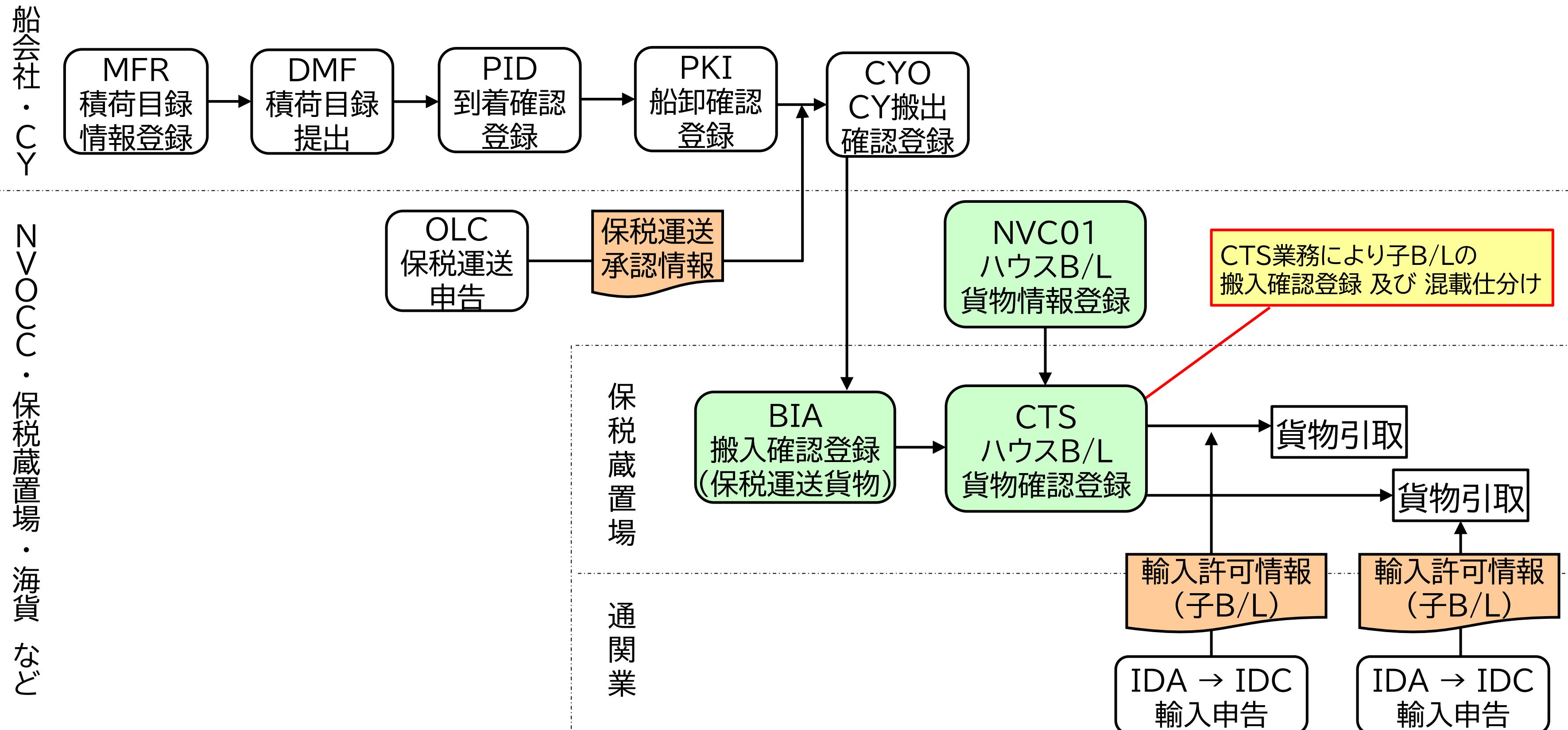
輸入混載貨物フロー

(1) 親B/LのBIA業務前にNVC01(ハウスB/L貨物情報登録(登録・訂正・削除))業務・NVC02(ハウスB/L貨物情報登録(関連付け))業務をする場合



輸入混載貨物フロー

(2) 親B/LのBIA業務後にNVC01業務・NVC02業務をする場合



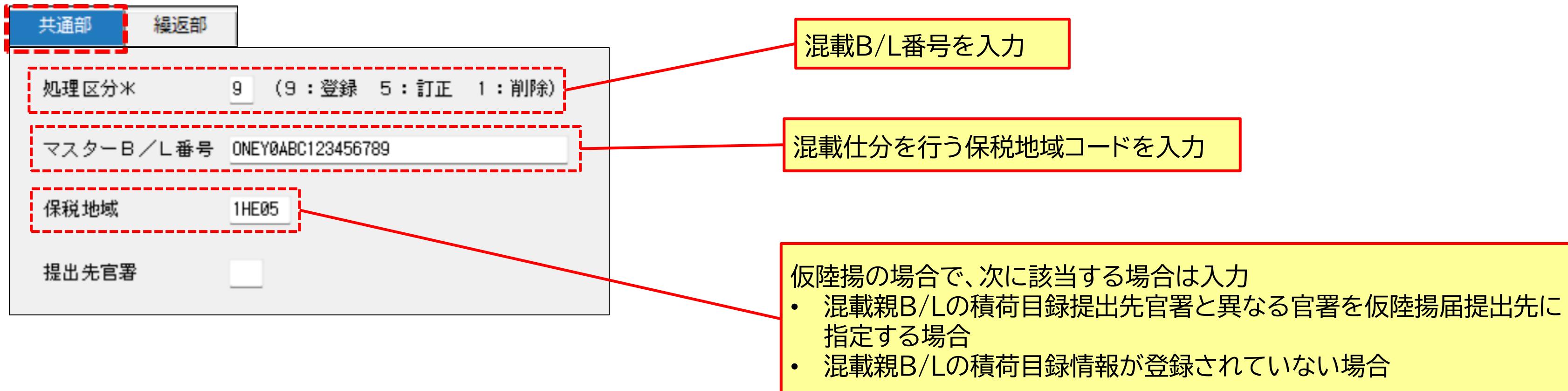
輸入混載貨物にかかる業務一覧

NVC01 ハウスB/L貨物情報登録 (登録・訂正・削除)	NVC01業務は、通関業・海貨業・NVOCC 及び 保税蔵置場が行うことができます。NVC01業務は、輸入混載貨物の情報をハウスB/L(混載子B/L)単位の登録を行います。登録時に親B/Lと子B/Lとの関連付けも同時に行うことができます。登録されたハウスB/L貨物情報を訂正・削除する場合は、NVC11業務により呼び出し、NVC01業務によりハウスB/L貨物情報を訂正・削除を行います。
NVC11 ハウスB/L貨物情報登録呼出し	
NVC02 ハウスB/L貨物情報登録 (関連付け)	NVC01業務時に、親B/L番号が入手できていない等の理由で親B/Lと子B/Lの関連付けを行わなかった場合は、本業務により親B/Lと子B/Lの関連付けを行います。
BIA 搬入確認登録 (保税運送貨物)	本業務を行うことができるのは、貨物の搬入場所である保税蔵置場です。NACCS参加保税地域から保税運送した貨物を保税蔵置場に搬入する場合は、BIA業務により搬入確認情報を登録します。親B/L番号による一括の搬入確認登録の他に子B/L毎の個別の搬入確認登録も可能です。
CTS ハウスB/L貨物確認登録	本業務を行うことができるのは、貨物の搬入場所である保税蔵置場です。親B/LによるBIA業務が行われた後に、NVC01業務・NVC02業務により混載子B/Lの情報が登録される場合は、本業務により混載子B/L単位の搬入確認(混載仕分確認)を行います。
INV ハウスB/L貨物情報照会	ハウスB/L貨物情報を混載親B/L単位に照会します。

NVC01:ハウスB/L貨物情報登録(登録・訂正・削除)

(1) 親B/Lと子B/Lとの関連付けも併せて、子B/L情報の登録を行う場合

NVC01業務 入力画面 (共通部)



混載B/L番号を入力

混載仕分を行う保税地域コードを入力

仮陸揚の場合で、次に該当する場合は入力

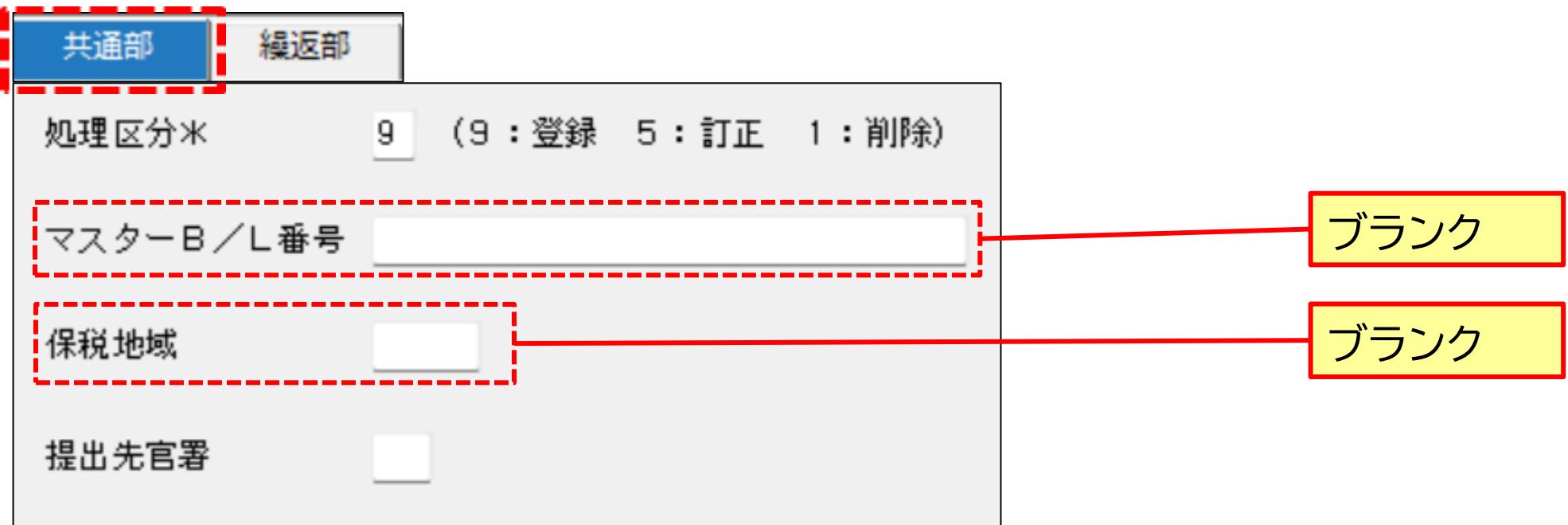
- 混載親B/Lの積荷目録提出先官署と異なる官署を仮陸揚届提出先に指定する場合
- 混載親B/Lの積荷目録情報が登録されていない場合

子B/L情報に仮陸揚貨物の保税運送を行う旨の登録がされるときには、子B/L情報の登録時に親B/Lとの関連付けをする必要があります。

NVC01:ハウスB/L貨物情報登録(登録・訂正・削除)

(2) 親B/Lと子B/Lとの関連付けは行わず、子B/L情報の登録だけ行う場合

NVC01業務 入力画面 (共通部)



共通部	繰返部
処理区分*	9 (9 : 登録 5 : 訂正 1 : 削除)
マスターB/L番号	<input type="text"/>
保税地域	<input type="text"/>
提出先官署	<input type="text"/>

NVC01業務実施時に、親B/Lと子B/Lの関連付けを行わなかった場合は、別途NVC02業務により親B/Lと子B/Lの関連付けをする必要があります。

NVC01:ハウスB/L貨物情報登録(登録・訂正・削除)

NVC01業務 入力画面 (繰返部上段)

共通部 繰返部

1 ハウスB/L番号 11AA1234567890
品名 VEGETABLE PRODUCTS

最終仕向地
荷送人
名称
NACCS CHINA CO., LTD
999 SILVER STREET, SHANGHAI, CHINA

住所
住所 St. 1
St. 2
Country-sub
電話番号
荷受人
名称
P005A5550000_-

住所
住所 St. 1
St. 2
Country-sub
電話番号
着荷通知先
(1)
P005A5550000_-

住所
住所 St. 1
St. 2
Country-sub
電話番号
着荷通知先
_-

子B/Lの情報登録

- 2件目の子B/Lの入力画面へ移動
- 最大20件まで登録可

先頭4桁はハウスB/Lを発行したNVOCCの混載コード(*)
を入力

*NACCS掲示板 > NACCS業務仕様・関連資料 >
業務コード集 > 「NACCS用船会社コード」で検索

NVC01:ハウスB/L貨物情報登録(登録・訂正・削除)

NVC01業務 入力画面 (繰返部下段)

(2)

住所			
住所 St. 1			
St. 2			
Country-sub	City	Postcode	Country
電話番号			
品目番号			
記号番号			
個数	-	総重量	-
ネット重量	-	容積	-
原産地	特殊貨物		
海上運賃	-	価格	-
仮陸揚識別	仮陸揚事由	仮陸揚期間	
運送予定期間	から	まで	
運送具	到着地	-	
他法令	1	2	3
記事	4	5	

仮陸揚貨物の保税運送を申告する場合に入力

- 仮陸揚貨物の場合、親B/Lの搬入確認登録前に本業務にて親B/Lと子B/Lの関連付けを行い、併せて本業務にて保税運送申告します。
- 親B/Lの搬入確認登録後は実施不可です。

NVC02:ハウスB/L貨物情報登録(関連付け)

NVC02業務 入力画面

処理区分*	<input type="radio"/> 2 (2 : 関連付け) <input type="radio"/> 3 : 取消																																								
マスターB/L番号*	ONEY0ABC123456789																																								
保税地域	1HE05																																								
提出先官署	<input type="text"/>																																								
ハウスB/L番号	<table border="1"> <tr><td>01</td><td>11AA1234567890</td><td>02</td><td>11AA2345678901</td></tr> <tr><td>03</td><td>11AA3456789012</td><td>04</td><td>11AA4567890123</td></tr> <tr><td>05</td><td>11AA5678901234</td><td>06</td><td></td></tr> <tr><td>07</td><td></td><td>08</td><td></td></tr> <tr><td>09</td><td></td><td>10</td><td></td></tr> <tr><td>11</td><td></td><td>12</td><td></td></tr> <tr><td>13</td><td></td><td>14</td><td></td></tr> <tr><td>15</td><td></td><td>16</td><td></td></tr> <tr><td>17</td><td></td><td>18</td><td></td></tr> <tr><td>19</td><td></td><td>20</td><td></td></tr> </table>	01	11AA1234567890	02	11AA2345678901	03	11AA3456789012	04	11AA4567890123	05	11AA5678901234	06		07		08		09		10		11		12		13		14		15		16		17		18		19		20	
01	11AA1234567890	02	11AA2345678901																																						
03	11AA3456789012	04	11AA4567890123																																						
05	11AA5678901234	06																																							
07		08																																							
09		10																																							
11		12																																							
13		14																																							
15		16																																							
17		18																																							
19		20																																							

2 : マスターB/LとハウスB/Lの関連付け
3 : 関連付けの取消

仮陸揚の場合で、次に該当する場合は入力

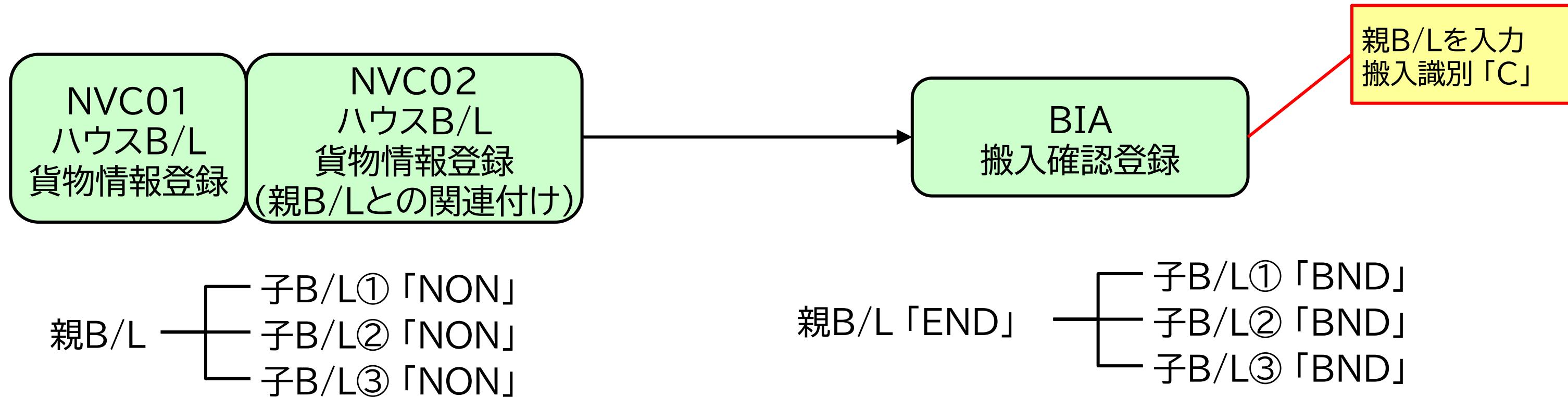
- ・混載親B/Lの積荷目録提出先官署と異なる官署を仮陸揚届提出先に指定する場合
- ・混載親B/Lの積荷目録情報が登録されていない場合

- ・NVC01業務にて既に親B/Lとの関連付けが行われている場合は、実施不要です。
- ・子B/L情報の登録がされてから登録日を含めて20日経過しても親B/Lとの関連付けの登録が行われない場合は、子B/L情報はシステムから削除されます。

混載仕分のタイミングと搬入確認登録

(1) 親B/LのBIA業務前にNVC01業務・NVC02業務をする場合

① 親B/L一括で搬入確認登録する場合



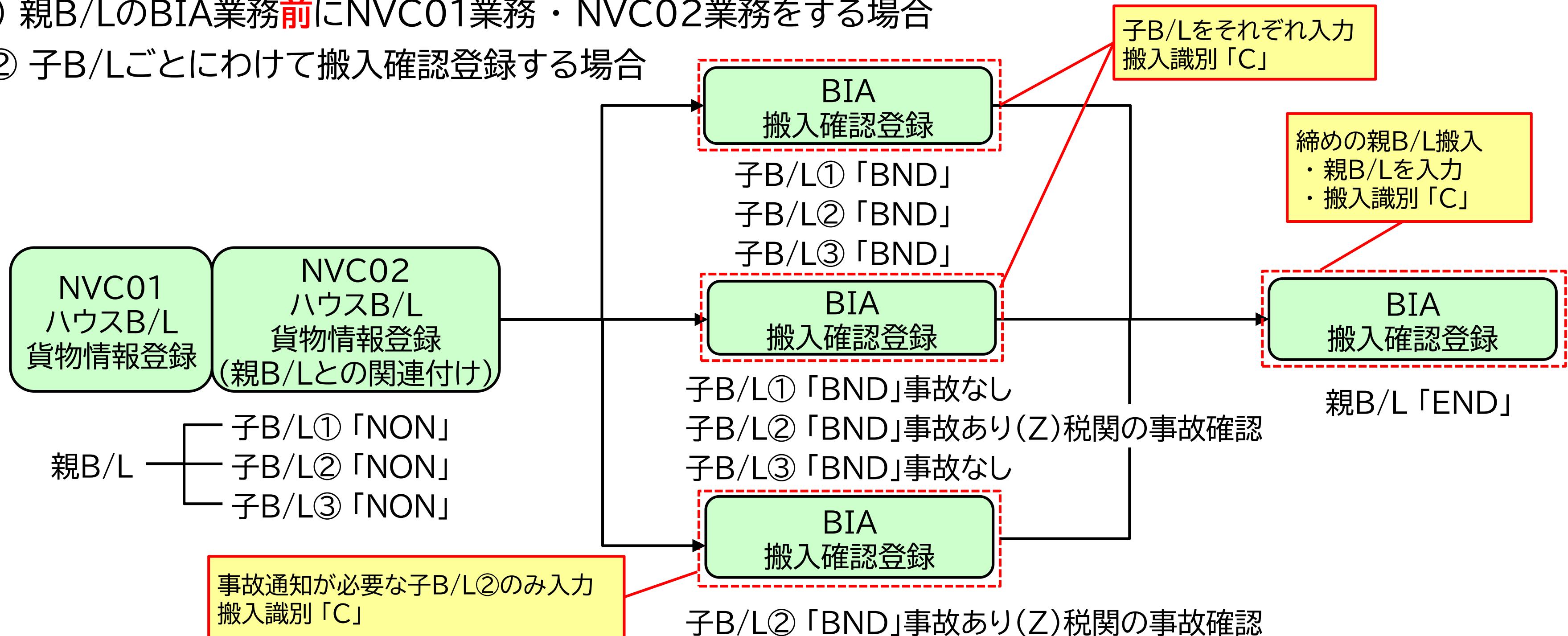
*かぎかっこ内は、ICG業務で照会した際に表示される貨物状況

- ・「NON」未搬入
- ・「BND」未許可蔵置中
- ・「END」削除表示設定(混載仕分済)

混載仕分のタイミングと搬入確認登録

(1) 親B/LのBIA業務前にNVC01業務・NVC02業務をする場合

② 子B/Lごとにわけて搬入確認登録する場合



*かぎかっこ内は、ICG業務で照会した際に表示される貨物状況

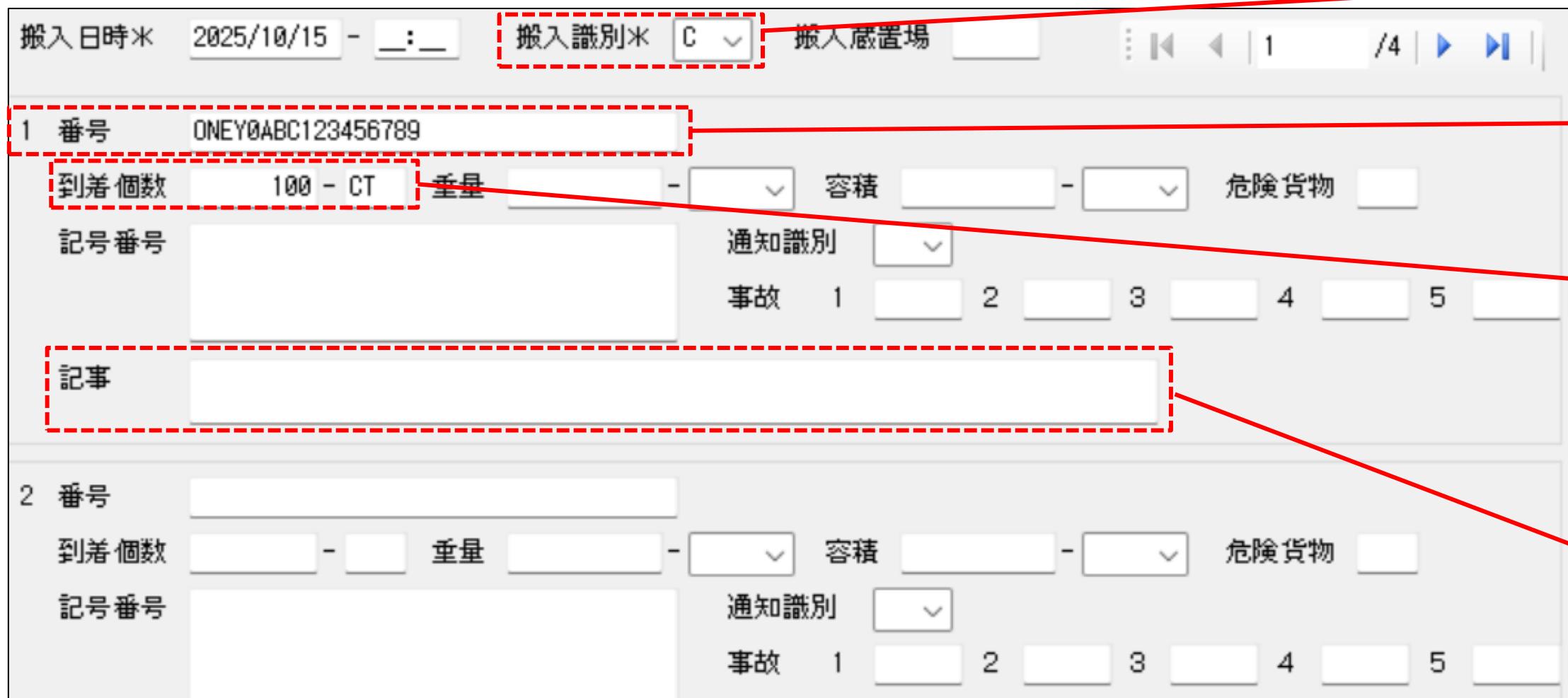
- ・「NON」未搬入
- ・「BND」未許可蔵置中
- ・「END」削除表示設定(混載仕分済)

混載仕分のタイミングと搬入確認登録

(1) 親B/LのBIA業務前にNVC01業務・NVC02業務をする場合

① 親B/L一括で搬入確認登録する場合

BIA業務 入力画面



The screenshot shows a software interface for 'BIA業務 入力画面' (Input Form for BIA Business). The form is divided into two sections: '1 番号' (Line 1) and '2 番号' (Line 2). Each section contains fields for '搬入日時' (Entry Date), '搬入識別' (Entry Identification), '搬入蔵置場' (Storage Location), and a navigation bar with buttons for '1', '4', and arrows. The '搬入識別' field is highlighted with a red dashed box and contains the value 'C'. The '1 番号' section has a red dashed box around its input fields: '番号' (Number) containing 'ONEY0ABC123456789', '到着個数' (Arrival Quantity) containing '100 - CT', '重量' (Weight), '容積' (Volume), and '危険貨物' (Dangerous Goods). The '2 番号' section has a red dashed box around its input fields: '番号' (Number), '到着個数' (Arrival Quantity), '重量' (Weight), '容積' (Volume), and '危険貨物' (Dangerous Goods). Below the sections are fields for '記号番号' (Symbol Number), '通知識別' (Notification Identification), and '事故' (Accident) with checkboxes for 1 through 5. A '記事' (Note) field is also present. The entire form is set against a light gray background.

「C(B/L単位による搬入確認)」を選択

親B/L番号を入力

搬入識別が「C」の時は必須入力

親B/L番号で一括して搬入確認登録を行う場合、記事欄を入力すると子B/Lの記事欄も上書きされる

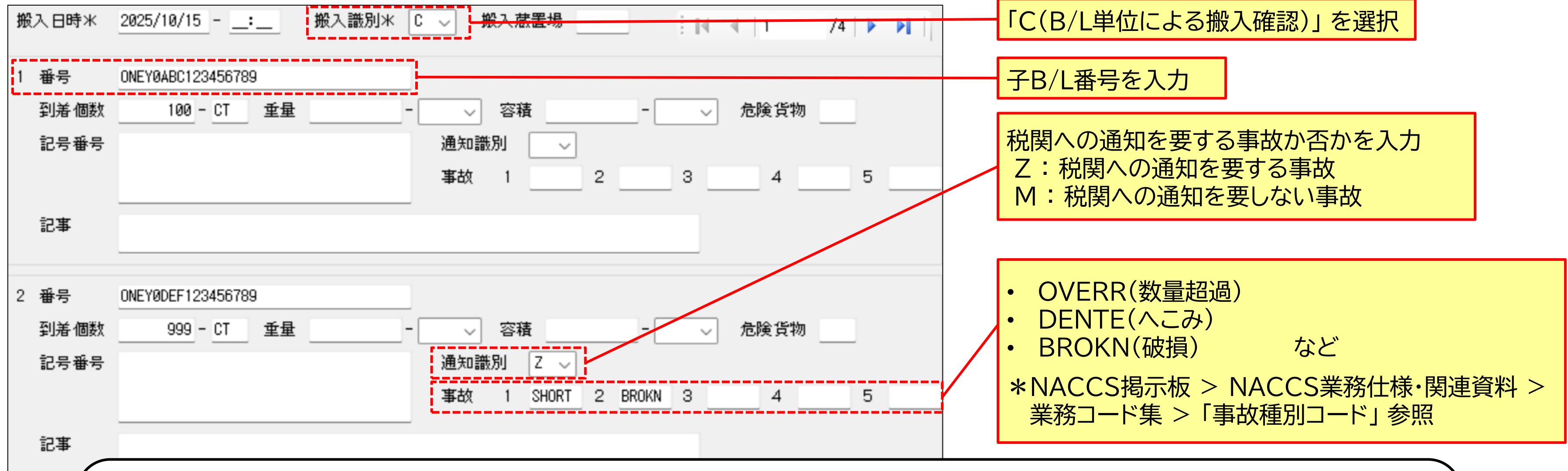
- BIA業務は貨物の搬入先の保税蔵置場が行います。
- 親B/L番号を入力することにより、親B/L 及び 親B/Lに関連付けられた全ての子B/Lの搬入確認登録を一括して行うことができます。

混載仕分のタイミングと搬入確認登録

(1) 親B/LのBIA業務前にNVC01業務・NVC02業務をする場合

② 子B/Lごとにわけて搬入確認登録する場合

BIA業務 入力画面



「C(B/L単位による搬入確認)」を選択

子B/L番号を入力

税関への通知を要する事故か否かを入力
Z : 税関への通知を要する事故
M : 税関への通知を要しない事故

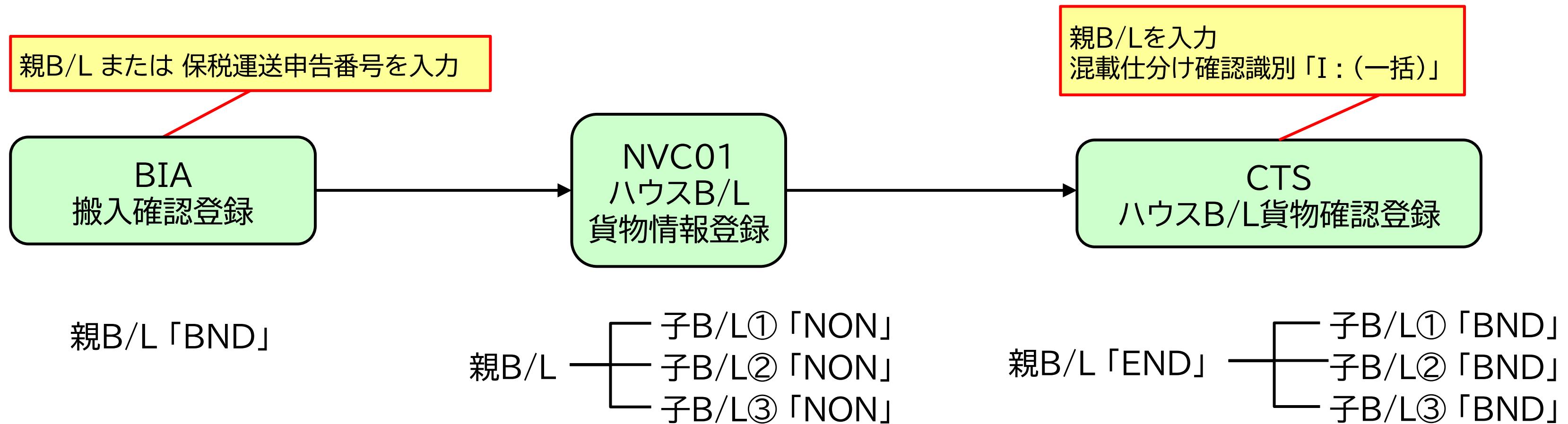
• OVERR(数量超過)
 • DENTE(へこみ)
 • BROKN(破損) など
 * NACCS掲示板 > NACCS業務仕様・関連資料 > 業務コード集 > 「事故種別コード」参照

- 子B/L番号を入力することにより、子B/Lごとに搬入確認登録を行うことができます。
その場合は、別途BIA業務にて親B/Lの搬入確認登録を行う必要があります。
- 子B/L単位と親B/L単位のBIA業務を連続して行うとシステム処理が正しく行われない可能性があります。
子B/Lの登録後、数分経ってから親B/Lの登録をするようにしてください。
- 搬入確認時に事故(不足・破損等)があった場合は、子B/L番号単位でBIA業務を行います。
- 税関に事故通知(Z)をした場合、該当子B/Lの貨物情報は保留状態となり、税関でのDMC(事故確認登録)が必要となりますので税関にご連絡下さい。

混載仕分のタイミングと搬入確認登録

(2) 親B/LのBIA業務後にNVC01業務・NVC02業務をする場合

① 親B/L一括で搬入確認登録する場合



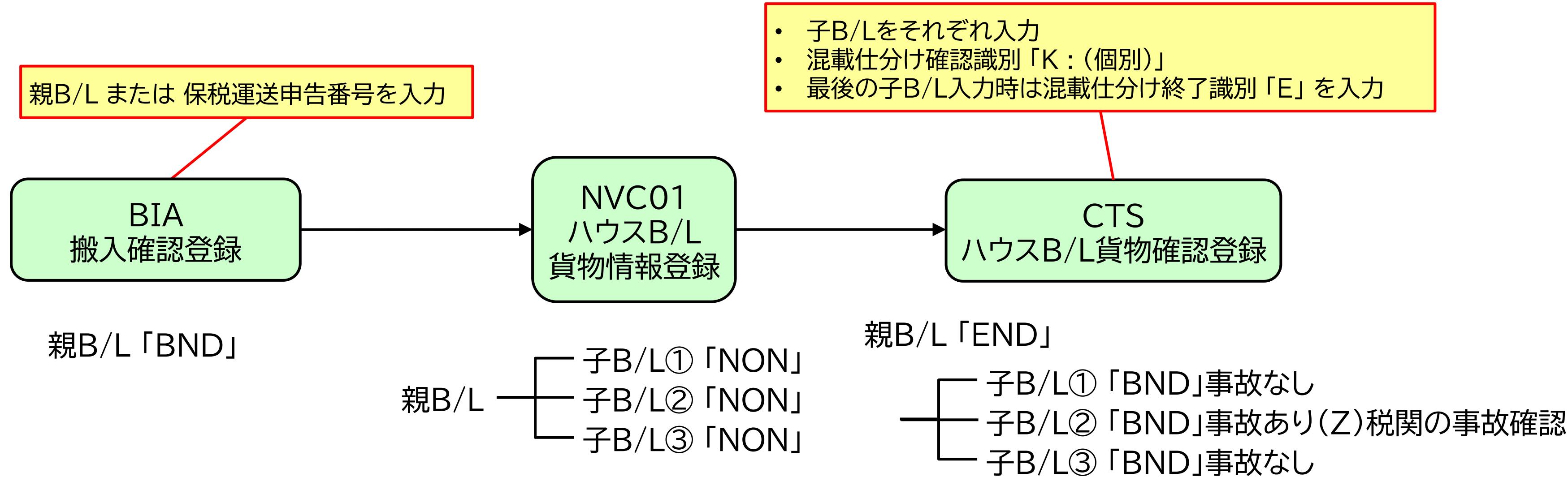
*かぎかっこ内は、ICG業務で照会した際に表示される貨物状況

- ・「NON」未搬入
- ・「BND」未許可蔵置中
- ・「END」削除表示設定(混載仕分済)

混載仕分のタイミングと搬入確認登録

(2) 親B/LのBIA業務後にNVC01業務・NVC02業務をする場合

② 子B/Lごとにわけて搬入確認登録する場合



*かぎかっこ内は、ICG業務で照会した際に表示される貨物状況

- ・「NON」未搬入
- ・「BND」未許可蔵置中
- ・「END」削除表示設定(混載仕分済)

(2) 親B/LのBIA業務後にNVC01業務・NVC02業務をする場合

① 親B/L一括で搬入確認登録する場合

CTS業務 入力画面

混載仕分確認識別 * I (I : 一括混載仕分確認 K : 個別混載仕分確認) 「I : 一括混載仕分確認を」入力

混載仕分終了識別 (E : 全混載子の仕分終了時)

01 B/L番号 ONEY0ABC123456789 親B/L番号を入力(1件のみ入力可)

個数 - 重量 - 容積 - 危険貨物

記号番号 通知識別

事故 1 2 3 4 5

記事

02 B/L番号

個数 - 重量 - 容積 - 危険貨物

記号番号 通知識別

事故 1 2 3 4 5

記事

本業務は、貨物の搬入先の保税蔵置場が行います。

CTS:ハウスB/L貨物確認登録 *親B/L番号単位

(2) 親B/LのBIA業務後にNVC01業務・NVC02業務をする場合

② 子B/Lごとにわけて搬入確認登録する場合

CTS業務 入力画面

混載仕分確認識別	混載仕分終了識別	子B/L番号	個数
K (I:一括混載仕分確認 K:個別混載仕分確認)	E (E:全混載子の仕分終了時)	01 B/L番号 ONEY0ABC123456789	99 - CT
I (I:一括混載仕分確認)	I (I:一括混載仕分終了時)	02 B/L番号 ONEY0DEF123456789	99 - CT

「K : 個別混載仕分確認」を入力

仕分終了時
(最後の子B/Lに対してCTS業務を行うとき)には
「E : 全混載子の仕分終了時」を入力

子B/L番号を入力(20件まで入力可)

貨物情報DBに登録されている情報を訂正する場合
は入力

税関に事故通知(Z)をした場合、該当の子B/Lの貨物情報は保留状態となり、税関でのDMC(事故確認登録)が必要となりますので
税関にご連絡下さい。

NVC01/NVC02の訂正・取消・削除

親B/LのBIA業務前		親B/LのBIA業務後	
		親B/Lの貨物状況 「END」でない	親B/Lの貨物状況 「END」
コードの 仕分保税 地域の 訂正	NVC01業務「5：訂正」で保税地域コードを上書き *「処理区分」「親B/L番号」「仕分保税地域」のみ入力 *登録済の子B/Lに対して仮陸揚貨物の保税運送を行う旨が登録されている場合は、混載仕分場所は訂正不可	① 左に同じ ② 保税蔵置場がCTS業務を実施 *確認識別「I：一括混載仕分確認」	訂正不可(税関に相談)
親B/L番号の 訂正	① NVC02業務「3：取消し」で誤った親B/L番号との関連付けを取消し *「処理区分」「親B/L番号」「仕分保税地域」「子B/L番号」は必須入力 ② NVC02業務「2：関連付け」で正しい親B/L番号と関連付け *①での送信済電文を再利用すれば入力箇所が最小限	① 左に同じ ② 左に同じ ③ 保税蔵置場がCTS業務を実施 *確認識別「I：一括混載仕分確認」を選択し正しい親B/L番号を入力	訂正不可(税関に相談)
子B/L番号の 訂正	① NVC01業務「1：削除」 *入力箇所は削除する「子B/L番号」 *親B/Lとの関連付け後であれば「親B/L番号」も入力 ② NVC01業務「9：登録」で正しい子B/L番号を登録		訂正不可(税関に相談)

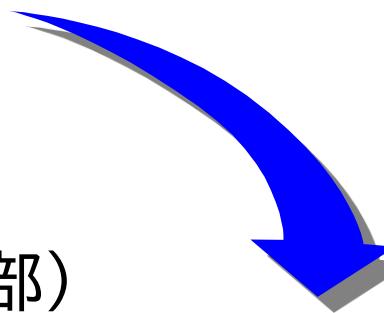
NVC01/NVC02の訂正・取消・削除

		親B/LのBIA(搬入確認登録)前		親B/LのBIA(搬入確認登録)後			
		親B/Lの貨物状況 「END」でない		親B/Lの貨物状況 「END」			
訂正	子B/Lの登録内容の訂正	① NVC11業務で訂正が必要な子B/L情報を呼出し ② NVC01業務「5：訂正」で訂正箇所を上書き *親B/Lとの関連付け後であれば「親B/L番号」も入力					
		① 保税蔵置場がSAI11業務で該当する子B/L情報を呼出し ② SAI業務で訂正箇所を上書き訂正					
追加	子B/Lの追加	NVC01業務「9：登録」で子B/L情報を入力		① 左に同じ ② 保税蔵置場がCTS業務を実施	保税蔵置場が子B/L単位で BIB業務を実施		
		NVC01業務「1：削除」で削除する「子B/L番号」を入力 *親B/Lとの関連付け後であれば「親B/L番号」も入力		削除不可(税関に相談)			
登録	子B/Lに対する孫B/Lを登録	登録不可 *子B/Lの搬入確認登録前は、子B/Lを親とする 混載貨物情報は登録不可		① 子B/Lを親としNVC01業務で孫B/Lを登録 ② 保税蔵置場がCTS業務を実施			

INV:ハウスB/L貨物情報照会

INV業務 入力画面

マスターB/L番号*



INV業務 結果 (共通部)

マスターB/L情報を表示

マスターB/L番号

船舶

航海番号

船会社

船卸港

入港年月日

C Y

船積港

保税地域

登録者

混載親B/L搬入済表示

共通部 繰返部

- 親B/Lが混載仕分けを行う保税地域等に搬入されているときは「Y」を表示
- 親B/L未搬入の場合は「ブランク」

- NVC01業務を行った利用者 または 混載仕分けを行う保税蔵置場は、本業務で混載親B/L番号に関連付けられた子B/L情報を照会できます。
- 混載子B/L情報に関連づけられた親B/L情報を調べるときは、ICG業務のTTL(全体情報)を利用します。

INV:ハウスB/L貨物情報照会

INV業務 結果（繰返部）

共通部	繰返部	ハウスB/L情報を表示					
1 ハウスB/L番号							
品名							
最終仕向地							
荷渡地							
荷送人	-						
名称							
住所							
住所 1							
2							
4							
電話番号							
荷受人	-						
名称							
個数	-	総重量	-				
ネット重量	-	容積	-				
原産地							
海上運賃		特殊貨物					
仮陸揚識別	-		-	価格	-		
運送予定期間				仮陸揚事由		仮陸揚期間	
運送具	/ /	から	/ /	まで			
他法令	1	到着地	-				
搬入済表示	2	3	4	5			
記事							

- ハウスB/Lが混載仕分けを行う保税地域等に搬入されているときは「Y」を表示
- 未搬入の場合は「ブランク」

参考

ICG業務 入力画面

貨物管理番号＊

指定情報

(指定情報)	T T L : 全体情報	D C L : 輸出入許可情報
	S M R : 概要情報	P R M : 保税運送申告等税関手続情報
C O N : 貨物状況情報	V A N : コンテナ貨物情報	
S H P : 荷送受人情報	D P R : 船積情報	
E N T : 搬入予定情報	R S H : 積戻し貨物到着時情報	
B N D, XXXXX : 入出庫管理情報	A R R : 船卸情報	
T R N : 搬出入情報	D M G : 事故情報	
D I T : 輸出入申告関連情報	H A N : 搬入時申告情報	
O L T : 保税運送関連情報	F T M : フリータイム情報	
	A M R : 出港前報告情報	
	H S T : 履歴情報	

輸入の場合 ⇒ 「B/L番号」を入力
輸出の場合 ⇒ 「輸出管理番号」を入力

個数・重量・品名等の貨物情報や通関状況 及び 保税地域等への搬出入状況を、貨物管理番号(B/L番号)単位に照会することができます。

ICG業務 結果 (TTL : 全体情報上段)

(全体情報)												
貨物管理番号	指定情報			次指定情報								
次貨物管理番号												
更新日時	更新業務	更新利用者	更新日時	更新業務	更新利用者	更新日時	更新業務	更新利用者	更新日時	更新業務	更新利用者	
/ /	- : :		/ /	- : :		/ /	- : :		/ /	- : :		
/ /	- : :		/ /	- : :		/ /	- : :		/ /	- : :		
/ /	- : :		/ /	- : :		/ /	- : :		/ /	- : :		
/ /	- : :		/ /	- : :		/ /	- : :		/ /	- : :		
/ /	- : :		/ /	- : :		/ /	- : :		/ /	- : :		
貨物状況	荷渡可能表示	<input type="checkbox"/>	貨物種別	<input type="checkbox"/>								
積戻し貨物表示	積戻し輸出管理番号											
混載表示	マスターB/L番号											
仕分仕合表示	仕分親貨物管理番号											
荷受形態	荷渡形態	<input type="checkbox"/>	運送形態	<input type="checkbox"/>	搬入種別	<input type="checkbox"/>	通関種別	<input type="checkbox"/>	事故確認表示	<input type="checkbox"/>	事故	<input type="checkbox"/>
記事												
品名	代表品目番号 <input type="text"/>											
記号番号												
総個数	-	総重量	-	ネット重量	-	総容積	-	総容積	-	総容積	-	
原産地	最終仕向地 <input type="text"/>											
貨物情報登録者	船会社	<input type="checkbox"/>	船舶代理店	<input type="checkbox"/>	通関業	<input type="checkbox"/>						
危険貨物	ブッキング番号				社内整理番号							
船舶	運航船会社 <input type="text"/> 航海番号 <input type="text"/>											
航海番号												
入港日	/ /	船卸港	<input type="checkbox"/>	船卸場所	<input type="checkbox"/>	-	船積港	<input type="checkbox"/>	船積場所	<input type="checkbox"/>	-	
出港予定日	/ /											

処理状況を時系列に表示

- 最新 更新業務：業務コードを表示
- 最新 更新利用者：利用者コードを表示

22 = 輸出貨物(積戻し含む)

23 = 輸入貨物

28 = 仮陸揚貨物

MAN = 貨物手作業移行

STP = 差止中

SSP = 訂正保留中

CHG = 航空貨物切替

END = 削除表示設定(仕分仕合済、デバンニング済等)

CCL = 船積確認済

TRN = 運送中

RS1 = リスク分析結果事前通知済(ハウスB/L起因)

DNC = 船卸許可申請中

RS2 = リスク分析結果事前通知済

ULP = 船卸許可済(船卸前)

M/F = 積荷目録提出済

NAM = 出港前報告未済

NTD = 出港日時報告未済

NON = 未搬入

ALT = 本船・心中扱貨物で要許可後変更

IS = 蔵入承認済(再蔵入承認済含む)

ISW = 蔵出輸入許可済

IST = AEO用蔵出輸入許可済

IMP = 輸入許可済(BP承認済含む)

EXP = 輸出許可済(積戻し許可済含む)

BND = 未許可蔵置中

ICG:貨物情報照会

ICG業務 結果 (TTL : 全体情報下段)

ICG業務送信時の貨物の蔵置場所・蔵置個数を表示
貨物が運送中の場合ブランク

CYO業務・BOC業務・BOA業務等の搬出登録
CYA業務・BIC業務・BIA業務等の搬入登録の履歴を表示

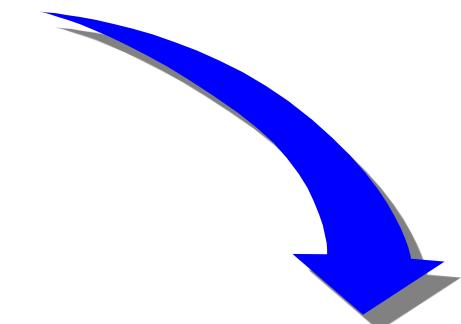
輸出入申告が行われている場合に出力
許可済の場合は許可日を出力

輸出入申告以外(OLT等)の申請情報を表示

- A : 船卸前
- B : 船卸済
- C : CY搬出済
- D : デバンニング済
- E : バンニング済
- F : CY搬入済
- G : 船積処理済

ICN業務 入力画面

コンテナ番号＊



- 1 : 削除表示
- 2 : 差止中
- 3 : 容器通関済 (コンテナリスト提出)
- 4 : 積荷目録提出前
- 5 : 積荷目録提出後、船卸前
- 6 : 蔵置中
- 7 : 運送中
- 8 : バンニング経由中

ICN業務 結果 (上段)

コンテナ番号	<input type="text"/>	次コンテナ番号＊	<input type="text"/>	最新更新日時	/ / - : : <input type="text"/>	最新更新業務	<input type="text"/>	最新更新利用者	<input type="text"/>	
4 : 空コンテナ 5 : 実入コンテナ	<div style="border: 2px dashed red; padding: 2px;"> コンテナ状況 空/実入 <input type="checkbox"/> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div>輸出入識別 <input type="checkbox"/></div> <div>船会社 <input type="checkbox"/></div> <div>コンテナオペレーション会社 <input type="checkbox"/></div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div>サイズ <input type="checkbox"/></div> <div>タイプ <input type="checkbox"/></div> <div>貨物数 <input type="checkbox"/></div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div>所有形態 <input type="checkbox"/></div> <div>バンニング形態 <input type="checkbox"/></div> <div>マニュアル輸出許可済識別 <input type="checkbox"/></div> </div> <div>卸コンテナ自動抽出対象外 <input type="checkbox"/></div> <div>搬出可能識別 <input type="checkbox"/></div>								22 : 輸出 23 : 輸入 28 : 仮陸揚	
荷渡形態	<input type="checkbox"/>	船舶コード	<input type="text"/> - <input type="text"/>		航海番号	<input type="text"/>	船卸港	<input type="text"/> - <input type="text"/>		
条約適用識別	<input type="checkbox"/>	積出港	入港年月日 <input type="text"/> / /		搬入年月日	<input type="text"/> / /	搬入確認者	<input type="checkbox"/>		
船舶コード	<input type="text"/> - <input type="text"/>		船積年月日	<input type="text"/> / /		搬出年月日	<input type="text"/> / /	搬出確認者	<input type="checkbox"/>	
積出港	<input type="checkbox"/>		船積年月日	<input type="text"/> / /		搬入年月日	<input type="text"/> / /	搬入確認者	<input type="checkbox"/>	
船卸年月日	<input type="text"/> / /		搬入年月日	<input type="text"/> / /		搬出年月日	<input type="text"/> / /	搬出確認者	<input type="checkbox"/>	
蔵置場所	<input type="checkbox"/> - <input type="checkbox"/> - <input type="checkbox"/>		搬入年月日	<input type="text"/> / /		搬出年月日	<input type="text"/> / /	搬出確認者	<input type="checkbox"/>	
発送地	<input type="checkbox"/> - <input type="checkbox"/>		搬入年月日	<input type="text"/> / /		搬出年月日	<input type="text"/> / /	搬出確認者	<input type="checkbox"/>	

ICN業務 結果 (下段)

搬入先	-												
経由地	-												
保税運送登録者		包括保税運送承認番号											
手続種別	<input type="checkbox"/>	提出番号等		手続年月日	/ /	登録者		コンテナ管理者					
仮陸揚届出官署	<input type="checkbox"/>	仮陸揚事由	<input type="checkbox"/>	仮陸揚期間	<input type="checkbox"/>								
パンニング	場所	地域名	年月日		情報登録者								
1			<input type="checkbox"/>	/ /									
2			<input type="checkbox"/>	/ /									
3			<input type="checkbox"/>	/ /									
4			<input type="checkbox"/>	/ /									
5			<input type="checkbox"/>	/ /									
シール番号	1	<input type="checkbox"/>	2	<input type="checkbox"/>	3	<input type="checkbox"/>							
	4	<input type="checkbox"/>	5	<input type="checkbox"/>	6	<input type="checkbox"/>							
ブッキング番号													
事故届出者													
事故	1	<input type="checkbox"/>	2	<input type="checkbox"/>	3	<input type="checkbox"/>	4	<input type="checkbox"/>	5	<input type="checkbox"/>	事故確認状況表示	<input type="checkbox"/>	
 1 /10 ▶ ▶ 													
01 貨物管理番号	<input type="text"/>												
品名	<input type="text"/>												
個数	-	<input type="checkbox"/>	許可・承認状況										<input type="checkbox"/>

当該コンテナに対して税関手続がされている場合に出力

DCN : 卸コンテナリスト提出

LCN : 積コンテナリスト提出

MCI : コンテナ輸入許可

OLC : コンテナ容器保税運送承認

KRR : 仮陸揚空コンテナの仮陸揚届出

当該コンテナに紐づいているB/L番号
または 貨物管理番号を出力

IWS:貨物在庫状況照会

IWS業務 入力画面

保税地域コード

コンテナ／貨物識別＊

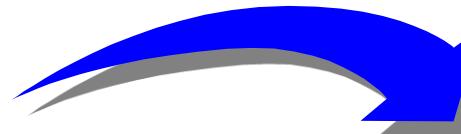
輸出入識別＊

在庫識別

搬入日順出力

B : 貨物
C : コンテナ
D : コンテナ一覧
E : 蔵入承認済貨物

22 : 輸出(積戻しを含む)
23 : 輸入
28 : 仮陸揚



IWS業務 結果 (B : 貨物)

ファイル(F) 表示(V)

保税地域 コンテナ／貨物識別 輸出入識別
搬入日順出力 スペース：番号の昇順に出力
1 : 搬入日の過去日から出力
9 : 搬入日の最新日から出力

	貨物管理番号	品名	個数	単位	搬入日	通関業	許可状況
1							
2							
3							
4							

B/L番号 または 貨物管理番号
単位で出力

IWS業務 結果 (C : コンテナ)

ファイル(F) 表示(V)

保税地域 コンテナ／貨物識別 輸出入識別
搬入日順出力 スペース：番号の昇順に出力
1 : 搬入日の過去日から出力
9 : 搬入日の最新日から出力

	コンテナ番号	リスト提出番号	ブッキング番号	空／ 実入	サ イ ズ タ イ プ	搬入日	搬出可
1							
2							
3							
4							

コンテナ番号単位で出力

保税地域単位に蔵置中の貨物 または コンテナの在庫状況を照会することができます。

その他情報照会業務

主な情報照会業務

- IOL(保税運送申告照会)業務

保税運送申告・包括保税運送承認に係る個別運送 または 特定保税運送の情報を照会します。

- IBI(輸入貨物搬入予定照会)業務

保税運送承認済・包括保税運送承認に係る個別運送情報登録済 または 特定保税運送登録済の貨物の情報を、到着地単位に貨物管理番号の一覧として照会します。

- IEC(輸出貨物搬入予定照会)業務

「輸出貨物情報登録」業務が行われた貨物のうち、保税地域に搬入予定の貨物の情報を、保税地域単位 かつ 搬入予定日単位に輸出管理番号の一覧として照会します。

業務リンク機能

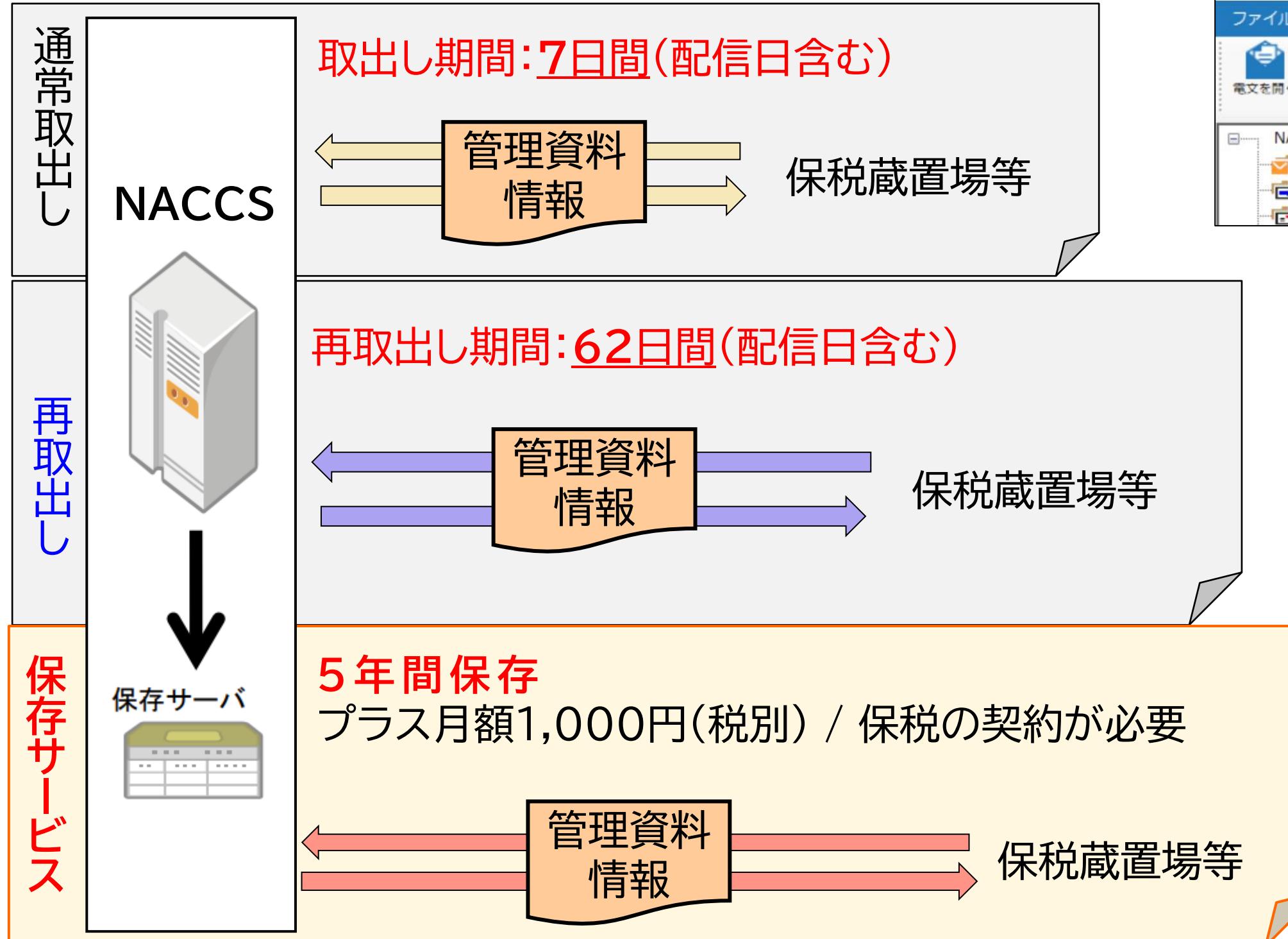
ICG業務 結果 (TTL : 全体情報上段)



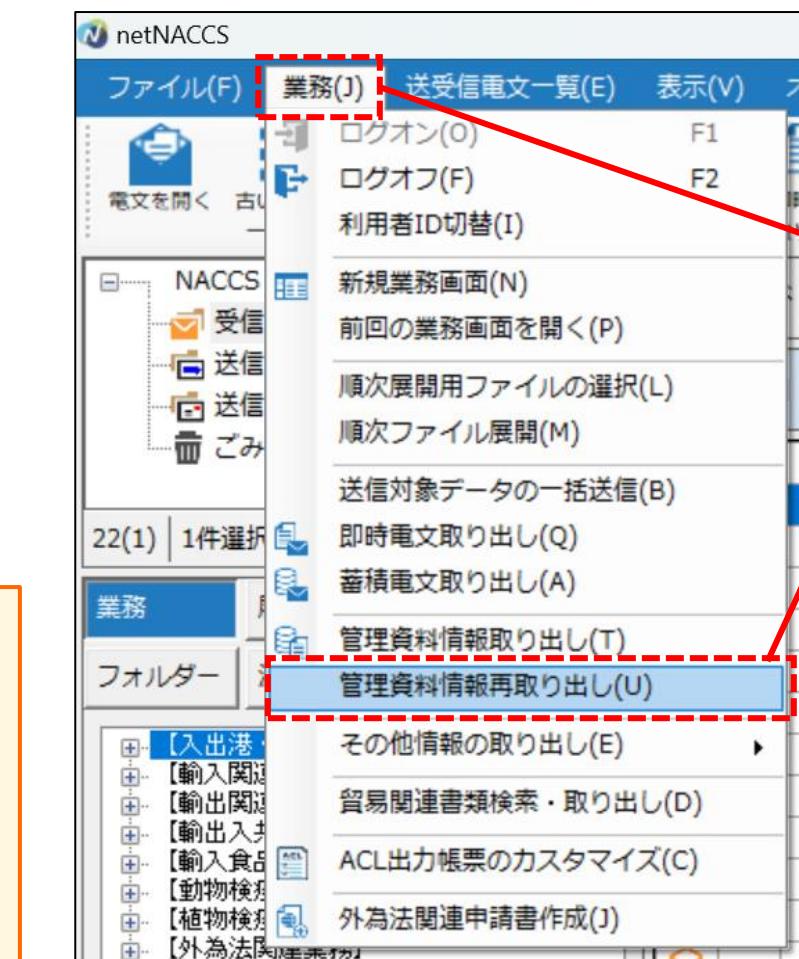
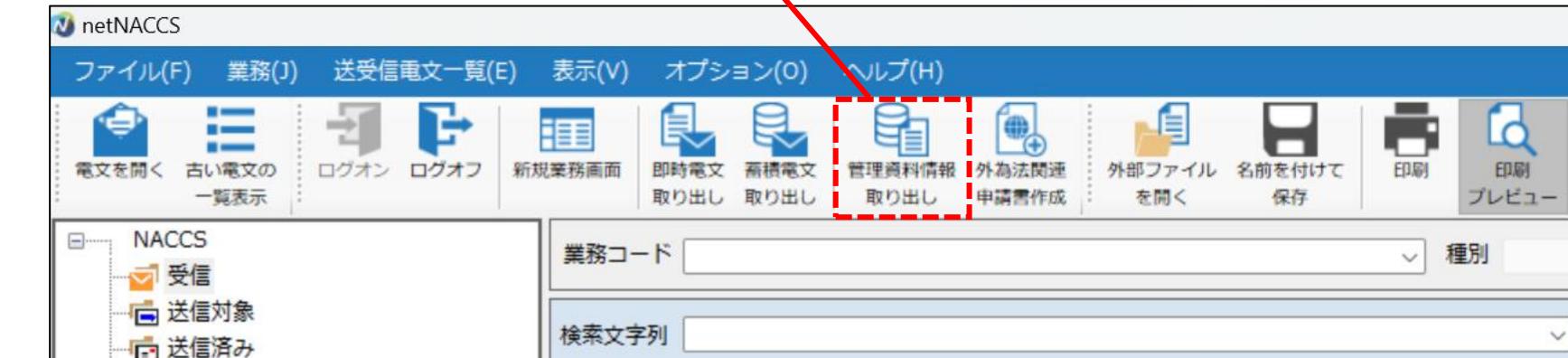
ICG業務・ICN業務などの照会業務により表示された記号番号等のうち、別の照会業務を実施可能な場合にその照会業務を自動起動することができます。

管理統計資料

管理統計資料について



【管理資料情報取り出し】ボタンから取得



【業務】
↓
【管理資料情報再取り出し】
から取得

DLH01(保税管理資料再出力依頼情報登録・変更)
業務による取出要求

管理資料の取得漏れは保税台帳の未記帳になる場合があります。上記期間に取得漏れがないよう管理が必要です。

管理統計資料について

保税台帳として取扱うことができる管理資料(保存サービスの対象)

番号	管理資料情報名	出力コード	周期	
G01	輸入貨物搬出入データ	SBS1400	週報	月曜
G02	輸出貨物搬出入データ	SBT0200	週報	火曜
G05	貨物取扱等一覧データ	SBS1700	週報	火曜
T19	航空輸入貨物搬出入データ	ABS6900	日報	
T20	航空輸入貨物取扱等一覧データ	ABS7000	日報	
S13	航空輸出貨物取扱等一覧データ	ABT6300	日報	
S14	航空輸出貨物搬出入データ	ABT6400	日報	

海上

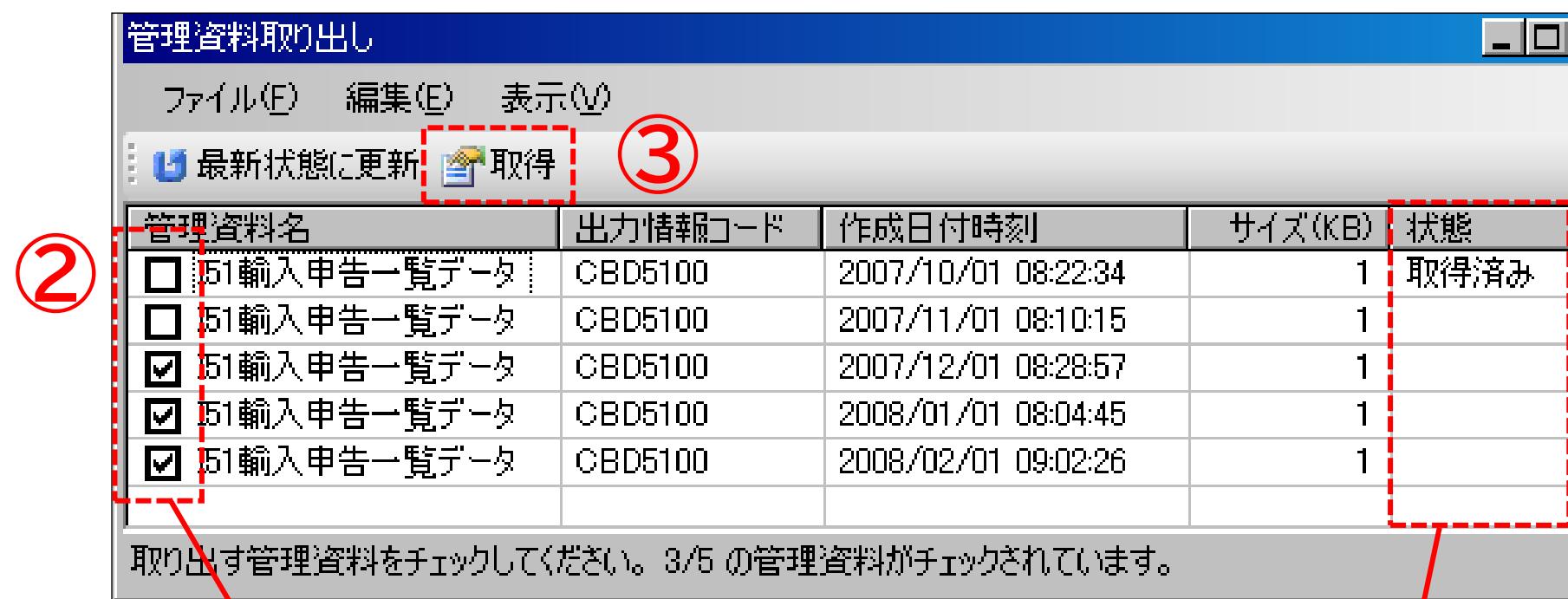
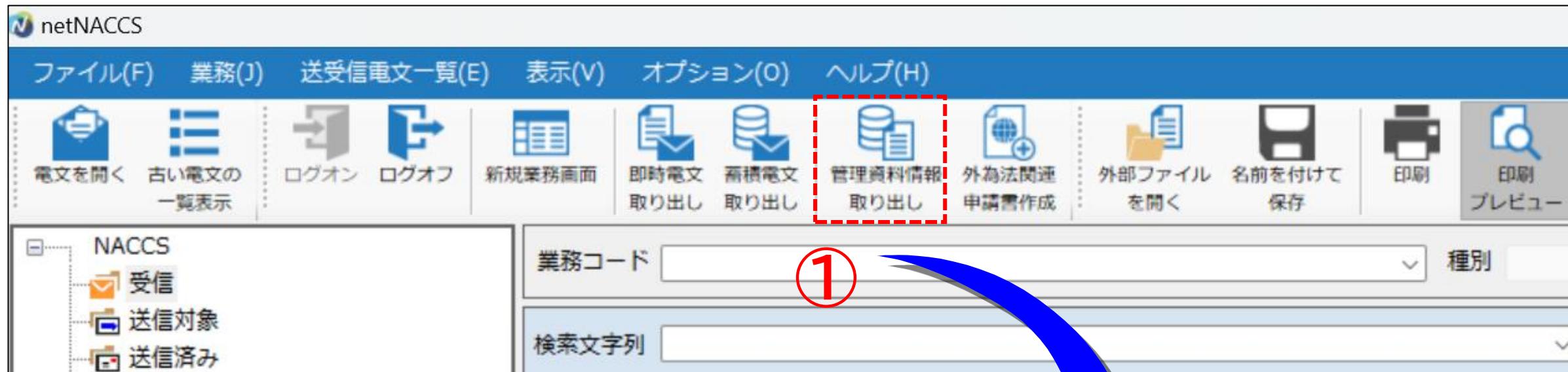
航空

名前	作成日	配信年月日 / 時刻	更新日時
G01輸入貨物搬出入データ080114_1AHB4_20080115072453.csv			2015/11/09 16:17
G01輸入貨物搬出入データ080121_1AHB4_20080122070928.csv			2015/11/09 16:17
G01輸入貨物搬出入データ080128_1AHB4_20080129073304.csv			2015/11/09 16:17
G02輸出貨物搬出入データ080114_1AHB4_20080115072453.csv			2015/11/09 16:17
G02輸出貨物搬出入データ080121_1AHB4_20080122070928.csv			2015/11/09 16:17
G02輸出貨物搬出入データ080128_1AHB4_20080129073304.csv			2015/11/09 16:17

取得漏れを防ぐためにファイル名の「**作成日**」を確認しましょう。

- 海上は週報での配信のため、**作成日は1週間おき**です。
- 航空は日報での配信のため、**作成日は連続した日付**です。

管理統計資料の取出し

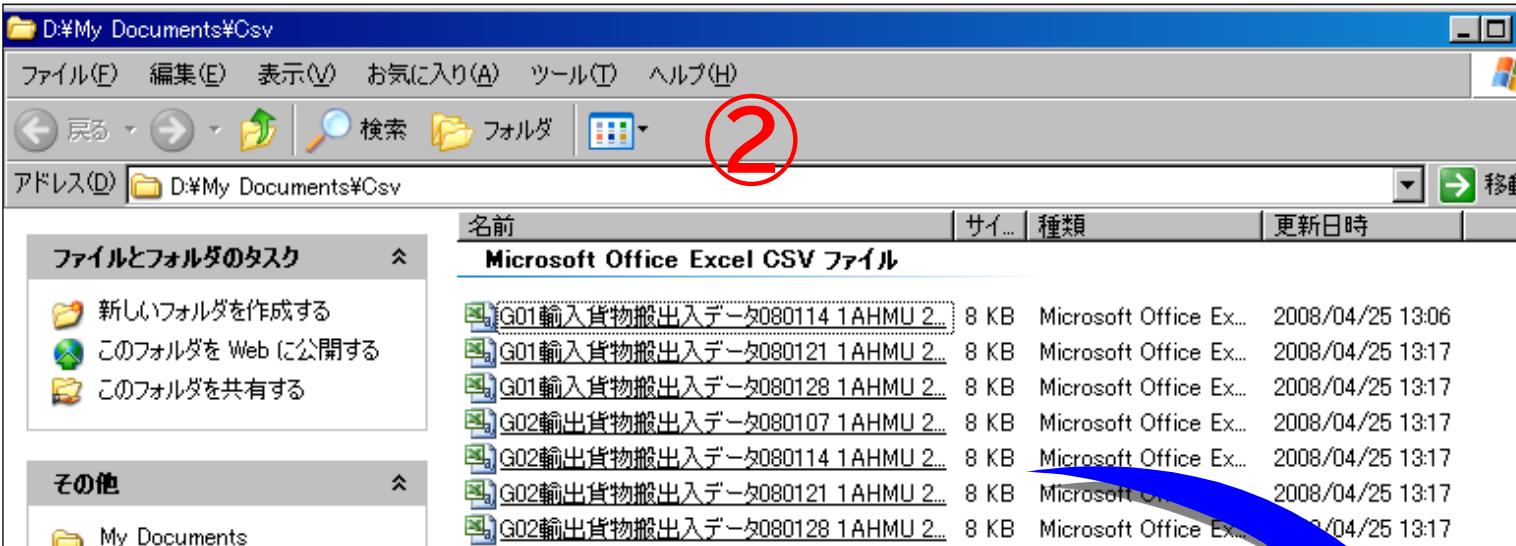
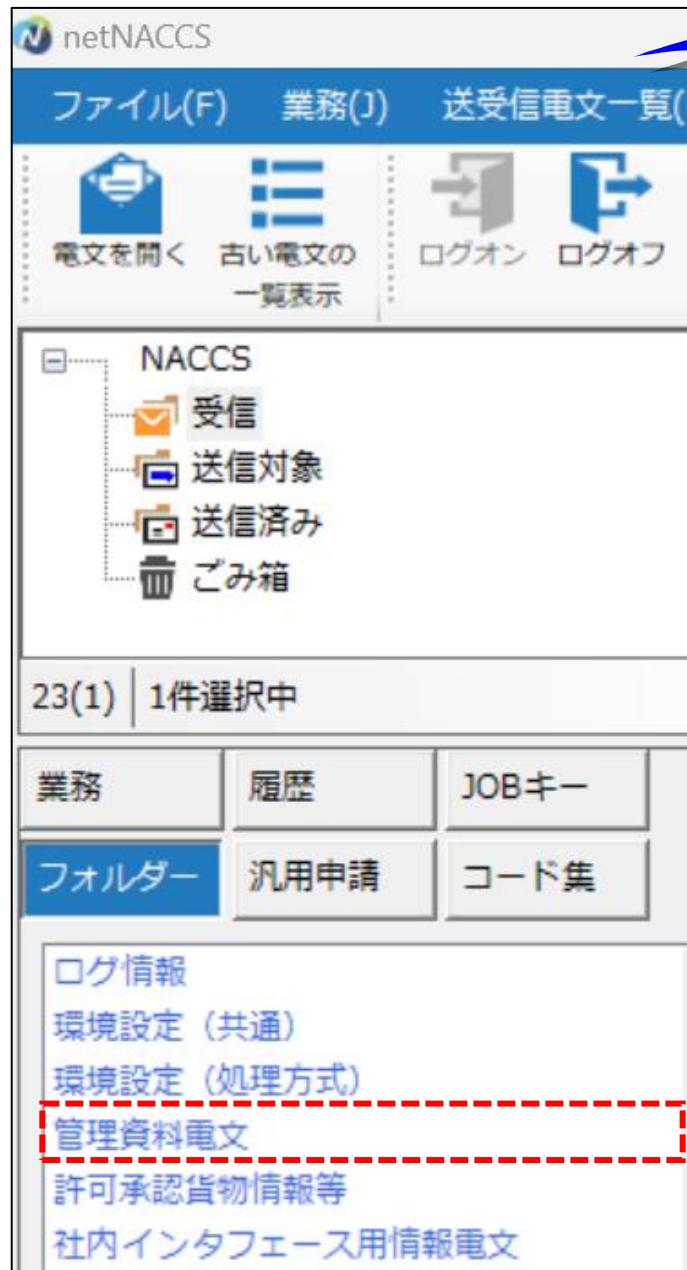


- 取出したい管理資料をチェック
- まとめてチェックしたい場合は、右クリックしサブメニューを利用

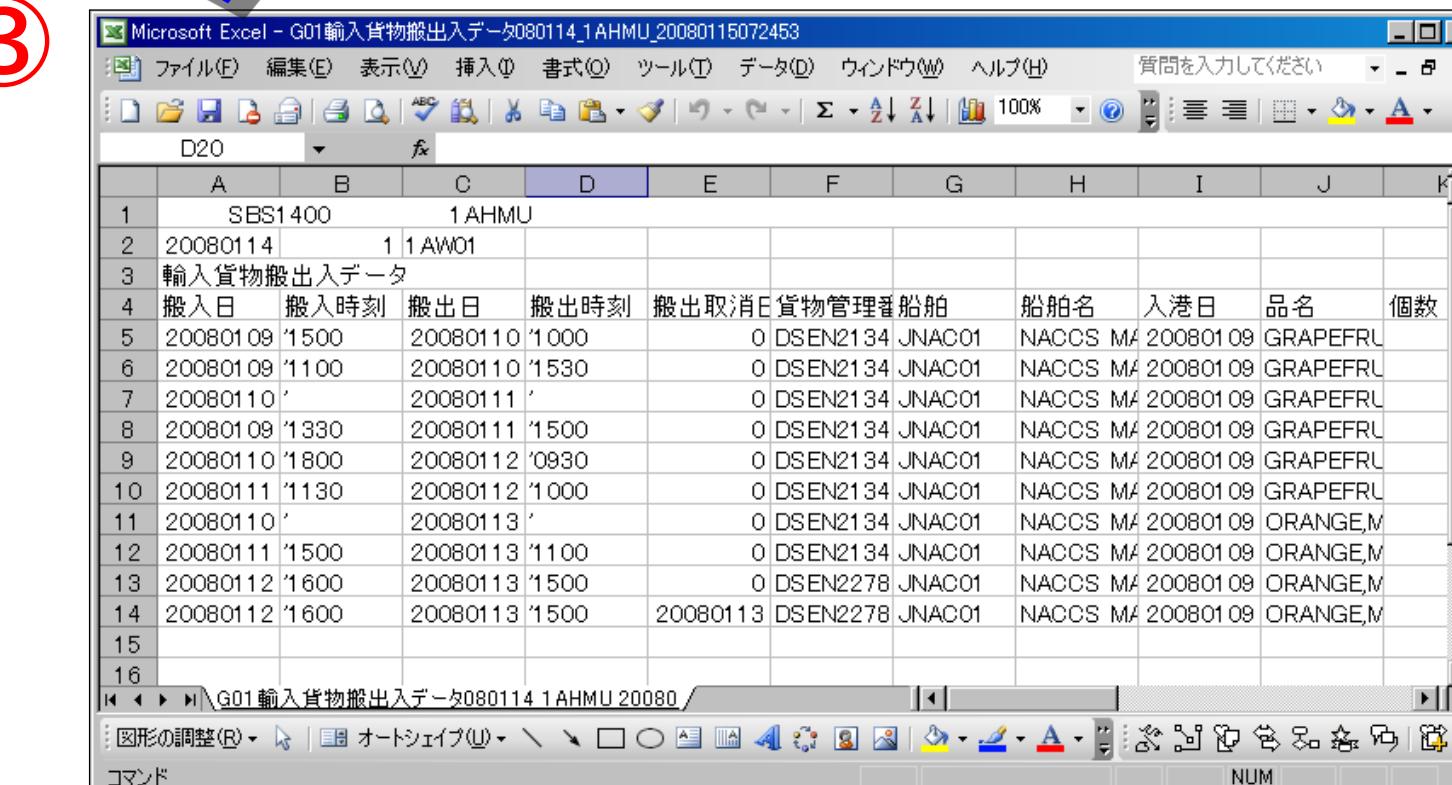
取出後は状態欄が「取得済み」に変更

- ① パッケージソフトの上部メニューから【管理資料情報取り出し】をクリックします。
- ② 取出、または再取出したい管理資料を☑選択します。
- ③ 【取得】ボタンをクリックします。

管理統計資料の展開



- ① 【フォルダ】タブの【管理資料電文】をクリックします。
- ② 管理資料電文が保存されているフォルダが開きます。開きたいファイルをダブルクリックし展開します。
- ③ 管理資料電文を表計算ソフトで開きます。
(画面はMicrosoft社のMS-Excelで展開したもの)



	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1		SBS1400		1AHMU							
2	20080114		1	1AW01							
3				輸入貨物搬出入データ							
4	搬入日	搬入時刻	搬出日	搬出時刻	搬出取消E	貨物管理番	船舶	船舶名	入港日	品名	個数
5	20080109	'1500	20080110	'1000	0	DSEN2134 JNAC01	NACCS MA	20080109	GRAPEFRU		
6	20080109	'1100	20080110	'1530	0	DSEN2134 JNAC01	NACCS MA	20080109	GRAPEFRU		
7	20080110	'	20080111	'	0	DSEN2134 JNAC01	NACCS MA	20080109	GRAPEFRU		
8	20080109	'1330	20080111	'1500	0	DSEN2134 JNAC01	NACCS MA	20080109	GRAPEFRU		
9	20080110	'1800	20080112	'0930	0	DSEN2134 JNAC01	NACCS MA	20080109	GRAPEFRU		
10	20080111	'1130	20080112	'1000	0	DSEN2134 JNAC01	NACCS MA	20080109	GRAPEFRU		
11	20080110	'	20080113	'	0	DSEN2134 JNAC01	NACCS MA	20080109	ORANGE,M		
12	20080111	'1500	20080113	'1100	0	DSEN2134 JNAC01	NACCS MA	20080109	ORANGE,M		
13	20080112	'1600	20080113	'1500	0	DSEN2278 JNAC01	NACCS MA	20080109	ORANGE,M		
14	20080112	'1600	20080113	'1500	20080113	DSEN2278 JNAC01	NACCS MA	20080109	ORANGE,M		
15											
16											

管理統計資料の活用(保税台帳の作成について)

(1) NACCSの管理資料を活用した保税台帳

特定の期間中に保税蔵置場より全量搬出のあった輸出入貨物の搬出入データ、貨物取扱 及び 見本持出のデータを保税蔵置場単位に蓄積し、管理資料(CSV形式)として毎週特定の曜日に提供しています。

(2) 保税管理資料保存サービス

保税管理資料データの取出し期間(保存期間)を**5年間**(通常は62日間)とするサービス「保税管理資料保存サービス」を提供しています。

ご利用にはあらかじめ利用契約の変更手続きが必要となります。

(ご利用料金：1利用者コード毎に月額1,000円)

注意点

- マニュアル処理された場合、従来どおり別途保税台帳に記帳する必要があります。
- 2025年4月1日より関税法基本通達(34の2-4, 34の2-9)の改正に伴い、電磁的記録により保税台帳を保存する場合の事前の税關への届出は不要となりましたが、社内管理規定に「帳簿の概要(保存方法を含む)」を規定する必要があります。具体的な取扱は管轄税關の保税部門にご確認ください。

保税ポータルはこちら

<https://www.customs.go.jp/hozei/hozeiportal.html>

管理統計資料の活用(保税台帳の作成について)

海上 管理資料情報名

【G01. 輸入貨物搬出入データ】

前週中に保税地域より搬出(積戻し貨物含む)のあった輸入貨物の搬出入データを保税地域単位に出力します。
なお、搬出取消しのあった輸入貨物のデータも出力します。

【G02. 輸出貨物搬出入データ】

前週中に保税地域より搬出(船積み含む)のあった輸出貨物の搬出入データを保税地域単位に出力します。
なお、搬出取消しのあった輸出貨物のデータも出力します。

【G05. 貨物取扱等一覧データ】

前週中に貨物取扱登録、貨物取扱許可された貨物の取扱等一覧データを保税地域単位に出力します。
また、見本持出許可申請 または 見本持出確認登録が行われた貨物においては、一定期間経過後に保税地域単位に出力します。

航空 管理資料情報名

【S13. 航空輸出貨物取扱等一覧データ】

前日中に貨物取扱登録(仕分け 及び 仕合せの場合を除く)、貨物取扱許可された輸出貨物の取扱等一覧データを保税蔵置場単位に出力します。
また、見本持出許可申請 または 見本持出確認登録が行われた貨物においては、一定期間経過後に保税蔵置場単位に出力します。

【S14. 航空輸出貨物搬出入データ】

前日中に保税蔵置場より搬出入のあった輸出貨物のデータを保税蔵置場単位に出力します。
なお、搬出取消しや訂正のあった輸出貨物のデータも出力します。

【T19. 航空輸入貨物搬出入データ】

前日中に保税蔵置場より搬出入のあった輸入貨物のデータを保税蔵置場単位に出力します。
なお、搬出取消しや訂正のあった輸入貨物のデータも出力します。

【T20. 航空輸入貨物取扱等一覧データ】

前日中に貨物取扱登録(改裝・仕分けの場合を除く)、貨物取扱許可された輸入貨物の取扱等一覧データを保税蔵置場単位に出力します。
また、見本持出許可申請 または 見本持出確認登録が行われた貨物においては、一定期間経過後に保税蔵置場単位に出力します。

対象管理資料を5年間保存

- ・対象管理資料を5年間保存します。
- ・管理資料再出力依頼(DLH01)業務の利用により、必要な時に対象管理資料の再取り出しが可能です。

BCP対策

- ・管理資料は災害に強い高品質なデータセンターに設置されたサーバー(NACCS)で保管され、バックアップとして安心してお預けいただけます。

コスト削減・低価格

- ・対象管理資料を5年間保存し保税管理資料保存サービスの利用料金は、「月額 1,000円(税抜)」です。
- ・弊社のデータセンターを利用する為、自社システムを構築するよりも、運用コストを抑えることが可能と考えられます。

サービス対象管理資料

		業務仕様書番号	管理資料名	出力情報コード	周期	備考
1	航空	T19	航空輸入貨物搬出入データ	ABS6900	日報	
2		T20	航空輸入貨物取扱等一覧データ	ABS7000	日報	
3		S13	航空輸出貨物取扱等一覧データ	ABT6300	日報	
4		S14	航空輸出貨物搬出入データ	ABT6400	日報	
5	海上	G01	輸入貨物搬出入データ	SBS1400	週報	月曜日配信
6		G05	貨物取扱等一覧データ	SBS1700	週報	火曜日配信
7		G08	輸入貨物コンテナ関連データ	SBS1800	週報	月曜日配信
8		G02	輸出貨物搬出入データ	SBT0200	週報	火曜日配信
9		G09	輸出貨物コンテナ関連データ	SBT0500	週報	火曜日配信

*利用可能業種：CY・保税蔵置場・航空会社・機用品業

*サービスの利用料金は、1利用者コード毎に月額1,000円(税抜)です。

*DLH01業務の従量料金は、4円(プランA) または 5円(プランB)です。

保税管理資料保存サービス

お申込み方法

・利用申込の入力例(変更申込)

「II-8 保税管理資料保存サービスの変更」をご参照のうえ、
NSS(NACCSサポートシステム)よりお申込みください。

【契約手続(NSS)】のメニュー ボタンをクリック



NACCS掲示板

TOP NACCSのご利用方法 契約手続(NSS) NACCS業務仕様・関連資料 よくある問合せ NACCS情報プラザ®

運転状況

正常運転中 (13:00現在)
稼働時間<24時間> (計画停止を除く)

お知らせ

- NACCS [NACCS情報プラザ]新着情報の掲載について(2025年10月15日)
- NACCS [NACCS掲示板]アクセス集中改善のお知らせ(2025年10月14日)
- NACCS [注意喚起]当社の名を騙った詐欺メールにご注意ください。(2025年10月14日)
- NACCS 総合運転試験用パッケージソフトの本番化バージョンアップについて(2025年10月14日)
- NACCS 業務コード集更新のお知らせ(2025年10月14日)

新着一覧へ

NACCS 運転状況メール配信サービス

WebNACCS 出港前報告制度 NACCSサポートシステム <NACCS 利用申込等の電子申請> マルチペイメント (MPN) 利用方法 リアルタイム口座申込み

契約手続(NSS)

【利用申込の入力例(変更申込)】
をクリック

NSSログイン

利用申込の入力例(新規申込)

利用申込の入力例(変更申込)

業種別システム設定

請求関係

利用者コード、利用者ID、業種等の変更

II-1 利用者コードの追加申込

II-2 識別番号追加

II-3 識別番号の追加(他事業所と利用者コードを共用する場合)

II-4 業種の追加・廃止

II-5 管理統計資料の区分変更

II-6 保税管理資料保存サービスの変更

II-7 保税管理資料保存サービスの変更

II-8 保税管理資料保存サービスの変更

【II-8 保税管理資料保存サービスの変更】
のPDFマニュアル参照